プログラム

一般演題(口頭)

International Session(Oral)

一般演題(ミニオーラル)

演題番号(一般演題(口頭/ミニオーラル)

21 - 9 - O01 - 1

21：発表日　9：会場　O01：セッション番号　1：セッション内での発表順

O01*

[*]＝優秀演題候補セッション

発表日

21：11月21日(土)
22：11月22日(日)
23：11月23日(月・祝)

会場

9：第9会場
10：第10会場
12：第12会場
17：第17会場
M1：ミニオーラル会場1
M2：ミニオーラル会場2
M3：ミニオーラル会場3
M4：ミニオーラル会場4
M5：ミニオーラル会場5
M6：ミニオーラル会場6

11月21日(土)　ミニオーラル会場1（ホテル金沢　2F　ダイヤモンド）

一般演題(ミニオーラル)1　10:00〜11:30

ポリファーマシー1

座長：木村　丈司（鳥取大学医学部附属病院薬剤部）
中村　安孝（大阪公立大学医学部附属病院薬剤部）

21-M1-MO1-1　薬剤総合評価調整加算算定症例における介入理由の実態調査と算定促進に向けた検討

○明石　岩雄、長郷　千香子、四方　公亮、栗原　香織、島崎　博士、川久保　孝
東京慈恵会医科大学附属病院薬剤部

21-M1-MO1-2　教育介入が薬剤総合評価調整加算に与える影響と算定実態に影響する要因の探索

○澤田　理子、吉田　麻子、松井　礼子、長島　浩二、土屋　亜祐美、高梨　理紗子、沼田　理子、増井　良輔、山口　大樹、真鍋　春希、西村　富啓
国立国際医療センター薬剤部

21-M1-MO1-3　入院時面談を活用した薬剤総合評価調整加算算定促進への取り組み

○田中　千都、田中　こずえ、山下　恵梨香、林　恵理子、竹内　美咲、藤井　咲穂、橋本　拓巳、中澤　陽加、村島　杏、友保　結衣、中村　充希、波多野　亜希、内山　雄太、菊野　亜美、山村　智代
野崎徳洲会病院

21-M1-MO1-4　急性期病院におけるポリファーマシー対策活動に対する入院前問診票の有用性の検討

○坂梨　綾香、大野木　希、大友　真祐子、大石　綾香、佐々木　麻里、村上　礼隆、長藤　多香美、後藤　千栄、植竹　宣江、北本　真一
地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立北部医療センター安佐市民病院薬剤部

21-M1-MO1-5　回復期病棟カンファレンスへの継続介入による処方適正化への取り組み

○嶋　彩夏、副島　將司、山本　大策、村瀬　久美、中野　聡、小川　遼、海瀬　有沙、上野　遥、石渡　誠果、戸田山　菜奈、画星　春香、久保田　絢斗、長澤　真利絵
AMG桜ヶ丘中央病院薬剤科

21-M1-MO1-6　生成AI支援で開発した院内オフライン型ポリファーマシー評価ツールの試行

○深井　雄太、乙部　拓也、熊本　みな子、田中　晃佑、梅原　健吾、佐藤　祐佳、西村　祐香、斉藤　諒、佐藤　かずえ
国立病院機構北海道がんセンター

21-M1-MO1-7　高齢入院患者における持参薬の抗コリン薬負荷に関する実態調査

○荒川　宗徳、服部　雄司
国立病院機構東近江総合医療センター薬剤部

21-M1-MO1-8　STOPP criteria ver3・日本語版Beers criteriaを用いた減薬支援における臨床的有用性の検討

○小山　晃平、武川　奈央、阪東　芳則、澤野　真優、大野　峻
勤医協中央病院薬剤部

21-M1-MO1-9　「日本版抗コリン薬リスクスケール」搭載のデータベース開発〜OTC医薬品を含む製品単位への展開と総抗コリン薬負荷の可視化〜

○小倉　麻美[1]、溝神　文博[2,3]、米谷　典[1]、大塚　美也子[1]、石川　理奈[1]、阿部　純子[1]
[1]データインデックス株式会社、[2]国立長寿医療研究センター薬剤部、
[3]国立長寿医療研究センタージェロサイエンス研究センター高齢者薬物療法研究グループ

一般演題（ミニオーラル）7　13:20～14:20

優秀演題候補セッション1

座長：佐藤　淳子（(独)医薬品医療機器総合機構安全管理監）
寺薗　英之（鹿児島大学病院薬剤部）

21-M1-MO7-1　高齢造血器腫瘍患者におけるPRO-CTCAEの有用性を規定するG8スコアによる層別化

○平川　正宏[1]、尾田　一貴[1,2]、森岡　淳子[3]、高濱　啓太[4]、得能　成美[4]、下村　泰三[5]、鈴島　仁[5]、池田　徳典[6]、城野　博史[1,2]
[1]熊本大学病院薬剤部、[2]熊本大学大学院薬学教育部臨床薬物動態学分野、[3]福田病院薬剤科、
[4]くまもと森都総合病院薬剤部、[5]くまもと森都総合病院血液内科、[6]崇城大学薬学部

21-M1-MO7-2　trastuzumab deruxtecan治療における有害事象とFibrosis-4 indexの関連：後方視的検討

○轟　咲菜、慶　元箕、山賀　亮祐、伊東　俊雅
東京女子医科大学附属足立医療センター

21-M1-MO7-3　免疫チェックポイント阻害薬使用後の造影剤過敏症発症に対する血球比率の影響

○那須　彩果[1]、鳥居　昌太[2,3]、鳥居　綾[4]、高木　舞友子[1]、本間　崇正[2]、榊原　隆志[2]、舘　知也[3]、日々　陽子[4]、滝本　典夫[2]、林　高弘[1]
[1]金城学院大学薬学部、[2]刈谷豊田総合病院薬剤部、[3]名古屋市立大学大学院薬学研究科、
[4]名古屋市立大学大学院医学研究科

21-M1-MO7-4　経口高カリウム血症治療薬による鎮痛薬の吸着能と薬効への影響に関する基礎的検討

○植松　勇伍、武林　祥吾、水野　友理、緒方　文彦、川崎　直人
近畿大学薬学部医療薬学科公衆衛生学研究室

21-M1-MO7-5　ヒト皮膚における新規プレガバリン経皮吸収製剤の透過性および皮膚内分布

○坂間　利奈[1,2]、永尾　美智瑠[3]、寺内　涼[1,2]、吉川　雅之[3]、齋藤　清美[1,2]、田島　正教[1,2]、杉山　恵理花[1,2]
[1]昭和医科大学大学院薬学研究科薬物動態学分野、[2]昭和医科大学薬理科学研究センター、
[3]昭和医科大学薬学部病院薬剤学講座

21-M1-MO7-6　免疫性血小板減少性紫斑病に対しエルトロンボパグ投与下で母乳育児を継続し得た1例

○高多　結奈[1,2,3]、津田　竜広[2]、神原　悠輔[3]、格谷　美奈子[1]、屋木　佑太[1]、石塚　日菜子[1]、加藤　敦[1]
[1]富山大学附属病院薬剤部、[2]富山大学産科婦人科学教室、[3]富山大学附属病院血液内科

一般演題（ミニオーラル）13　14:25～15:25

優秀演題候補セッション2

座長：佐藤　淳子（(独)医薬品医療機器総合機構安全管理監）
寺薗　英之（鹿児島大学病院薬剤部）

21-M1-MO13-1　生成AIを活用したナレッジマネジメントと業務効率化の取り組み -NotebookLMとClaude Codeを用いたデジタルクローン構築-

○加藤　豊範、町田　祐実子、馬場　裕美、秋川　佳美、岡　みちる、渡邉　雄貴
小林記念病院薬剤科

21-M1-MO13-2　院内文書検索RAGにおける軽量オンプレミスLLMの比較検討―薬剤師業務を対象とした実務有用性評価―

○田中　和行、佐古　有紀、河瀬　志保
地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立舟入市民病院薬剤科

21-M1-MO13-3 外部評価法を用いたテイコプラニン母集団薬物動態モデルの日本人成人への適応の評価

○清水　優貴[1,2]、渡邉　武明[2]、川久保　萌子[2]、佐藤　大輔[2]、門田　佳子[3]、花田　和彦[1]
[1]明治薬科大学薬学部薬物動態学研究室、[2]国際医療福祉大学市川総合病院薬剤部、
[3]東京歯科大学口腔科学研究センター

21-M1-MO13-4 非結核性抗酸菌症治療における有害事象関連中止に対する臨床指標の有用性

○木村　直登[1]、太田　涼介[1]、村木　正人[2]、平田　敦士[1]
[1]近畿大学奈良病院薬剤部、[2]近畿大学奈良病院呼吸器・アレルギー内科

21-M1-MO13-5 タゾバクタム・ピペラシリン投与患者の低カリウム血症発現状況と関連因子の検討

○伊藤　健剛、玉木　慎也
KKR札幌医療センター薬剤科

21-M1-MO13-6 胎盤透過性の個体間変動を考慮した生理学的薬物速度論モデルによる妊婦プラバスタチン投与時の胎児曝露予測

○土谷　聡耀[1]、水谷　桜[1]、黒沢　健[1]、千葉　康司[2]、Tatiana Nanovskaya[3]、野口　幸希[1]、登美　斉俊[1]
[1]慶應義塾大学薬学部、[2]横浜薬科大学薬学部、[3]テキサス大学医学部ガルベストン校

一般演題（ミニオーラル）19　15:35〜16:35

優秀演題候補セッション3

座長：津田　真弘（福井大学医学部附属病院）
西森　健（石川県健康福祉部薬事衛生課）

21-M1-MO19-1 急性期心臓リハビリテーション患者における薬剤数増加とADL低下との関連：疾患修飾薬導入時代に求められる質的処方適正化

○吉川　黎[1]、小瀬　英司[2,3]、堀田　佳汰[1]、尾崎　暁久[1]、深谷　寛[1]
[1]順天堂大学医学部附属順天堂医院、[2]順天堂大学薬学部臨床薬理学分野、[3]順天堂大学大学院薬学研究科

21-M1-MO19-2 レンボレキサント使用推進は処方構造を変えた：分割時系列解析による睡眠薬および抗精神病薬処方の変化

○森　光輝[1]、大橋　健吾[1]、木村　美智男[1]、吉田　光代[2]、富田　顕旨[3]、宇佐美　英績[1]
[1]大垣市民病院薬剤部、[2]大垣市民病院看護部、[3]大垣市民病院精神神経科

21-M1-MO19-3 自治体エンディングノートにおける薬剤関連項目の実態

○土井　信幸[1]、秋山　滋男[2]、小見　暁子[1]
[1]高崎健康福祉大学薬学部地域医療薬学研究室、[2]昭和薬科大学臨床薬学教育研究センター

21-M1-MO19-4 骨折リエゾンサービス運用前後における骨粗鬆症治療薬導入実績と薬剤師介入の実態

○熊谷　もなみ[1]、平井　浩二[1]、小林　綾子[1]、竹内　萌[1]、鈴木　智裕[2]、田中　美穂[3]、小野瀬　喜道[4]、坂上　逸孝[1]
[1]聖マリアンナ医科大学病院薬剤部、[2]聖マリアンナ医科大学病院リハビリテーション技術部、
[3]聖マリアンナ医科大学病院看護部、[4]聖マリアンナ医科大学病院整形外科学

21-M1-MO19-5 薬剤業務向上加算を活用した出向による外来化学療法における薬剤師業務拡大と地域連携体制整備

○岩本　茉樹[1,2]、早野　絢子[2]、仲本　あゆみ[2]、立川　茉梨絵[1]、西畠　悠[1]、松浦　徹[1]、秦　晃二郎[1]、吉永　裕助[2]、渡邊　裕之[1]
[1]医療法人徳洲会福岡徳洲会病院薬剤部、[2]社会医療法人陽明会小波瀬病院薬剤部

21-M1-MO19-6　自己効力感(Bandura理論)に基づく臨床研究研修会の教育効果

○高嶋　泰之[1,2]、大神　正宏[1,3]、四十物　由香[1,4]、中村　隆二[1,5]、溝口　綾子[1,6]、佐藤　淳也[7]、堀越　建一[8,10]、本間　真人[9,10]
[1]茨城県病院薬剤師会臨床研究推進委員会、[2]筑波大学つくば臨床医学研究開発機構臨床研究推進センター、[3]茨城県立中央病院薬剤局薬剤科、[4]株式会社日立製作所日立総合病院薬務科、[5]水戸済生会総合病院薬剤部、[6]慶友会守谷慶友病院薬局、[7]湘南医療大学薬学部、[8]茨城県立こども病院薬剤部、[9]筑波大学附属病院薬剤部、[10]茨城県病院薬剤師会

一般演題(ミニオーラル)25　16:40～17:40

ポリファーマシー2

座長：津田　真弘（福井大学医学部附属病院）
西森　健（石川県健康福祉部薬事衛生課）

21-M1-MO25-1　地域包括ケア病棟におけるポリファーマシーの解消に向けた現状調査―減薬方法の探索的分析―

○岡田　有未[1]、吉川　明良[1]、開　浩一[2]、木村　幸司[1]
[1]広島国際大学薬学部医療薬学研究センター、[2]安佐医師会病院薬剤科

21-M1-MO25-2　当院におけるポリファーマシーの現状と解決、またその患者さんの病歴との関係の考察

○中村　誓志[1]、角村　純一[2]、舛尾　和子[3]、大窪　尚子[5]、大窪　博[4]
[1]堺フジタ病院薬局、[2]消化器外科、[3]循環器内科、[4]整形外科、[5]内科

21-M1-MO25-3　持参薬データを用いた整形外科におけるポリファーマシーの傾向に関する研究

○増子　未紗[1]、福島　駿介[1]、大木　稔也[2]、山本　裕己[2]、酒井　良子[1]、赤沢　学[1]
[1]明治薬科大学薬学部公衆衛生・疫学研究室、[2]イムス三芳総合病院

21-M1-MO25-4　NDBオープンデータからみたCOVID-19流行期の年齢別ポリファーマシー介入動向と保険薬局の役割

○三宅　健文[1,2,3]、坂東　理絵[1]、橋本　麻衣[4]、門脇　大介[4]
[1]社会医療法人誠光会淡海医療センター薬剤部、[2]社会医療法人誠光会淡海ふれあい病院薬剤科、[3]神戸学院大学薬学部、[4]崇城大学薬学部医療薬剤学研究室

21-M1-MO25-5　地域医療におけるポリファーマシーの実態と阻害因子の検討―薬局薬剤師調査からみた病院・薬局連携と診療報酬改定の影響―

○櫛田　宏幸、中野　一也、本田　富得
国立病院機構大阪南医療センター

21-M1-MO25-6　保険薬局におけるポリファーマシー対策の取り組み実態調査

○臼井　孝[1,3]、小山　裕之[2]、平木　秀輔[3]
[1](株)フロンティア、[2]ココペン(合)、[3]関西学院大学経営戦略研究科

11月21日(土)　ミニオーラル会場2（ホテル金沢　2F　ダイヤモンド）

一般演題(ミニオーラル)2　10:00～11:30

外来薬剤師業務1

座長：祖川　倫太郎（佐賀大学医学部附属病院薬剤部）
齋藤　義正（国立がん研究センター中央病院薬剤部）

21-M2-MO2-1　当院におけるがん薬物療法体制充実加算の取り組み

○久田　真規子[1,2]、桑田　直樹[1,2]、東畑　葵[1]、向井　裕香[1]、秦　真由美[2,3]、川瀬　朋乃[2,4]
[1]市立豊中病院薬剤部、[2]市立豊中病院外来治療センター、[3]市立豊中病院看護部、[4]市立豊中病院消化器外科

21-M2-MO2-2　当院の乳腺外来における薬剤師外来の取り組みと実情

○高木　明子、高本　裕子、長谷川　優里香、江尻　莉彩、牛丸　星、正木　拓也、
長島　裕樹
医療法人徳洲会吹田徳洲会病院

21-M2-MO2-3　ロルラチニブ治療患者に対する専用問診票を活用した薬剤師外来の取り組み

○立花　京香[1]、後藤　健志[1]、阿知波　あかり[1]、竹下　正文[2]
[1]社会医療法人杏嶺会一宮西病院薬剤科、[2]社会医療法人杏嶺会一宮西病院呼吸器内科

21-M2-MO2-4　外来がん薬物療法における薬剤師処方提案の構造解析とプロトコール化候補の探索

○小暮　宗介、丹野　真佐史、上原　将史、高橋　真貴子、高畠　啓輔、原澤　秀樹
河北総合病院薬剤部

21-M2-MO2-5　外来がん化学療法患者に対するトレーシングレポートの活用と薬薬連携の強化

○松本　彩子、中西　真也、奥野　昌宏、松岡　勇作、森本　茂文
神戸市立西神戸医療センター薬剤部

21-M2-MO2-6　医師を対象としたアンケート調査による薬剤師の外来診察同席業務の臨床的意義の検討

○宮崎　琴音[1]、加藤　紘大[1]、加藤　州[1]、古岡　桃果[1]、石坂　真由[1]、上澤　笙太[1]、
福田　有紀子[2]、鈴木　秀隆[1]、近藤　直樹[1]
[1]国立がん研究センター東病院薬剤部、[2]国立がん研究センター東病院TR支援室

21-M2-MO2-7　外来がん薬物療法における薬剤師診察前面談の有用性評価：患者および医師アンケート調査

○川原出　真唯、田内　淳子、工藤　彰、渡部　大介、浅野　智央、齋藤　義正、橋本　浩伸
国立がん研究センター中央病院薬剤部

21-M2-MO2-8　外来がん化学療法における情報提供書の利活用状況と治療に与える影響に関する調査

○山本　倫数、濱田　達志、吉澤　典成、草野　早紀、中田　将基、青山　瑛里子、
草薙　みか
八尾徳洲会総合病院薬剤部

21-M2-MO2-9　診察前面談における面談環境に関する検討―個室から外来化学療法室の処置ブースへの変更が面談時間と薬学的介入に及ぼす影響―

○眞弓　健介[1,2]、川野　智美[1]、嘉村　有紗[1]、森島　惠理佳[1]、下村　真代[1]、三角　紳博[2]、
山形　真一[1]
[1]国立病院機構別府医療センター薬剤部、[2]国立病院機構熊本医療センター薬剤部

一般演題（ミニオーラル）8　13:20〜14:20

YIAセッション1（学生）

座長：外山　聡（新潟大学医歯学総合病院薬剤部）
亀井　美和子（帝京平成大学薬学部）

21-M2-MO8-1　SGLT2/DPP4阻害薬の使用と低血糖の発生に関する後ろ向きコホート研究

○有賀　かりん、遠藤　萌音、坂田　有希、宮村　莉里花、高畠　佳純、大場　延浩
日本大学薬学部薬剤疫学研究室

21-M2-MO8-2　母体リトドリン投与による新生児低血糖と関連する胎盤遺伝子の探索

○保坂　真衣[1]、梶野　真由[2]、板谷　歩果[3]、藤田　有美[4]、川上　貴裕[3]、石本　尚大[3]、
崔　吉道[3]
[1]金沢大学医薬保健学域薬学類、[2]徳島大学先端酵素学研究所統合病態生理学分野、[3]金沢大学附属病院薬剤部、
[4]慶應義塾大学薬学部薬学科

21-M2-MO8-3　フィブラートの使用と末期腎不全の発生に関する後ろ向きコホート研究

○井上　汀子[1]、直井　道雅[1]、伊東　莉々香[1]、関口　彩[1]、菅野　淳史[2]、大原　宏司[2]、
柴田　ゆうか[2]、西　圭史[2]、高畠　佳純[1]、大場　延浩[1]
[1]日本大学薬学部薬剤疫学研究室、[2]日本大学薬学部薬剤師教育センター

21-M2-MO8-4　ACE阻害薬と血液浄化関連機器の併用禁忌・注意記載不整合の評価

○伊藤　拓巳、小倉　悠馬、金城　天花、久保田　滉大、齋藤　澪、白井　晴、藤本　隼颯、
宮里　倫、藤原　裕未、新海　良祐、野村　彩衣、富田　隆
国際医療福祉大学成田薬学部薬学科

21-M2-MO8-5　地質学的要因とアトピー性皮膚炎治療薬の都道府県別処方量解析；エコロジカル研究

○西澤　侑祐、新海　良祐、篠原　紘希、塚瀬　成、富田　隆
国際医療福祉大学成田キャンパス薬学部

21-M2-MO8-6　地質学的要因と尋常性ざ瘡治療薬の都道府県別処方量解析；エコロジカル研究

○篠原　紘希、新海　良祐、西澤　侑祐、塚瀬　成、富田　隆
国際医療福祉大学成田キャンパス薬学部

一般演題（ミニオーラル）14　14:25～15:25

YIAセッション2（社会人1）

座長：外山　聡（新潟大学医歯学総合病院薬剤部）
亀井　美和子（帝京平成大学薬学部）

21-M2-MO14-1　エドキサバンの投与量と安全性についての後方視的観察研究

○高井　祐哉、伴　晶子、小林　義和、山下　美星、川原　聖也、筧　由紀子
公立西知多総合病院薬剤科

21-M2-MO14-2　超高齢者を対象とした大腿骨近位部骨折の危険因子に関する検討

○加藤　拓真[1]、松岡　まりあ[1]、田代　匠[1]、安達　尚哉[1]、山本　吉章[1]、三井　陽二[1]、
納村　直希[2]
[1]国立病院機構金沢医療センター薬剤部、[2]国立病院機構金沢医療センター整形外科

21-M2-MO14-3　外来化学療法におけるトレーシングレポートへのコメント付き全件返信導入が薬局薬剤師による提案内容および臨床介入に与える影響

○杉村　優衣[1]、武井　優輝[1]、野本　敦文[1]、手島　勲[1]、野本　奈津実[1]、川島　瑞生[1]、
三宅　優子[1]、川上　有彩[1]、光永　義治[1]、渡部　多真紀[1,2]、長瀬　幸恵[1,2]、安野　伸浩[1,2]
[1]帝京大学医学部附属病院薬剤部、[2]帝京大学薬学部

21-M2-MO14-4　外来薬剤師によるトレーシングレポートの介入状況

○村瀬　正、朝比奈　直樹、村端　恵里圭、小野　優希、宮田　拓周、来住　友希、坂本　芽依、
伊藤　彩芽、外口　真子、畑本　慶太
医療法人田中会武蔵ヶ丘病院薬剤部

21-M2-MO14-5　持続可能な供給体制構築を目的とした医薬品共同配送モデル導入における評価体制の構築

○小野澤　壮平[1]、東恩納　司[1]、勝部　理早[1]、濱野　裕章[1]、西原　茂樹[1]、坪井　美知恵[2]、
鍛治園　誠[2]、山下　博行[3]、松山　哲史[2]、座間味　義人[1]
[1]岡山大学病院薬剤部、[2]岡山市立市民病院薬剤部、[3]岡山大学病院

21-M2-MO14-6 PERSEUS-HF試験における薬剤師の取り組み－包括的薬剤管理プログラムの初期介入内容－

○柴崎　由実[1]、八島　秀明[1,2]、鏡　和樹[3]、小保方　優[3]、石井　秀樹[3]、荒木　拓也[1,2]、山本　康次郎[1,2]
[1]群馬大学医学部附属病院薬剤部、[2]群馬大学大学院医学系研究科臨床薬理学講座、[3]群馬大学医学系研究科循環器内科

一般演題（ミニオーラル）20　15:35～16:35

YIAセッション3（社会人2）

座長：豊見　敦（日本薬剤師会）
大井　一弥（鈴鹿医療科学大学薬学部）

21-M2-MO20-1 抗体薬物複合体由来の遊離MMAEのLC-MS/MS測定法開発とその臨床応用

○鈴木　郁海、佐藤　聖、長　邑花、八木　達也、川上　純一
浜松医科大学医学部附属病院薬剤部

21-M2-MO20-2 Prognostic Nutritional Indexと治療継続期間・治療強度の関連：NSCLC患者におけるICI併用化学療法での後方視的検討

○藤本　愛理[1]、升井　亮介[2]、上野　拓也[2]、岡本　龍郎[3]、山形　真一[1]
[1]国立病院機構別府医療センター薬剤部、[2]国立病院機構別府医療センター呼吸器内科、[3]国立病院機構別府医療センター呼吸器外科

21-M2-MO20-3 急性腎障害回復期のバンコマイシン投与設計における実測Ccr活用の有用性

○立中　志門、磯田　和也、伊藤　ゆり子、岡野　麻衣、川上　貴裕、坪内　清貴、石本　尚大、崔　吉道
金沢大学附属病院薬剤部

21-M2-MO20-4 トラスツズマブ デルクステカン治療による心機能障害の発症実態：システマティックレビュー及びメタ解析

○平間　辰之介、渋谷　悠真
国立がん研究センター東病院薬剤部

21-M2-MO20-5 クラゾセンタン完遂における全身管理因子の検討

○林　真太郎、清水　忠洋、島田　雅彦
国家公務員共済組合連合会三宿病院薬剤科

21-M2-MO20-6 胎児頻脈性不整脈に対し投与されたフレカイニドのTDM介入を行った症例

○島　千晶[1]、幾田　慧子[1]、平　大樹[1]、森田　真樹子[1]、小松　摩耶[2]、石川　夏音[1]、山本　由貴[1]、石村　裕樹[1]、片田　佳希[1]、勝部　友理恵[1]、梅村　圭祐[1]、馬場　志郎[3]、赤木　健太郎[3]、友滝　寛子[3]、荒木　亮佑[3]、友滝　清一[3]、中川　俊作[1]、寺田　智祐[1]
[1]京都大学医学部附属病院薬剤部、[2]京都大学医学部附属病院産婦人科、[3]京都大学医学部附属病院小児科

一般演題（ミニオーラル）26　16:40～17:40

外来薬剤師業務2

座長：豊見　敦（日本薬剤師会）
大井　一弥（鈴鹿医療科学大学薬学部）

21-M2-MO26-1 入退院支援薬剤師面談による病棟看護師への業務評価アンケート調査

○井谷田　翔馬[1]、吉田　雄貴[1]、永岡　大輝[1]、近江　一太[1]、豊田　優[1]、荒井　悠太[1]、風岡　真実[1]、吉成　宏顕[1]、玉井　一也[1]、神坐　美弥子[1]、成田　いづみ[2]、藤川　千栄美[2]、工藤　正純[1]
[1]国際医療福祉大学病院那須医療センター薬剤部、[2]国際医療福祉大学病院那須医療センター看護部

21-M2-MO26-2　心不全退院後1か月以内の患者を対象とした心不全外来における病院薬剤師の取り組み

○青木　加奈[1]、綾野　武司[1]、定田　真由美[1]、山口　佳津騎[2]、元木　貴大[1]、田中　裕章[1]、小坂　信二[1,3]、見野　靖晃[1]
[1]香川大学医学部附属病院薬剤部、[2]香川大学医学部附属病院医療安全管理部、[3]香川県薬剤師会薬事情報センター

21-M2-MO26-3　骨粗鬆症患者を対象とした薬剤師副作用確認外来の現状調査

○福田　喬士、瀬下　貴大、野口　裕介
京都第二赤十字病院薬剤部

21-M2-MO26-4　福岡徳洲会病院における救急外来専従薬剤師による薬剤情報収集に関する実態調査

○川前　隆一、立石　裕樹、後藤　貴央、矢野　洋平、松本　貴行、渡邊　裕之
福岡徳洲会病院薬剤部

21-M2-MO26-5　ニンテダニブの治療継続率向上を目的とした薬剤師外来の現状と今後の展望

○山崎　彬史[1]、大音　和重[1]、益田　隆広[2]、田中　伽歩[1]、奥野　昌宏[1]、松岡　勇作[1]、山本　正嗣[2]、多田　公英[2]、森本　茂文[1]
[1]神戸市立西神戸医療センター薬剤部、[2]神戸市立西神戸医療センター呼吸器内科

21-M2-MO26-6　医師アンケート調査および薬薬連携事例解析による周術期術前管理における薬剤師介入の有用性評価

○安達　真紀子、山中　ひな子、大草　由佳子、八島　有爾、菅村　紗弥、孝田　佳子、直良　知美、松本　徳人、涌嶋　伴之助、藤吉　正哉
鳥取大学医学部附属病院薬剤部

11月21日（土）　ミニオーラル会場3（ホテル金沢　2F　ダイヤモンド）

一般演題（ミニオーラル）3　10:00～11:20

がん薬物療法（無菌調製・曝露対策）

座長：黒田　誠一郎（東京大学医科学研究所附属病院薬剤部）
中島　寿久（国立がん研究センター中央病院薬剤部）

21-M3-MO3-1　次亜塩素酸水溶液を用いたトイレ清掃による抗がん薬汚染低減効果の検証

○立原　茂樹、大神　正宏、島田　浩和、小島　友恵、柴　このみ
茨城県立中央病院薬剤局薬剤科

21-M3-MO3-2　抗がん薬バイアル穿刺時における手動穿刺と穿刺補助デバイスによる穿刺挙動の比較検討

○菊地　義明、中島　寿久、石川　駿、渡部　大介、浅野　智央、齋藤　義正、橋本　浩伸
国立がん研究センター中央病院薬剤部

21-M3-MO3-3　抗がん薬調製業務における注射薬混注鑑査システムAddDis導入による効果の検討

○中村　郁勝、水之江　峻介、田川　慎二、内海　紗良、内山　瑞紀、高津　宏典
白十字病院薬剤部

21-M3-MO3-4　抗がん薬調製支援システムの効率化に向けた機能更新について

○高山　俊輔、藤田　祐也、樋口　隼斗、増村　雅斗、佐久間　陽介、伊藤　護之
埼玉医科大学国際医療センター

21-M3-MO3-5　注射薬調製支援システム導入が抗がん薬調製関連業務に与える影響

○山口　由加里、伊藤　雄大、丹田　雅明、飯田　真之、丸上　奈穂、高橋　美賀、大本　暢子、大村　友博、矢野　育子
神戸大学医学部附属病院薬剤部

21-M3-MO3-6　容積監査システム「Cis.Duet」導入による抗がん剤調製業務の効率化と薬剤指導介入率への影響

○岡崎　直樹、前畠　一友、六田　湧紀、前田　康輔、高橋　真理
いまきいれ総合病院薬剤課

21-M3-MO3-7　抗がん薬混合調製ロボット「ChemoRo the Spike」導入後の運用最適化－予約調製機能の活用による業務効率化の検討－

○高橋　則正、九良賀野　司、田嶋　大輝、江守　勇紀、谷道　あかり、石川　雄大、加藤　敦
富山大学附属病院薬剤部

21-M3-MO3-8　全自動抗がん剤調製ロボットAPOTECAの新規薬剤搭載による調製率向上と経済・人的資源効果の評価

○志水　仁美、守矢　昌弘、三村　睦美、柏瀬　しのぶ、川上　和宜、塩川　満
東京女子医科大学病院薬剤部

一般演題（ミニオーラル）9　13:20～14:20

がん薬物療法（レジメン管理と運用）

座長：池田　龍二（宮崎大学医学部附属病院薬剤部）
松井　礼子（国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター薬剤部）

21-M3-MO9-1　附属病院群承認レジメンを活用したがん薬物療法レジメン審査体制の構築

○竹本　将士[1,2]、大久保　奈美[1]、中村　大学[3]、諸角　一成[4]、脇田　恵里[5]、橋本　功[1]、日比　陽子[2,3]
[1]名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院薬剤部、[2]名古屋市立大学大学院医学研究科臨床薬剤学、
[3]名古屋市立大学病院薬剤部、[4]名古屋市立大学医学部附属西部医療センター薬剤部、
[5]名古屋市立大学医学部附属東部医療センター薬剤部

21-M3-MO9-2　生成AI（Claude）を活用したゾルベツキシマブのレジメン作成

○佐澤　卓哉[1]、河村　英哉[1]、加治屋　ひかり[1]、大迫　祐作[2]、吉田　裕之[1]
[1]曽於医師会立病院薬剤科、[2]曽於医師会立病院外科

21-M3-MO9-3　生成AIを用いた抗がん剤レジメン作成方法の検討

○木村　直孝、渡邊　裕之
パナソニック健康保険組合松下記念病院薬剤部

21-M3-MO9-4　Excel VBAを用いた化学療法薬歴管理システムの開発：チェック機能による確実な安全管理体制の構築

○三坂　恒、志村　裕介、二木　悠哉、辻　千明、高林　真貴子、川上　貴裕、坪内　清貴、石本　尚大、崔　吉道
金沢大学附属病院薬剤部

21-M3-MO9-5　注射用抗がん剤におけるDose Roundingによる薬剤費削減効果と投与量代行修正を活用したレジメン管理体制の検討

○浦田　修平、仲原　周一、大野　梨絵、南　謙太朗、池田　龍二
宮崎大学医学部附属病院薬剤部

21-M3-MO9-6　薬剤師主体のPBPMを用いたがん化学療法オーダ代行修正による負担軽減効果

○永井　浩章、前田　和輝、古川　直登、坂井　良美、太田　あづさ、上田　里恵
兵庫県立尼崎総合医療センター薬剤部

一般演題（ミニオーラル）15　14:25～15:25

がん薬物療法（症例）1

座長：池田　龍二（宮崎大学医学部附属病院薬剤部）
松井　礼子（国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター薬剤部）

21-M3-MO15-1　Atezolizumab併用療法中に発症した免疫チェックポイント阻害薬関連口腔内粘膜炎に対してインフリキシマブが奏効した肺腺癌の一例

○梅津　海王、中瀬　里美、吉田　真人、近藤　匡慶、菅谷　量俊、林　太祐
日本医科大学多摩永山病院薬剤部

21-M3-MO15-2　テクリスタマブによる免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群に対してトシリズマブとデキサメタゾンを使用した1例

○苅和野　準基[1]、伊藤　仁也[2]
[1]市立根室病院薬剤部、[2]市立根室病院内科

21-M3-MO15-3　フルキンチニブ誘発性尿蛋白に対し、SGLT2阻害薬およびMRAの併用が奏効し治療継続が可能となった一例

○青木　洸英、小谷野　大地、細渕　明日美、関口　拓真、佐々木　茂樹
社会医療法人熊谷総合病院

21-M3-MO15-4　フルキンチニブによる高血圧にアジルサルタンで早期介入することで治療継続に寄与できた一例

○浅野　恭平[1]、高木　昭佳[3]、市ノ渡　真史[2]、月岡　良太[2]、加藤　敦[3]
[1]アイン薬局富山大学病院前店、[2]（株）アインホールディングス、[3]富山大学附属病院薬剤部

21-M3-MO15-5　ダトポタマブ デルクステカンによる難治性口腔粘膜炎に対してクライオセラピーが有効であった1例

○村岡　理沙子、藤井　良平、石倉　遥、打谷　和記
関西医科大学附属病院

21-M3-MO15-6　パニツムマブ投与による皮膚障害に対して経口栄養剤を導入することで症状改善に至った症例

○金田　典子[1]、名嘉　康平[1]、廣瀬　孝一[1]、鶴田　和樹[1]、前田　直就[1]、高梨　愛[1]、北村　瑞穂[1]、竹谷　耕平[2]、安藤　良[2]、満田　正樹[1]
[1]大阪労災病院薬剤部、[2]大阪労災病院栄養科

一般演題（ミニオーラル）21　15:35～16:35

がん薬物療法（症例）2

座長：末次　王卓（鹿児島大学病院薬剤部）
片田　佳希（京都大学医学部附属病院薬剤部）

21-M3-MO21-1　高ビリルビン血症併発の濾胞性リンパ腫患者に対してエプコリタマブ療法を開始した後、ニボルマブ療法へ治療変更となった1症例

○花井　誠、遠藤　沙也花、安部　智哉、中山　季昭
埼玉県立がんセンター薬剤部

21-M3-MO21-2　腹膜透析下のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者に対してPola-R-CHP療法を施行した症例

○佐藤　しおり[1]、田中　弘人[1,2]、伊勢　雄也[1]
[1]日本医科大学付属病院薬剤部、[2]日本医科大学付属病院化学療法科

21-M3-MO21-3 透析腎細胞癌患者においてカボザンチニブの血中濃度を測定し投与継続した症例

○道家　雄太郎[1]、野田　哲史[1,2]、吉田　哲也[3]、草場　拓人[3]、影山　進[3]、池田　義人[1]、森田　真也[1]
[1]滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部、[2]立命館大学薬学部、[3]滋賀医科大学医学部泌尿器科講座

21-M3-MO21-4 通過障害を併発した肺がん患者に対してアレクチニブを導入した一症例

○植木　大介
国立病院機構東京病院薬剤部

21-M3-MO21-5 当院における成人組織球系腫瘍に対するダブラフェニブ・トラメチニブ併用療法の使用経験:安全性を踏まえた至適用量の検討

○流石　智恵子[1]、佐藤　亜紀[2]、南谷　泰仁[2]、黒田　誠一郎[1]
[1]東京大学医科学研究所附属病院薬剤部、[2]東京大学医科学研究所附属病院血液腫瘍内科

21-M3-MO21-6 カペシタビンによるスティーブン・ジョンソン症候群疑い大腸がん患者にフルオロウラシルを安全に投与できた1症例

○新行内　健一、村松　茂代、小池　美紀、中村　隼都、濱中　悠賀、横尾　祐一、小村　誠
渋川医療センター薬剤部

一般演題(ミニオーラル)27　16:40〜17:40

がん薬物療法(症例)3

座長：末次　王卓（鹿児島大学病院薬剤部）
片田　佳希（京都大学医学部附属病院薬剤部）

21-M3-MO27-1 がん関連血栓症を考慮した薬剤師の提案によりダプロデュスタット早期中止に至った腎移植後リンパ増殖性疾患の1例

○渡辺　拓也[1,3]、内山　将伸[1,3]、松本　純一[1,3]、中島　勇太[2]、柴田　阿矢佳[3]、柿本　秀樹[3]、中野　貴文[1,3]、足立　雅弥[3]、吉岡　茉里恵[3]、藤川　理沙子[1]、岩崎　克典[1]、松尾　宏一[1,3]
[1]福岡大学薬学部、[2]福岡大学医学部腫瘍・血液・感染症内科学、[3]福岡大学病院薬剤部

21-M3-MO27-2 ニボルマブ投与後のサイトカイン放出症候群を疑い,早期治療介入により重篤化を回避できた胃がんの1症例

○下中　須弥子[1]、宮永　和美[1]、樋本　萌夏[1]、吉本　勝博[2]、北出　紘規[1]
[1]加賀市医療センター薬剤室、[2]加賀市医療センター外科

21-M3-MO27-3 セツキシマブによる過敏反応に対する脱感作療法を実施した1例

○山本　友佳子[1]、西馬　怜[1]、東垂水　郁圭[1]、角川　幸男[1]、中野　寛之[1]、長谷川　聡司[1]、竹田　健志[1]、坂井　大介[2]、工藤　敏啓[2]、高木　麻里[1]
[1]地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター薬局、
[2]地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター腫瘍内科

21-M3-MO27-4 免疫チェックポイント阻害薬関連副腎不全においてシックデイルールが励行できず入院を要した7症例の検討

○合原　嘉伸[1]、中野　祐樹[1]、祖川　倫太郎[1]、勝屋　弘雄[2]、島ノ江　千里[1]
[1]佐賀大学医学部附属病院薬剤部、[2]佐賀大学医学部附属病院血液・腫瘍内科

21-M3-MO27-5 Ramucirumab + Docetaxel療法後に潰瘍性大腸炎様腸炎を発症した1例

○白鳥　弘明[1]、公文代　將希[1]、佐藤　祐司[1]、宮内　栄作[2]、前川　正充[1]、眞野　成康[1]
[1]東北大学病院薬剤部、[2]東北大学病院呼吸器内科

21-M3-MO27-6 カピバセルチブ開始2日後に高血糖およびケトーシスを発症したPIK3CA遺伝子変異陽性乳癌の症例報告

○辻　健作、榎本　英明、増渕　敬久、景　秀典、傅　恵美、高山　慎司、後藤　一美
聖路加国際病院薬剤部

11月21日(土)　ミニオーラル会場4（ANAクラウンプラザホテル金沢　3F　ホワイエ）

一般演題(ミニオーラル)4　**10:00～11:20**

感染制御(手指衛生・教育・特殊集団)

座長：中島　正人（富山大学附属病院薬剤部）
松浦　正樹（東北大学病院薬剤部）

21-M4-MO4-1　手指衛生指数を用いた調剤室における重要なタイミングでの手指消毒遵守状況の定量的な評価

○角田　祥[1]、水野　知世[2]、長水　正也[3,4]、朝岡　みなみ[1,4]、佐藤　由美子[1]
[1]名古屋市立大学医学部附属西部医療センター薬剤部、[2]名古屋市立大学病院感染制御部、
[3]名古屋市立大学医学部附属東部医療センター薬剤部、[4]名古屋市立大学大学院医学研究科臨床薬剤学

21-M4-MO4-2　薬剤部門における手指衛生・環境清拭マニュアル作成・運用後の環境表面汚染および細菌学的環境汚染の調査

○吉川　結美[1]、橋本　麻衣子[1,2]、小原　美保[1]、名取　達矢[3]、河西　彩香[3]、塩原　真弓[2]、金井　信一郎[2]、松本　剛[3]、内藤　隆文[1]
[1]信州大学医学部附属病院薬剤部、[2]信州大学医学部附属病院感染制御室、[3]信州大学医学部附属病院臨床検査部

21-M4-MO4-3　病院薬剤師におけるWHO「手指衛生の5つのタイミング」および手指消毒手技の理解度～多施設共同横断研究～

○多賀　允俊[1,2]、鳥羽　英理子[1,3]、高多　瞭治[1,2]、後藤　義之[1,4]、三田　麻友子[1,5]、道下　孝恒[1,6]、西山　直樹[1,7]、東　昂翔[1,8]、村田　航一[1,9]、堀井　雄之介[1,10]、日下　哲也[1,11]、濱　理恵[1,12]、久保　和香菜[1,13]、笹山　潔[1,13]
[1]石川県病院薬剤師会感染制御委員会、[2]金沢医科大学病院薬剤部、[3]金沢市立病院薬剤室、
[4]石川県済生会金沢病院薬剤部、[5]公立松任石川中央病院薬剤室、[6]やわたメディカルセンター薬剤課、
[7]小松市民病院薬剤科、[8]金沢大学附属病院薬剤部、[9]市立輪島病院医療技術部薬局、[10]恵寿総合病院薬剤課、
[11]石川県立中央病院薬剤部、[12]城北病院薬剤部、[13]浅ノ川総合病院薬剤部

21-M4-MO4-4　新潟県のICT薬剤師を対象としたアウトブレイク対応研修の教育効果

○中下　愛実[1,2]、山岸　拓也[2]、原　梓[1]、継田　雅美[3]、三星　知[4]、塩原　悠貴[5]、大崎　角栄[5]、寺井　美樹[6]、佐藤　諒介[2]、山崎　哲[7]、大宮　智美[7]
[1]昭和薬科大学、[2]国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所、[3]新潟薬科大学医療技術学部、[4]下越病院、
[5]新潟市民病院、[6]新潟聖籠病院、[7]新潟市保健所

21-M4-MO4-5　高齢入院患者の尿路感染症における抗菌薬投与期間と治療成績との関連

○植田　徹、北澤　文章
JCHO大和郡山病院薬剤部

21-M4-MO4-6　高齢患者におけるセフトリアキソン関連肝機能障害のリスク因子解析

○田頭　知彦[1]、小田原　綾哉[2]、菅　直仁[1]、中村　理佳子[1]、峯松　幸平[1]
[1]因島医師会病院薬剤科、[2]尾道市民病院薬剤部

21-M4-MO4-7　高齢者におけるCeftriaxone関連肝機能障害を引き起こすリスク因子の検討

○田村　麻衣、中居　肇
大館市立総合病院薬剤科

21-M4-MO4-8　ADL低下が感染症発症リスクおよび薬剤耐性菌検出率に及ぼす影響 ―一般病棟と回復期リハビリテーション病棟の比較検討―

○田中　順子[1]、北所　大輔[2]、櫻間　啓基[3]、高柳　昌宏[1,4]
[1]釧路孝仁会リハビリテーション病院薬剤科、[2]釧路孝仁会リハビリテーション病院リハビリテーション部、
[3]九州医療科学大学薬学部、[4]釧路孝仁会記念病院薬剤部

一般演題(ミニオーラル)10　13:20〜14:20

AI・DX1

座長：中川　俊作（京都大学医学部附属病院薬剤部）
石本　尚大（金沢大学附属病院薬剤部）

21-M4-MO10-1　注射薬配合可否における生成AIの回答精度に関する複数モデル間での比較検討

○平井　尚紀、新谷　拓也、山本　智也、奥田　真弘
大阪大学医学部附属病院薬剤部

21-M4-MO10-2　自律型AIアシスタントを活用した現場主導型DXの試み：薬剤師自身による業務効率化ツールの開発と導入効果

○轟　幸泰、花野　ゆい、難波　七海、松枝　亜希
医療法人杉村会杉村病院薬剤部

21-M4-MO10-3　生成AIを活用したシフト作成アプリの開発と業務効率化の検討

○角　真太郎、桑原　淳、松尾　俊佑、加茂　真宏、小國　正和、祖川　倫太郎、島ノ江　千里
佐賀大学医学部附属病院薬剤部

21-M4-MO10-4　GPT-4.1 miniを用いた錠剤分包機補充数自動算出プログラムの構築と有用性評価：作業時間および認知的負荷の観点から

○柴田　祥士弘、岩田　真子、関口　陽子
新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院

21-M4-MO10-5　災害拠点病院における生成AIを用いた備蓄医薬品管理の実践

○河合　美千子
済生会松阪総合病院

21-M4-MO10-6　病院経営に寄与する感染担当薬剤師の役割－生成AIを活用した市場予測により円滑な薬品運用体制を構築した事例－

○矢野　佳孝[1]、望月　英明[2]、佐野　武尚[1]、岩井　一也[1]
[1]静岡市立静岡病院感染管理室、[2]静岡市立静岡病院薬剤部

一般演題(ミニオーラル)16　14:25〜15:25

AI・DX2

座長：中川　俊作（京都大学医学部附属病院薬剤部）
石本　尚大（金沢大学附属病院）

21-M4-MO16-1　抗菌化学療法における生成AIの利活用の検討

○尾林　卓幸、加藤　一雲、吉村　昌紘、菅野　雄太、村瀬　真理子、佐野　元基、坂野　昌志
名古屋セントラル病院薬剤科

21-M4-MO16-2　生成AI「ユビー®」の病棟薬剤管理指導業務への活用 ― 導入初期の評価 ―

○小山　豪、戸津　舞衣子、齋藤　圭佑、櫻井　学
神奈川県立がんセンター薬剤科

21-M4-MO16-3　LINEを用いた薬剤科マニュアル検索チャットボット本運用下における原本確認時間への影響の検討

○近藤　萌花、横田　学
知多半島総合医療センター薬剤局薬剤科

21-M4-MO16-4 ChatGPTによる児童精神科領域のバルプロ酸適応外使用に関する情報提供の妥当性の検証

○松浦　誠[1]、小原　真美[2]、齊藤　野乃[1]、若林　咲良[1]、小野寺　彩花[1]、藤根　佳奈[1]
[1]岩手医科大学薬学部臨床薬学講座地域医療薬学分野、[2]岩手医科大学医学部薬理学講座情報伝達医学分野

21-M4-MO16-5 生成AIによるOTC経口避妊薬情報の正確性および患者へのリスク評価

○若林　咲良、齊藤　野乃、小野寺　彩花、藤根　佳奈、松浦　誠
岩手医科大学薬学部臨床薬学講座地域医療薬学分野

21-M4-MO16-6 チルゼパチドに関する適正情報取得を目的としたプロンプトエンジニアリングの検討

○齊藤　野乃、若林　咲良、小野寺　彩花、藤根　佳奈、松浦　誠
岩手医科大学薬学部薬学科

一般演題（ミニオーラル）22　15:35～16:35

調剤・処方鑑査1

座長：原　祐輔（スギ薬局名古屋大学病院店）
石井　岳夫（琉球大学病院）

21-M4-MO22-1 全自動PTPシート払出装置導入が調剤業務の効率性および安全性に及ぼす影響の評価

○牛之濱　風見[1]、末次　王卓[1,2]、樋脇　未奈[1]、鰺坂　彪[1]、沖園　竜弥[1,2]、日高　朋[1]、川野　寛希[1]、菅原　英輝[1]、寺薗　英之[1,2]
[1]鹿児島大学病院薬剤部、[2]鹿児島大学大学院医歯学総合研究科薬物動態制御学

21-M4-MO22-2 散薬調剤ロボット実装が調剤業務に及ぼす影響：効率性向上と業務負担軽減の実臨床評価

○川野　寛希[1]、末次　王卓[1,2]、牛之濱　風見[1]、田代　明日香[1]、本村　芹菜[1]、日高　朋[1]、沖園　竜弥[1]、菅原　英輝[1]、寺薗　英之[1,2]
[1]鹿児島大学病院・薬剤部、[2]鹿児島大学大学院医歯学総合研究科・薬物動態制御学

21-M4-MO22-3 一包化錠剤鑑査支援装置の導入が薬剤師による一包化調剤業務に及ぼす影響：単施設調査研究

○久保　美穂子、朝居　祐貴、杉本　浩子、濱口　直美、向原　里佳、加藤　秀雄、岩本　卓也
三重大学医学部附属病院薬剤部

21-M4-MO22-4 薬剤師業務支援ツール「処方監査おたすけくん」の運用評価と業務効率および臨床介入への影響

○相澤　雄人、堀内　諭、遠藤　達也、菅野　高弘、関川　祐貴子
仙台市立病院医療技術部薬剤科

21-M4-MO22-5 薬剤師の業務最適化を目指した外来監査体制の合理化と安全性に関する評価

○高田　麻貴、見崎　知子、荒木　遥菜、鈴木　孝幸、山田　成樹
藤田医科大学病院薬剤部

21-M4-MO22-6 軟膏混合調剤における性状変化に関する調査

○友近　愛彩、米村　有加、山内　梨緒、菊地　佑太、大野　奈子、矢田山　瑞稀、島津　智行、金澤　沙衣、村上　智香、福島　麻里乃、晴山　知拓、渕上　俊介、石田　陽美、津田　雅大、亀井　浩二郎、鈴木　千波
JA北海道厚生連帯広厚生病院薬剤部

一般演題(ミニオーラル)28　16:40〜17:40

調剤・処方鑑査2

座長：原　祐輔（スギ薬局名古屋大学病院店）
石井　岳夫（琉球大学病院）

21-M4-MO28-1　S-1の用量鑑査に対する検査値付き院外処方箋の有用性の検討

○西川　采伽[1]、前田　章光[1]、大塚　ひろみ[1]、佐藤　祥暁[1]、富安　直弥[1]、今井　暁南[1]、阪井田　尚輝[2]、木村　浩晃[1]、高井　奈美[1]、内田　幸作[1]
[1]愛知県がんセンター薬剤部、[2]愛知県がんセンター臨床薬剤部

21-M4-MO28-2　抗がん薬薬歴システムの監査業務に対する有効性評価

○米持　美音、後藤　総太郎、原田　浩明、藤波　薫、山村　康比古
独立行政法人東京都立病院機構がん・感染症センター駒込病院

21-M4-MO28-3　投与間隔や投与量に厳密な管理を要する注射薬に対する処方監査支援システム導入の効果

○村田　龍宣[1]、森田　眞由[1]、成瀬　圭[2]、多留木　崇志[1]、小野　勝[1]
[1]地方独立行政法人京都市立病院機構京都市立病院薬剤部、
[2]地方独立行政法人京都市立病院機構京都市立京北病院薬剤科

21-M4-MO28-4　ラモトリギン初期投与スケジュール評価の均てん化を目的としたExcel投与歴管理表の導入と有用性評価

○島田　拓弥、三坂　恒、中川　祐紀子、山本　奈歩、川上　貴裕、坪内　清貴、石本　尚大、崔　吉道
金沢大学附属病院薬剤部

21-M4-MO28-5　一包化したサクビトリルバルサルタンナトリウム水和物錠の高湿度保存下における物理的変化および溶出性の評価

○中島　孝則[1]、大庭　望嘉[1]、小関　美帆[1]、大森　崇行[1]、栗田　拓朗[2]、瀧沢　裕輔[1]
[1]日本薬科大学薬学部薬学科臨床薬剤学研究室、[2]日本薬科大学薬学部薬学科臨床薬学研究室

21-M4-MO28-6　内服薬嚥下障害克服に向けた製剤開発―ゲル化フィルムコーティング技術(THRUCOAT)の有用性と飲みやすさの客観的評価系の構築―

○加藤　智久[1]、山本　美月[2]、佐々木　啓徳[1]、岡田　太郎[1]、倉田　なおみ[3]
[1]沢井製薬株式会社研究開発本部、[2]沢井製薬株式会社製品企画部、[3]昭和医科大学薬学部社会健康薬学講座

11月21日(土)　ミニオーラル会場5（ANAクラウンプラザホテル金沢　3F　ホワイエ）

一般演題(ミニオーラル)5　10:00〜11:20

感染制御(AS・DS・サーベイランス)1

座長：髙山　和郎（東京大学病院薬剤部）
垰越　崇範（広島大学病院薬剤部）

21-M5-MO5-1　パニツムマブ施行中にミノサイクリン耐性Staphylococcus aureusを検出し抗菌薬変更で症状緩和が得られ治療継続が可能となった1例

○高岡　龍蔵[1]、桂川　健司[1]、高取　裕司[1]、鈴木　喬也[1]、井上　右喬[2]、遠山　幸男[1]
[1]トヨタ記念病院薬剤科、[2]トヨタ記念病院外科

21-M5-MO5-2　中枢神経感染症疑い症例におけるFilmArray®MEパネルを用いた抗微生物薬適正使用の検討

○米谷　領太[1,2]、福田　峻[2]、中村　華菜[2]、中村　沙知子[2]、谷　久弥[2]、西岡　憲亮[2]、岡本　菜摘[2]、神田　健志[2]、古俵　孝明[1]、大井　二郎[3]、月野　光博[2]
[1]彦根市立病院薬剤部、[2]彦根市立病院抗菌薬適正使用支援チーム、[3]彦根市立病院脳神経内科

21-M5-MO5-3　感染症専門医の赴任および薬剤師による抗菌薬適正使用支援活動が抗菌薬薬剤費に及ぼす影響

○末廣　拓[1]、堀内　悠衣[1]、上堂　莉穂[1]、明下　佳祐[1]、古田　光平[1]、尾上　裕貴[1]、是永　壮史[1]、玉井　宏一[1]、倉田　知久[1]、西野　雄貴[2]、本間　義人[2]
[1]愛媛県立中央病院薬剤部、[2]愛媛県立中央病院感染症内科

21-M5-MO5-4　新潟県内医療機関におけるDASCおよびDASC/DOTと関連する施設要因および抗菌薬適正使用支援活動の検討

○伊達　絢一郎[1]、細川　浩輝[2]、三星　知[3]、片桐　裕貴[3]、佐藤　智功[4]、袖山　健吾[5]
[1]社会福祉法人新潟市社会事業協会信楽園病院薬剤部、[2]新潟県厚生連新潟医療センター薬剤部、
[3]社会医療法人新潟勤労者医療協会下越病院薬剤課、[4]社会医療法人崇徳会長岡西病院薬局、
[5]新潟大学医歯学総合病院薬剤部

21-M5-MO5-5　DASCおよびDASC/DOTを用いた抗菌薬適正使用介入の再評価

○古庄　弘和、井村　美月、陣上　祥子
熊本赤十字病院薬剤部

21-M5-MO5-6　ブドウ球菌菌血症患者におけるメチシリン耐性遺伝子迅速PCR検査(Film Array®)導入前後のDASC/DOTを用いた抗菌薬適正使用の評価

○竹内　裕理佳、山本　諭、中川　喬統、日下　駿、高梨　愛、満田　正樹
独立行政法人労働者健康安全機構大阪労災病院薬剤部

21-M5-MO5-7　慢性期病院における抗菌薬適正使用のための病院薬剤師のアプローチ

○脇田　真之、丹保　智子、北嶋　三喜男
光ヶ丘病院薬剤科

21-M5-MO5-8　2023 年に強化した AS介入が院内抗菌薬使用動向に与えた影響の検討

○加藤　典子[1]、長岡　健太郎[2]、杉江　和茂[3]、加藤　敦[1]
[1]富山大学附属病院薬剤部、[2]同感染症科、[3]同検査・輸血細胞治療部

一般演題(ミニオーラル)11　13:20～14:10

感染制御(AS・DS・サーベイランス)2

座長：若杉　和美（長崎大学病院薬剤部）
田村　健悦（八戸市立市民病院薬局）

21-M5-MO11-1　当院におけるTAZ/PIPC使用量減少に向けた取り組み―2年間の使用動向評価―

○花田　和大[1]、三浦　慶己[1]、三浦　紅奈[1]、世永　壮[1]、清藤　一輝[1]、小田原　友美[1]、藤田　尚子[2]、鳥谷部　翔[1,2]
[1]弘前脳卒中・リハビリテーションセンター薬剤室、[2]弘前脳卒中・リハビリテーションセンター医薬品情報室

21-M5-MO11-2　固形がん患者の発熱性好中球減少症における広域抗菌薬投与期間の検討

○佐合　健太、浅野　寿規、山中　規明、馬場　未沙子、桜田　宏明
一宮市立市民病院薬剤局

21-M5-MO11-3　血液腫瘍患者における腎機能別バンコマイシンクリアランス変動の検討

○五十嵐　太一、島田　泉、小林　将文、袖山　健吾、外山　聡
新潟大学医師学総合病院薬剤部

21-M5-MO11-4　ニューモシスチス肺炎予防におけるST合剤長期期間投与が、E.coli感受性に与える影響と外来尿路感染症の再考

○丹生　淳也、井上　真、遠山　泰崇
社会医療法人敬和会大分岡病院

21-M5-MO11-5 非結核性抗酸菌症治療における服薬遵守率と臨床要因との関連の検討と薬剤師介入下における服薬遵守状況の評価

○小林　恵利香[1,2]、佐藤　可奈[1]、伊藤　明広[2]、石田　直[2]、徳田　衡紀[1]
[1]公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院薬剤部、
[2]公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院呼吸器内科

一般演題（ミニオーラル）17　14:25〜15:25

感染制御（AST）

座長：若杉　和美（長崎大学病院薬剤部）
田村　健悦（八戸市立市民病院薬局）

21-M5-MO17-1 抗菌薬アレルギー評価における抗菌薬適正使用支援チーム（AST）介入とチェックリスト導入による病棟薬剤師の意識・行動変容の検討

○畠中　友理子[1,3]、木村　宗芳[2]、藤井　博之[3]、伊藤　忠明[3]、荒岡　秀樹[1,2]
[1]国家公務員共済組合連合会虎の門病院感染制御部、[2]国家公務員共済組合連合会虎の門病院臨床感染症科、
[3]国家公務員共済組合連合会虎の門病院薬剤部

21-M5-MO17-2 抗菌薬適正使用支援チームによるメロペネム使用許可制導入が抗菌薬使用量と緑膿菌感受性に及ぼす影響の検討

○鈴川　誠[1]、井口　光孝[2]、中根　一匡[1]、岩田　泰[1]、内山　耕作[3]、平尾　祐樹[3]、芥子川　純里[3]、石原　和恭[3]、仲田　勝樹[1]
[1]JA愛知厚生連江南厚生病院感染制御部感染制御室、[2]JA愛知厚生連江南厚生病院第１診療部感染症内科、
[3]JA愛知厚生連江南厚生病院薬剤部

21-M5-MO17-3 抗菌薬適正使用支援チーム（AST）による具体的な処方提案が抗菌薬適正使用に与える影響

○宮下　諒[1]、戸口　尚謙[1]、矢吹　直寛[1]、藤井　達也[2]、市原　広太郎[2]、石村　淳[3]
[1]AMG彩の国東大宮メディカルセンター薬剤部、[2]AMG彩の国東大宮メディカルセンター診療部、
[3]星薬科大学臨床評価学研究室

21-M5-MO17-4 地域中規模病院における結核性髄膜炎の診断支援と病院薬剤師の役割―臨床情報に基づく分子生物学的検査の提言とAST介入―

○奥平　正美[1,3]、石川　奈央佳[1]、末吉　真樹[1]、松田　唱吾[2]、相川　浩孝[3]、冨本　茂裕[3]、永田　治[1]
[1]JA愛知厚生連知多厚生病院薬剤部、[2]JA愛知厚生連知多厚生病院臨床検査室、
[3]JA愛知厚生連知多厚生病院感染制御部

21-M5-MO17-5 当院におけるA群およびB群β溶血性連鎖球菌菌血症に対するde-escalation状況とAST薬剤師の介入に関する後方視的検討

○田村　安希[1]、樋口　俊惠[2]、小池　彩子[1]、花房　伸幸[1]、川上　隆弘[1]、宮本　拓実[3]、小田　昌弘[3]、奥　格[4]、森　英樹[1]
[1]岡山赤十字病院薬剤部、[2]岡山赤十字病院総合内科、[3]岡山赤十字病院細菌検査部、[4]岡山赤十字病院麻酔科

21-M5-MO17-6 胆道感染症における自施設微生物疫学データを活用したAST介入と広域抗菌薬使用量の変化

○末廣　陽子[1,2]、塚本　仁[1,3]、東　高士[1,2]、酒巻　一平[2,4]、渡邉　享平[1,5]、上谷　幸男[1]、宇野　美雪[1]、根來　寛[1]、津田　真弘[1]
[1]福井大学医学部附属病院薬剤部、[2]福井大学医学部附属病院感染制御部、
[3]同志社女子大学薬学部医療薬学科臨床薬学教育研究センター、[4]福井大学医学部感染症学講座、
[5]福井大学医学部附属病院医学研究支援センター

一般演題（ミニオーラル）23　15:35～16:35

感染制御（調査・解析）

座長：新岡　丈典（弘前大学医学部附属病院薬剤部）
小室　雅人（国立健康危機管理研究機構医療情報基盤センター）

21-M5-MO23-1　保険薬局における経口コロナ治療薬に関する処方鑑査の実態調査

○川村　和宏[1]、南　和志[1]、石倉　一樹[1]、長谷　理一郎[2]、前田　法晃[2]、西原　大介[2]、阿達　昌亮[2]、田村　健悦[1]
[1]八戸市立市民病院薬局、[2]一般社団法人八戸薬剤師会

21-M5-MO23-2　バンコマイシンの適正使用に対する全自動遺伝子解析装置の有効性評価

○石村　彰啓、伊藤　健剛、畠山　智明、玉木　慎也
KKR札幌医療センター薬剤科

21-M5-MO23-3　ウルソデオキシコール酸はバンコマイシンのCDI重症化予防効果を増強する

○坪内　愛佑、三原　貴之、齋藤　沙妃、五十嵐　裕貴、榎木　裕紀、松元　一明
慶應義塾大学大学院薬学研究科薬効解析学講座

21-M5-MO23-4　iSAPにおけるゲンタマイシンの全身暴露と腎機能への影響についての検討

○占野　二千華、高木　淳也、小林　奈緒、鹿島　弥生、奥村　梨央、木原　星衣、高山　直也
済生会横浜市南部病院薬剤部

21-M5-MO23-5　β-ラクタム系およびマクロライド系抗菌薬の供給制限に伴う処方動向調査

○内山　大地、柏原　道志、矢部　勝茂
社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院薬剤部

21-M5-MO23-6　AAATを用いたPAL患者の後ろ向き評価とデラベリングの可能性の検討

○河野　大心、井上　真、遠山　泰崇
社会医療法人敬和会大分岡病院薬剤部

一般演題（ミニオーラル）29　16:40～17:40

周産期・小児領域

座長：新岡　丈典（弘前大学医学部附属病院薬剤部）
小室　雅人（国立健康危機管理研究機構医療情報基盤センター）

21-M5-MO29-1　妊娠と薬相談外来の患者満足度調査

○松岡　順子[1]、上森　恵里[1]、海老井　佳織[1]、吉賀　尚子[2]、倉品　隆平[3]、松島　隆[3]、野口　周作[1]
[1]日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部、[2]日本医科大学武蔵小杉病院看護部、
[3]日本医科大学武蔵小杉病院女性診療科・産科

21-M5-MO29-2　産科・小児科合同カンファレンスを活用した周産期薬物療法における意思決定支援の実践

○中川　友恵、朝岡　みなみ、菅沼　千絵、加藤　順子、佐藤　由美子
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター薬剤部

21-M5-MO29-3　妊婦・授乳婦領域の認定・専門薬剤師の周産期医療を担う医療機関への配置状況に関する全国横断調査

○三木　陽介[1,2]、菊池　大輔[1,3,4]、岩佐　千尋[1,5]、赤阪　未来[1,6]、小澤　秀介[1,7]、杉浦　あゆみ[1,8]、畠山　史朗[1,9,10]
[1]日本病院薬剤師会令和７年度学術第１小委員会、[2]JA広島総合病院薬剤部、
[3]東北医科薬科大学薬学部地域医療薬学教室、[4]東北医科薬科大学薬学部社会薬学マネジメント寄附講座、
[5]千葉県済生会習志野病院薬剤部、[6]独立行政法人国立病院機構岡山医療センター薬剤部、
[7]信州大学医学部附属病院薬剤部、[8]一宮市立市民病院薬剤局、[9]東北医科薬科大学病院薬剤部、
[10]東北医科薬科大学薬学部病院薬剤学教室

21-M5-MO29-4　当院における妊娠中の抗てんかん薬使用状況と児の転帰

○早川　朋子[1,2,3]、島崎　博士[1]、川久保　孝[1]、上出　泰山[2]、田邊　行敏[3]
[1]東京慈恵会医科大学附属病院薬剤部、[2]東京慈恵会医科大学附属病院産婦人科、
[3]東京慈恵会医科大学附属病院小児科

21-M5-MO29-5　小児がん患者におけるペグアスパルガーゼと大腸菌由来L-アスパラギナーゼの副作用発現状況の比較検討

○寺井　つくし[1]、歌野　智之[1]、高橋　勇人[1]、川崎　裕世[1]、村上　百花[1]、齊藤　順平[1]、丹沢　彩乃[1]、関口　昌央[2]、牛腸　義宏[2]、井口　晶裕[2]、坂口　大俊[2]、富澤　大輔[2]、松本　公一[2]、赤羽　三貴[1]
[1]国立成育医療研究センター薬剤部、[2]国立成育医療研究センター小児がんセンター

21-M5-MO29-6　小児インフルエンザ患者におけるバロキサビル顆粒採用前後の処方動向および服薬状況の検討

○三村　奈美子[1]、安永　顕子[2]、河瀬　志保[1]
[1]地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立舟入市民病院薬剤科、
[2]地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院薬剤部

11月21日(土)　　ミニオーラル会場6（ANAクラウンプラザホテル金沢　3F　ホワイエ）

一般演題(ミニオーラル)6　　10:00〜11:20

その他の疾患領域

座長：倉田　なおみ（昭和医科大学薬学部社会健康薬学講座社会薬学部門・臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門）
平　大樹（京都大学大学院薬学研究科・京都大学医学部附属病院薬剤部）

21-M6-MO6-1　防風通聖散の服薬指導した患者の特徴の分析

○河崎　文洋[1]、劉　園英[2]、中森　寛典[3]
[1]中森かいてき薬局、[2]北陸大学薬学部医療薬学、[3]有限会社ひろ

21-M6-MO6-2　血友病患者におけるエミシズマブへの治療薬変更支援と病薬連携によるアドヒアランス向上につながった一例

○吉村　拓也
株式会社スギ薬局神戸持子店

21-M6-MO6-3　アバロパラチド酢酸塩注射液自己注の継続性に関する因子の検討

○伊藤　郁恵、熊谷　凌佑、齋藤　雅隆、遠藤　征裕、佐々木　良
JA秋田厚生連由利組合総合病院薬剤科

21-M6-MO6-4　アンデキサネット アルファ（遺伝子組換え）投与後の脳出血患者における予後関連因子の検討

○和久津　稔
みやざ県南中核病院薬剤部

21-M6-MO6-5　フェンフルラミンの投薬を機にポリファーマシーが解消できたLennox-Gastaut症候群の1例

○山本　一輝[1]、森本　真仁[1]、井上　悠揮[1]、洲崎　一郎[2]、森　達夫[3]、加藤　真介[4]
[1]徳島赤十字ひのみね医療療育センター薬剤課、[2]徳島赤十字ひのみね医療療育センター神経小児科、
[3]徳島大学病院小児科、[4]徳島赤十字ひのみね医療療育センターリハビリテーション科

21-M6-MO6-6　ゼラニウム精油を用いた芳香植物療法が自律神経活動に及ぼす影響―心拍変動を用いた探索的検討―

○増渕　龍一郎[1]、佐藤　忠章[2]、坂本　鉄弥[1]
[1]獨協医科大学日光医療センター薬剤部、[2]国際医療福祉大学成田キャンパス薬学部

21-M6-MO6-7　日本におけるEDの認識・相談行動と薬剤師の関与可能性に関する調査

○大道　克裕、浅見　孝一、白岩　邦彦、齋藤　勇仁
エスエス製薬株式会社

21-M6-MO6-8　医療・健康情報へのアクセス支援に向けた子育て世代の女性の健康課題と対処に関する実態調査

○上瀧　智花乃[1]、地引　綾[1]、平賀　秀明[2]、堀場　裕子[3]、吉野　鉄大[3]、横山　雄太[1]、
野々宮　悠真[1]、鈴木　小夜[1]、伊藤　美奈子[4]、高橋　瑞穂[2]、三浦　慎也[5]、河野　明香[6]、
直井　健[7]、北田　充弘[8]、宮内　英俊[9]、岩田　佳之[10]、臼井　一城[11]、齋藤　和也[12]、
岡田　望[13]、川島　久美[14]、植草　秀介[2]、中村　智徳[1]
[1]慶應義塾大学薬学部、[2]東邦大学薬学部、[3]慶應義塾大学医学部、[4]株式会社くすりの福太郎、[5]名戸ヶ谷記念病院、
[6]コスモプラス株式会社、[7]株式会社アイセイ薬局、[8]九十九里病院、[9]株式会社杏林堂薬局、
[10]総合病院国保旭中央病院、[11]株式会社健栄、[12]株式会社鈴木薬局、[13]ヤマックス株式会社ヤマダ薬局、
[14]新高根中央薬局

一般演題（ミニオーラル）12　13:20〜14:20

精神科領域

座長：溝口　博之（名古屋大学医学部附属病院薬剤部）
池見　泰明（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院薬剤部）

21-M6-MO12-1　睡眠薬の薬剤選択が及ぼす身体拘束率および転倒転落発生率への影響

○小池　眞菜美[1]、宮本　大輝[1]、若林　雅人[1]、竹内　修子[2,3]、高橋　優矢[2]、出口　正男[3]、
下枝　貞彦[1]
[1]長野赤十字病院薬剤部、[2]同看護部、[3]同医療安全管理室

21-M6-MO12-2　薬剤師介入によるベンゾジアゼピン系睡眠薬の適正使用推進の効果検証

○中川　友之[1,2]、高橋　広将[1]、早川　航[2]、五位堂　紗季[2]
[1]北陸クオール株式会社太平寺らいふ薬局、[2]北陸クオール株式会社木曳野らいふ薬局

21-M6-MO12-3　日本の精神科医療におけるシトクロムP450を介する潜在的な薬物相互作用の頻度と臨床的重要性：診療報酬データベースに基づく分析

○今井　康太[1,2]、大野　能之[1]、前田　絢子[2]、芳我　駿輔[2]、山口　諒[1]、冨田　隆志[3]、市橋　香代[4]、
笠井　清登[4]、真野　泰成[2]、高田　龍平[1]
[1]東京大学医学部附属病院薬剤部、[2]東京理科大学薬学部臨床薬剤情報学研究室、[3]広島大学病院薬剤部、
[4]東京大学医学部附属病院精神神経科

21-M6-MO12-4　回復期病棟における睡眠薬の適正使用の取り組み〜睡眠薬の減薬プログラムを開始して〜

○足岡　秀樹
総合病院松江生協病院薬剤部

21-M6-MO12-5 ミルタザピンによる過食・体重増加による治療中止の危険因子：後方視的コホート研究

○保田　和哉、池田　龍二
宮崎大学医学部附属病院薬剤部

21-M6-MO12-6 仮想臨床試験とReal World Dataを用いた低アルブミン血症に由来するブロナンセリンの錐体外路症状発生リスクに関する研究

○佐山　大知、土谷　聡耀、今井　俊吾、土屋　雅美、木崎　速人、野口　幸希、堀　里子、登美　斉俊
慶應義塾大学薬学部

一般演題（ミニオーラル）18　14:25〜15:25

周術期1

座長：溝口　博之（名古屋大学医学部附属病院薬剤部）
池見　泰明（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院薬剤部）

21-M6-MO18-1 病棟薬剤師による入院前の術前休薬指針に則った医師指示確認の取り組み

○田場　愛子[1]、江端　成美[1]、松岡　志歩[1]、大石　博史[1]、藤瀬　陽子[1]、大橋　邦央[2]、高野　豪[1]、山脇　一浩[1]
[1]NHO九州医療センター薬剤部、[2]NHO熊本南病院薬剤科

21-M6-MO18-2 手術室における処方のセット化導入による業務効率化の検討－周術期薬剤管理業務の標準化と業務効率化への取り組み（2）－

○上松　由布子、上田　覚、森朝　大智、西山　紗生、福田　可南子、三井　克巳、尾上　雅英
公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院薬剤部

21-M6-MO18-3 全身麻酔手術における薬剤師による処方入力支援が医療従事者にもたらす負担軽減の評価

○松田　隆稔[1]、堀田　彰悟[1]、加藤　奈波[1]、加藤　祐貴[2]、鷲野　友亮[1]、宮城　亮佑[1]、西島　佑香[1]、首藤　あみ[1]、久保田　亜希[1]、宮川　泰宏[1]、溝口　博之[1]、秋山　浩一[3]、池末　裕明[1]
[1]名古屋大学医学部附属病院薬剤部、[2]名古屋大学医学部附属病院麻酔科、
[3]名古屋大学大学院医学系研究科麻酔・蘇生医学

21-M6-MO18-4 クリニカルパスに含まれる経口第3世代セファロスポリン系薬の削除による影響の調査

○河野　敦志[1]、上地　沙也佳[1]、野口　裕之[1]、小川　一恵[2]、藤田　一彦[3]
[1]清恵会病院薬剤科、[2]清恵会病院感染対策室、[3]清恵会病院内科

21-M6-MO18-5 心臓血管外科手術における血漿分画製剤コスト漏れ要因に関する調査

○太田　妃香[1]、齋藤　靖弘[1,2]
[1]医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院薬剤部、[2]医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院医学研究所

21-M6-MO18-6 周術期におけるアセトアミノフェン投与による肝機能障害発生要因の検討

○佐藤　都羽[1]、釜田　充浩[2]、宮崎　元康[3,4]、内山　将伸[1,2]、中野　貴文[1,2]、山科　卓也[1,2]、松尾　宏一[1,2]
[1]福岡大学薬学部腫瘍・感染症薬学教室、[2]福岡大学病院薬剤部、[3]福岡大学薬学部病院薬学研究室、
[4]福岡大学筑紫病院薬剤部

一般演題（ミニオーラル）24　15:35～16:35

周術期2

座長：柴田　ゆうか（日本大学薬学部）
森田　真也（滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部）

21-M6-MO24-1　硬膜外麻酔使用薬剤による術後疼痛の影響に関する実態調査

○佐々木　梨奈[1]、鈴木　さとみ[2]、小山　あゆみ[1]、本田　和則[1]、相原　孝典[3]
[1]大崎市民病院薬剤部、[2]大崎市民病院鳴子温泉分院薬剤部、[3]大崎市民病院麻酔科

21-M6-MO24-2　消化器外科術後患者に対するAPSチーム介入の効果および今後の課題

○酌井　敏伸[1]、中川　裕一[2]、森川　真里[3]、世古口　拓也[1]、服部　公紀[1]、三宅　知宏[1]
[1]伊勢赤十字病院薬剤部、[2]伊勢赤十字病院麻酔科、[3]伊勢赤十字病院看護部

21-M6-MO24-3　フェンタニル供給制限下での術後疼痛管理におけるモルヒネの有効性および安全性の比較検討

○苗村　彰浩[1]、井後　彩加[2]、櫛田　宏幸[2]、松本　奈緒美[3]、中筋　千佳[1]、松井　尚美[1]、田路　章博[1]
[1]国立病院機構姫路医療センター薬剤部、[2]国立病院機構大阪南医療センター薬剤部、
[3]国立病院機構大阪南医療センター看護部

21-M6-MO24-4　術前後のオピオイド使用量評価により退薬症状を早期に把握した一症例

○古波藏　直子[1]、内山　さくら[1]、高江洲　大[2]、猪口　淳一[2]、中村　克徳[1]
[1]琉球大学病院薬剤部、[2]琉球大学大学院医学研究科・腎泌尿器外科学講座

21-M6-MO24-5　術後悪心嘔吐（PONV）に対する制吐剤使用実態調査とPONV発生の関連についての検討

○井後　彩加[1]、白井　祐也[1]、佐々木　祐太[1]、中野　一也[1]、櫛田　宏幸[1]、本田　富得[1]、松本　奈緒美[2]、笠井　智美[3]、林田　はるえ[3]、石崎　剛[3]、浅井　真理子[3]、林　英明[3]
[1]国立病院機構大阪南医療センター薬剤部、[2]看護部、[3]麻酔科

21-M6-MO24-6　十分な予防策を講じた脊椎外科手術患者の術後悪心・嘔吐発現の影響因子

○大久保　諒[1]、花井　雄貴[2]、長谷川　哲也[1]、阿部　倫治[3]、熊谷　雄太[3]、坂本　真紀[1]、松本　高広[1]
[1]東邦大学医療センター大森病院薬剤部、[2]明治薬科大学臨床感染症学研究室、
[3]東邦大学医療センター大森病院看護部

一般演題（ミニオーラル）30　16:40～17:40

周術期3

座長：柴田　ゆうか（日本大学薬学部）
森田　真也（滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部）

21-M6-MO30-1　周術期抗菌薬適正化に向けた抗菌薬アレルギー患者における抗菌薬選択の実態調査

○甲斐田　唯[1]、永江　寛子[1,2]、池内　忠宏[1]、兼重　晋[1,3]
[1]福岡大学病院薬剤部、[2]福岡大学病院感染制御部、[3]福岡大学薬学部病院薬学研究室

21-M6-MO30-2　βラクタム系アレルギー申告手術患者における標準予防抗菌薬維持率と代替薬選択

○下平　智秀[1,2]、東　加奈子[1]、加藤　絢[1]、中村　造[2,3]、岸田　直樹[4]
[1]東京医科大学病院薬剤部、[2]東京医科大学病院感染制御部、[3]東京医科大学病院医療情報室、
[4]一般社団法人Sapporo Medical Academy

21-M6-MO30-3 周術期におけるβ-ラクタム系抗菌薬アレルギーの再評価－手術室常駐薬剤師の介入実態とプロトコール改善の検討－

○日江井　和英[1]、高澤　圭輔[1]、安田　翔[1]、土本　暁斗[1]、松由　幸司[1]、篠田　康孝[2]、宇佐美　英績[2]、宮部　芳之[1]
[1]岐阜県立多治見病院薬剤部、[2]大垣市民病院薬剤部

21-M6-MO30-4 過体重患者への「術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン」に準拠した抗菌薬増量が及ぼす手術部位感染への予防効果

○山崎　青空、神原　和弘、池田　久雄、足立　充司
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院薬剤部

21-M6-MO30-5 手術室担当薬剤師が培養検査を提案し診断と治療に貢献し得た *Cutibacterium acnes* による脊椎インプラント感染症

○平野　公基[1]、本田　勝亮[2]、高岡　雄一[1]、堀井　亮平[1]、柏原　道志[2]、長岡　翔[2]、北田　絢子[1]、原田　萌衣[1]、市村　仁志[1]、小谷　俊明[3]、矢部　勝茂[2]、富田　歩子[1]
[1]社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷佐倉市民病院薬剤科、
[2]社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院薬剤部、
[3]社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷佐倉市民病院整形外科

21-M6-MO30-6 ペニシリンアレルギー患者における人工関節全置換術後アウトカムに対するクリンダマイシンとバンコマイシンの比較：TriNetX解析

○山科　卓也[1,2]、東　美佳[1,2]、中野　貴文[1,2]、内山　将伸[1,2]、松尾　宏一[1,2]
[1]福岡大学薬学部腫瘍・感染症薬学研究室、[2]福岡大学病院薬剤部

11月22日(日)　　ミニオーラル会場1（ホテル金沢　2F　ダイヤモンド）

一般演題(ミニオーラル)31　　**10:00～11:30**

医療経済・医療政策・薬事衛生

座長：大谷　壽一（慶應義塾大学医学部病院薬剤学教室）
真野　泰成（東京理科大学薬学部）

22-M1-MO31-1　フォーミュラリ導入による処方適正化と医療費への効果検証

○篠永　浩、近藤　宏樹、藤田　早季、頭師　綾子、物部　紗知子、加地　努
三豊総合病院薬剤部

22-M1-MO31-2　院内フォーミュラリ運用の再周知による処方動向の変化と経済的効果の検討

○佐藤　奈実、吉田　崇志、小林　正人、田口　未菜、佐藤　智也、本田　貴明、石山　晶子、石垣　俊樹、西村　雅次
社会福祉法人恩賜財団済生会山形済生病院薬剤部

22-M1-MO31-3　トラスツズマブ デルクステカンのバイアル規格最適化による薬剤費用削減効果の検討

○杉山　智紀、森　光輝、浅野　裕紀、木村　美智男、宇佐美　英績
大垣市民病院薬剤部

22-M1-MO31-4　非小細胞肺癌患者のがん悪液質に対するアナモレリンおよびオランザピンの費用対効果分析

○西川　達也[1]、柏　宗伸[2]、米澤　美和[1]
[1]石川県立中央病院薬剤部、[2]立命館大学総合科学技術研究機構医療経済評価・意思決定支援ユニット(CHEERS)

22-M1-MO31-5　炎症性腸疾患における皮下注射製剤の受診間隔と医療経済的影響の検討

○小倉　七海、森　光輝、中嶋　めぐみ、鈴木　宣雄、木村　美智男、宇佐美　英績
大垣市民病院薬剤部

22-M1-MO31-6　採用医薬品の最適化によって年2億の節約に成功した例～はたらく・稼げる医薬品情報管理室(DI室)！～

○油屋　恵、赤瀬　博文、吉野　有香子、奥野　昌宏、松岡　勇作、森本　茂文
神戸市立西神戸医療センター薬剤部

22-M1-MO31-7　若年者の市販薬過量服用に対する薬局での簡便介入の費用対効果―医療経済モデルによるシミュレーション分析―

○庄司　雅紀、恩田　光子
大阪医科薬科大学薬学部社会薬学・薬局管理学研究室

22-M1-MO31-8　薬局クーリングシェルターにおける高齢者の脱水スクリーニングと実装可能性の検証

○城田　幹生[1,2]、安　武夫[1]
[1]明治薬科大学臨床薬効毒性解析学研究室、[2]東京都立豊島病院薬剤科

22-M1-MO31-9　保険薬局による花粉飛散情報メール配信の利用者満足度と関心領域

○田井　達也[1]、渡邊　政博[2]、山口　佳津騎[3]、山下　紗矢佳[4]、岡田　啓司[5]、森　喜郎[6]、宮武　伸行[7]、元木　貴大[4]、田中　裕章[4]、小坂　信二[8]、見野　靖晃[4]
[1]香川大学医学部附属病院感染制御部、[2]就実大学薬学部生体情報学、[3]香川大学医学部附属病院安全管理部、[4]香川大学医学部附属病院薬剤部、[5]アポテックス株式会社アプコ東尾道薬局、[6]徳島大学大学院医歯薬学研究部公衆衛生学分野、[7]香川大学医学部衛生学、[8]香川県薬剤師会薬事情報センター

一般演題（ミニオーラル）37　13:20〜14:10

地域・在宅医療・介護

座長：赤嶺　由美子（秋田大学医学部附属病院薬剤部）
西上　潤（医療法人社団浅ノ川千木病院薬剤部）

22-M1-MO37-1　地域薬局への地理的アクセシビリティ：近畿地方を対象としたGIS解析

○鈴木　渉太[1,2]、楨本　聡紀[2]、田中　健太[3]
[1]奈良県立医科大学附属病院臨床研究センター、[2]和歌山県立医科大学薬学部社会・薬局薬学研究室、
[3]国立循環器病研究センターデータサイエンス部

22-M1-MO37-2　複数医療機関受診患者で分散した服薬情報を統合的に評価しジスチグミン臭化物による消化器症状を疑い情報提供につなげた1例

○玉木　孝昌[1]、粕谷　真総[2]、倉岡　七恵[3]
[1]みとうメディカル株式会社美戸薬局、[2]みとうメディカル株式会社しらかば薬局、[3]みとうメディカル株式会社

22-M1-MO37-3　在宅医療へ薬学レビューを応用した症例

○澤井　勇希[1]、矢野　良一[3]、柳瀬　昌樹[4]、杉浦　丈仁[2,5]、天野　良幸[2,6]、朴　ピナウル[2,5]
[1]あすか薬局、[2]浪速区薬剤師会、[3]大阪医科薬科大学薬学部臨床薬学教育研究センター、
[4]社会福祉法人石井記念愛染園附属愛染橋病院薬剤科、[5]森薬局、[6]天野薬局

22-M1-MO37-4　演題取り下げ

22-M1-MO37-5　経験年数18年の薬剤師による長期出向が地域病院組織に与えた影響に関するアンケート調査

○高塚　博一[1]、大久保　正人[1]、新井　さやか[1]、内田　雅士[1]、山崎　伸吾[1,2]、石井　伊都子[1]
[1]千葉大学医学部附属病院薬剤部、[2]千葉大学大学院薬学研究院臨床薬物治療学

22-M1-MO37-6　介護連携に対する薬剤管理サマリーの有用性調査〜観音寺・三豊地区におけるアンケート調査結果〜

○石原　瑛太郎[1]、森黒　唯[1]、大嶋　成奈優[1]、石井　照樹[1]、沖廣　絵里子[1]、高橋　公子[1]、
篠永　浩[1]、原田　典和[1]、石山　晃子[2]、中津　守人[3]、矢野　禎浩[4]、加地　努[1]
[1]三豊総合病院薬剤部、[2]三豊総合病院地域連携課、[3]三豊総合病院内科、[4]観音寺・三豊薬剤師会

一般演題（ミニオーラル）43　14:25〜15:25

多職種連携1

座長：赤嶺　由美子（秋田大学医学部附属病院薬剤部）
西上　潤（医療法人社団浅ノ川千木病院薬剤部）

22-M1-MO43-1　骨折リエゾンサービスにおける薬剤師の関わり

○野田　愛珠、合原　嘉寿、大久保　嘉則、諫見　圭佑、東島　幸道、鈴田　浩孝
独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター薬剤部

22-M1-MO43-2　アンギオ室における薬剤師常駐業務の導入が医師および看護師の業務環境に及ぼす影響

○川口　皓平、藤田　将輝、野村　実花、辰己　日向子、野口　裕介
京都第二赤十字病院薬剤部

22-M1-MO43-3　脂質管理フロー/シートを用いたPCSK9阻害薬導入支援体制の構築と初期運用評価－急性冠症候群における多職種連携の実践－

○内川　晶裕[1]、平田　ゆき[2]、宮田　大嗣[3]、安達　嘉織[1]、佐野　隆大[1]、大前　隆広[1]、
合田　泰志[1]
[1]兵庫県立はりま姫路総合医療センター薬剤部、[2]兵庫県立はりま姫路総合医療センター看護部、
[3]兵庫県立はりま姫路総合医療センター循環器内科

22-M1-MO43-4 退院早期の心不全サポートケア外来における薬剤師の役割と多職種連携

○若林　智仁[1]、松田　紗知[1]、井倉　恵[1]、山口　弥久[1]、細田　敦規[1]、向井　優太朗[1]、小原　直紘[1]、阿部　正樹[1]、山西　香織[1]、助田　萌子[2]、山内　美沙希[2]、西代　幸子[2]、河野　由枝[2]、夜久　英憲[3]、北井　豪[3]、畝　佳子[1]
[1]国立循環器病研究センター、[2]同看護部、[3]同心不全・移植部門心不全部

22-M1-MO43-5 ケアマネージャーへの薬剤師退院サマリー提供の有用性評価

○上野　綾海、日下　豊史、瀧　祐介
菊川市立総合病院薬剤科

22-M1-MO43-6 乳がん専門病院における地域連携型骨転移キャンサーボードの構築と薬薬連携

○川床　優子[1]、柿本　智広[1]、太良　哲彦[2]、松山　智子[3]、坂口　智子[3]、羽島　裕子[4]、仙波　明子[5]、鈴木　勝[6]
[1]社会医療法人博愛会相良病院薬剤部、[2]同緩和ケア内科、腫瘍内科、[3]同看護部、[4]同リハビリテーション部、[5]同さがらパース通りクリニック放射線治療科、[6]社会医療法人緑泉会米盛病院整形外科

一般演題（ミニオーラル）49　15:35〜16:35

多職種連携2

座長：青森　達（高崎健康福祉大学薬学部薬学科）
鈴木　昭夫（岐阜大学医学部附属病院薬剤部）

22-M1-MO49-1 PBPMを用いた簡易懸濁法推進が看護師の満足度および推奨度（NPS）に与える影響

○小島　朋大[1]、大井　勇秀[2]、伊藤　定信[1]、石田　真由[1]、伊藤　洋貴[1]
[1]独立行政法人国立病院機構鈴鹿病院薬剤科、[2]独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター薬剤部

22-M1-MO49-2 入院患者におけるPILL-5と摂食嚥下機能評価の関連性およびスクリーニングツールとしての有用性の検討

○大野　峻[1]、武田　元樹[4]、竹内　瑞貴[2]、中井　慎一[3]、鈴木　康崇[1]、澤野　真優[1]、和歌　智貴[4]、橋本　竜太[4]
[1]勤医協中央病院薬剤部、[2]勤医協中央病院リハビリテーション部、[3]勤医協小樽診療所、[4]東苗穂病院薬剤科

22-M1-MO49-3 薬剤師を中心とした多職種連携による病院収益増加策の検討

○坂野　昌志[1]、菅野　雄太[1]、佐野　元基[1]、尾林　卓幸[1]、間瀬　広樹[2]
[1]JR東海名古屋セントラル病院薬剤科、[2]NHO長良医療センター薬剤部

22-M1-MO49-4 三宿病院における認知症治療・抗Aβ抗体療法の運用と薬剤師の関与

○齊藤　安昌[1]、喜多村　裕子[1]、島田　雅彦[1]、根津　昌枝[2]、清塚　鉄人[3]
[1]国家公務員共済組合連合会三宿病院薬剤科、[2]三宿病院看護部、[3]三宿病院脳神経内科

22-M1-MO49-5 当院での糖尿病チームによる肥満症外来開始による取り組み

○齋諸　あい、高田　健司、宗則　杏奈、後藤　克樹
神戸披済会病院薬剤部

22-M1-MO49-6 ベレマゲン ゲペルパベク導入における院内運用体制構築と多職種連携

○叶　朋子[1]、山根　亜美[1]、大坪　謙一[1]、上田　泰子[1]、永崎　太清[1]、山辺　雄太[1]、前田　克史[1]、川田代　康介[1]、大内　健太[1]、岩村　耕一[1]、政　賢悟[1]、中村　和美[1]、徳永　美紀[2]、松本　真由美[3]、福島　聡[3]、城野　博史[1]
[1]熊本大学病院薬剤部、[2]熊本大学病院看護部、[3]熊本大学病院皮膚科

一般演題(ミニオーラル)55　16:40〜17:40

タスク・シフト/シェア・スキルミックス

座長：青森　達（高崎健康福祉大学薬学部薬学科）
鈴木　昭夫（岐阜大学医学部附属病院薬剤部）

22-M1-MO55-1　口腔内環境評価の標準化による含嗽剤処方適正化への影響の後方視的検討

○大内　友季江[1,2,3]、木村　友紀[2]、鈴木　知佳[3]、安達　寛成[1]
[1]一般財団法人やまとコミュニティホスピタル光ヶ丘スペルマン病院薬剤科、
[2]一般財団法人やまとコミュニティホスピタル光ヶ丘スペルマン病院栄養管理室、
[3]一般財団法人やまとコミュニティホスピタル光ヶ丘スペルマン病院看護部

22-M1-MO55-2　当院のPBPM活用による疑義照会の簡素化について-第二報-

○村地　康[1]、廣部　祥子[2]、芝辻　千明[1]、石丸　裕香[1]、近藤　裕志[1]、池田　賢二[2]、
高垣　佳史[1]
[1]市立東大阪医療センター薬務局、[2]大阪大学大学院薬学研究科

22-M1-MO55-3　腎機能に応じた投与量調整PBPM導入後の薬剤師介入実績

○大谷　徹、山口　高雅、小宅　典子、奥村　蕗子、小山　雅敏、三宅　知宏
伊勢赤十字病院薬剤部

22-M1-MO55-4　トヨタ記念病院における注射薬混注ロボットの使用実態調査

○田崎　瑠菜、桂川　健司、小島　庸子、遠山　幸男
トヨタ記念病院薬剤科

22-M1-MO55-5　薬剤師による院内処方オーダー変更プロトコルの有用性に関する検討

○佐藤　啓、平井　成和、古舘　晶弘、池田　貴之、府川　和樹、谷口　晴頼、小峰　彩、
西澤　広介、佐藤　直子、土井　啓員
東邦大学医療センター佐倉病院薬剤部

22-M1-MO55-6　骨粗鬆症治療薬投与患者における血清カルシウム値測定支援プロトコールの運用

○浦　更紗、平山　愛理、綱脇　徹意、井上　大奨、田中　誠
国立病院機構熊本再春医療センター

11月22日(日)　ミニオーラル会場2（ホテル金沢　2F　ダイヤモンド）

一般演題(ミニオーラル)32　10:00〜11:30

薬剤疫学・DDS・リポジショニング

座長：濃沼　政美（帝京平成大学薬学部）
山本　武人（東京大学病院薬剤部）

22-M2-MO32-1　肺がん患者におけるG8スコア、初回抗がん剤投与強度と治療関連有害事象の関連を検討する後ろ向きコホート研究

○兼松　哲史[1,3]、伊藤　雄祐[1]、丸田　知佳[1]、松下　直樹[1]、浦崎　圭太[1]、鈴木　一志[1]、
伊藤　和幸[1]、浅野　周一[2]、酒井　隆全[3]、大津　史子[3]
[1]JCHO中京病院薬剤部、[2]JCHO中京病院呼吸器内科、[3]名城大学薬学部医薬品情報学研究室

22-M2-MO32-2　S-1投与患者の眼障害発現には初回投与量と腎機能が関連する－投与開始前情報を用いたリスク層別化の試み－

○西岡　菜々子[1,2]、荒木　拓也[1]、八島　秀明[1]、吉元　公一[2]、山本　康次郎[1]
[1]群馬大学大学院医学系研究科臨床薬理学、[2]東京医科大学八王子医療センター薬剤部

22-M2-MO32-3 胃がんに対するS-1術後補助化学療法での薬剤師による継続的マネジメントと投与強度の維持との関連性：多施設共同後ろ向き研究

○松尾　宏一[1]、郷　真貴子[2]、川澄　賢司[3]、川上　和宣[4]、藤井　宏典[5]、三好　孝法[6]、衛藤　智章[7]、鍛治園　誠[8]、大坪　達弥[9]、森岡　友美[10]、山口　恭平[11]、小川　晃宏[12]、藤堂　真紀[13]、中島　寿久[14]、林　稔展[1]
[1]福岡大学薬学部、[2]大垣市民病院、[3]国立がん研究センター東病院、[4]がん研究会有明病院、[5]岐阜大学医学部附属病院、[6]国立病院機構九州医療センター、[7]国立病院機構九州がんセンター、[8]岡山大学病院、[9]日本赤十字社京都第二赤十字病院、[10]鹿児島厚生連病院、[11]松山赤十字病院、[12]伊勢赤十字病院、[13]埼玉医科大学国際医療センター、[14]国立がん研究センター中央病院

22-M2-MO32-4 ALK陽性非小細胞肺癌におけるアレクチニブの減量投与が治療効果に及ぼす影響：大規模データベースによる時間依存性解析

○吉原　和花南、有原　大貴、渡辺　宏晃、石田　奈津子、嶋田　努、石崎　純子、菅　幸生
金沢大学医薬保健研究域薬学系

22-M2-MO32-5 野々市市KDBを用いた特定健診の有用性評価

○窪野　将也、井波　楓怜、前田　音羽、石田　奈津子、有原　大貴、渡辺　宏晃、菅　幸生、石崎　純子、嶋田　努
金沢大学医薬保健研究学域薬学系

22-M2-MO32-6 野々市市KDBを用いた同効薬の多施設処方の実態調査―抗血栓薬について―

○星野　伊音[1]、前田　音羽[1]、瀬山　春佳[2]、石田　奈津子[1]、有原　大貴[1]、渡辺　宏晃[1]、嶋田　努[1]、菅　幸生[1]、石崎　純子[1]
[1]金沢大学医薬保健研究域薬学系、[2]金沢大学医薬保健学総合研究科薬学専攻

22-M2-MO32-7 脱毛症治療薬カルプロニウム塩化物外用液の口腔乾燥症治療への応用可能性―ラットを用いた基礎的検討―

○伊藤　愛栞、浦山　睦、石田　奈津子、有原　大貴、渡辺　宏晃、菅　幸生、嶋田　努、石崎　純子
金沢大学医薬保健研究域薬学系

22-M2-MO32-8 MASHモデルマウスに対するペマフィブラートの有効性―抗炎症作用の解析

○長田　直人、佐々木　我惟、安藤　仁
金沢大学医薬保健研究域医学系細胞分子機能学

22-M2-MO32-9 米国の有害事象自発報告データベースを用いたインクレチン関連薬と乾癬の関連性に関する検討

○大山　勝宏[1,2]、神平　恵瑠[2]、米倉　麻友香[2]、堀　祐輔[1,2]
[1]東京薬科大学薬学部臨床薬学大講座、[2]東京薬科大学薬学部薬学実務実習教育センター

一般演題（ミニオーラル）38　13:20〜14:20

AI・DX3

座長：兼重　晋（福岡大学病院薬剤部）
中馬　真幸（旭川医科大学病院薬剤部）

22-M2-MO38-1 経管栄養患者における薬剤関連チューブ閉塞の実態調査とRPAを用いた粉砕不可薬剤検出システムの構築

○佐々木　麻里、長藤　多香美、村上　礼隆、植竹　宣江、北本　真一
北部医療センター安佐市民病院薬剤部

22-M2-MO38-2 RPAを活用したB型肝炎再活性化防止におけるPBPMの有用性評価

○小川　愛梨[1]、四十物　由香[1]、藻垣　真音[1]、八木澤　昂大[1]、岩山　竜大[1]、鈴木　俊一[1]、佐藤　渉[1]、菊池　早輝子[2]、青木　達哉[3]、茅根　伸吾[3]、照井　英雄[3]、鴨志田　敏郎[4]
[1]株式会社日立製作所日立総合病院薬務科、[2]同看護科、[3]同情報システムグループ、[4]同消化器内科

22-M2-MO38-3 病院薬剤師によるRobotic Process Automation（RPA）の活用：薬物療法の質と安全性の向上と追求

○村上　正樹、石原　慎之、玉木　宏樹、八木　健太、矢野　貴久
島根大学医学部附属病院薬剤部

22-M2-MO38-4 RPAによる処方薬終了通知業務の効率化とその効果の検討

○深沢　健一[1,2]、金子　泰也[1]、宮崎　晃和[2]、丸山　晴生[1]
[1]長野市民病院薬剤部、[2]長野市民病院医事課

22-M2-MO38-5 オンライン資格確認情報とRPAを活用した持参薬鑑別報告入力業務の効率化に関する検討

○春原　悠希、清野　晃弘、武井　まどか、清家　慧、大石　啓太、高梨　咲葉子、上野　未樹、成田　千津、徳原　大介
社会医療法人社団三思会東名厚木病院薬剤部

22-M2-MO38-6 RPAを用いた薬剤総合評価調整加算算定支援システムの導入

○沼田　諒、小野　歩、折戸　融、石井　勇太、片山　潤
石巻市立病院医療技術部薬剤科

一般演題（ミニオーラル）44　14:25〜15:25

AI・DX4

座長：兼重　晋（福岡大学病院薬剤部）
中馬　真幸（旭川医科大学病院薬剤部）

22-M2-MO44-1 RFIDタグと3Dプリンターを利用した手術部注射薬管理システムの構築

○冨田　祐斗[1,2]、末次　王卓[1,2]、満尾　明恵[1]、深水　知英[1]、屋地　慶子[1]、菅原　英樹[1]、寺薗　英之[1,2]
[1]鹿児島大学病院薬剤部、[2]鹿児島大学医歯学総合研究科薬物動態制御学

22-M2-MO44-2 既存インフラを活用した医療DXの実践：FileMakerとSQLによる電子カルテデータ直接参照手法の構築

○本多　立[1,2]、藤井　武宏[2]、岩本　卓也[1]、土肥　薫[2]
[1]三重大学医学部附属病院薬剤部、[2]医療情報管理部

22-M2-MO44-3 電子処方箋高発行施設における発行阻害要因の分析ー医療DX推進に向けた課題ー

○山本　桂、小竹　美穂、阿部　桂子
山形県・酒田市病院機構日本海総合病院薬剤部

22-M2-MO44-4 AMR対策におけるDXを活用したシミュレーション型教育資材の開発

○東恩納　司[1]、村木　優一[2]、木村　郁哉[3]、三澤　可奈[1]、豕瀬　諒[2]、濱野　裕章[1]、座間味　義人[1]
[1]岡山大学病院薬剤部、[2]京都薬科大学臨床薬剤疫学分野、[3]株式会社Medswell

22-M2-MO44-5 LLMデュアルエージェント方式による仮想服薬指導対話生成の検討：RIAS自動分類への応用可能性

○森　綾子[1]、加藤　いづみ[1]、鳴海　克哉[1,2]、石川　修平[3]、小林　正紀[1,2]
[1]北海道大学大学院薬学研究院臨床薬学教育研究センター、[2]北海道大学大学院薬学研究院臨床薬剤学研究室、[3]北海道大学病院精神科神経科

22-M2-MO44-6 各生成AIに薬物療法専門薬剤師認定試験の例題,薬剤師国家試験を解答させた際の比較考察

○塚口　真穂登、古賀　雅良、小竹　正晃、外山　聡
新潟大学医歯学総合病院薬剤部

一般演題（ミニオーラル）50　15:35～16:35

薬薬連携1

座長：松浦　正樹（東北大学病院薬剤部）
八木　達也（浜松医科大学医学部附属病院薬剤部）

22-M2-MO50-1　アナモレリン高血糖リスク管理に向けた院内診療支援システムと院外処方箋コメント印字によるチェック体制の構築と評価について

○山本　浩史[1]、杉本　則子[2]、杉山　拓也[3]、日野　裕子[1]、延藤　勇[1]
[1]一般財団法人住友病院薬剤部、[2]一般財団法人住友病院臨床検査科、[3]一般財団法人住友病院内分泌代謝内科

22-M2-MO50-2　薬薬連携を基盤とした入院前持参薬整理の推進と今後の課題

○能登　圭史、南　竜海、筒井　知香華、高橋　真一、伊東　充、石井　賀津二、加藤　潤一郎
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター薬剤部

22-M2-MO50-3　薬剤管理サマリーに対する返書と持参薬種類数の分析

○小木　篤仁、青木　萌、浅子　由衣、高　理絵、昆野　智大、山口　菜摘、若山　佳菜子、上原　みどり、吉住　和敏
AMG越谷誠和病院

22-M2-MO50-4　薬剤管理サマリー改訂が保険薬局との薬薬連携に与えた影響

○新町　圭央、上村　拓生、岡田　淳芳、金只　駿祐、中村　豪志、石井　一也、大塚　識稔
公立学校共済組合中国中央病院薬剤部

22-M2-MO50-5　心不全フォローアップシート返信の有無が心不全再入院に及ぼす影響について

○綾野　武司[1]、青木　加奈[1]、定田　真由美[1]、北村　朱理[1]、住吉　健太[1]、山口　佳津騎[2]、元木　貴大[1]、田中　裕章[1]、小坂　信二[1,3]、見野　靖晃[1]
[1]香川大学医学部附属病院薬剤部、[2]香川大学医学部附属病院医療安全管理部、[3]香川県薬剤師会薬事情報センター

22-M2-MO50-6　転院時における施設間薬剤情報提供書の有用性に関するアンケート調査

○三沖　大介[1]、田中　裕人[1]、松永　京子[2]、金中　宏江[2]、鴋端　洋人[2]、室井　延之[1]
[1]神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部、[2]神戸市立医療センター中央市民病院患者総合支援センター

一般演題（ミニオーラル）56　16:40～17:40

薬薬連携2

座長：松浦　正樹（東北大学病院薬剤部）
八木　達也（浜松医科大学医学部附属病院薬剤部）

22-M1-MO56-1　院外処方箋疑義照会簡素化プロトコル導入による業務負担軽減効果の検討

○森田　祐基、野田　恭平、宮木　梨沙、小林　誠一、久保田　佳菜子
独立行政法人労働者健康安全機構浜松労災病院薬剤部

22-M1-MO56-2　院外処方箋疑義照会 における「多施設合同包括的事前合意プロトコル」の有用性と課題

○井上　美菜、徳永　智子、前田　弘志、東　和博、有馬　純子
鹿児島市立病院薬剤部

22-M1-MO56-3　当院における疑義照会簡素化プロトコールの作成と運用後の評価

○根本　隆一郎、五十嵐　昌子
国立病院機構西埼玉中央病院薬剤部

22-M1-MO56-4　当院における地域共通の調剤事前申し合わせ協定導入による疑義照会簡素化の初期評価

○松本　芳信、宮本　花凜、田中　亮輔、中尾　佳人、川原　裕
大阪府済生会茨木病院薬剤科

22-M1-MO56-5 腎領域の安全な薬物療法に向けた継続的な薬薬連携研修の評価：現場の課題抽出に基づく教育方略と薬剤師の行動変容

○多田　純平[1]、東垂水　裕和[2]、櫻井　彩[1]、堤　瑛子[2]、小串　興平[2]、西崎　百合恵[3]、櫻井　学[3]、日向　彰[4]、近藤　一成[5]、古平　圭吾[5]、久保田　充明[5]、泉　和孝[6]、宮生　貴史[7]、松崎　貴志[1]
[1]聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院薬剤部、[2]横浜旭中央総合病院薬剤部、[3]神奈川県立がんセンター薬剤科、[4]あさひ薬局、[5]カワセ薬局、[6]えがお薬局、[7]やの調剤薬局

22-M1-MO56-6 知多半島総合医療センターがんトレーシングレポート活性化のための勉強会が報告件数と内容に与える影響

○深谷　恵里、吉川　直利、榊原　洋一、板倉　由縁、横田　学
知多半島総合医療センター薬剤局薬剤科

11月22日(日)　　ミニオーラル会場3（ホテル金沢　2F　ダイヤモンド）

一般演題(ミニオーラル)33　　**10:00～11:30**

卒後研修・キャリア形成

座長：山口　浩明（山形大学医学部附属病院薬剤部）
中村　克徳（琉球大学病院薬剤部）

22-M3-MO33-1 九州大学病院薬剤部における新人薬剤師を対象とした病棟教育計画の作成と取り組み

○福田　未音、槇原　洋子、熊谷　史子、福田　まみ、南　晴奈、白濱　雅史、永田　健一郎、石田　茂、グリム　理恵子、川尻　雄大、内田　まやこ
九州大学病院薬剤部

22-M3-MO33-2 オンライン合同ジャーナルクラブによる若手病院薬剤師の教育効果評価

○西江　美智子[1]、鈴木　啓一郎[1]、西村　健二[1]、亀井　健人[1]、徳田　衡紀[1]、前田　幹広[2]
[1]公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院薬剤部、[2]聖マリアンナ医科大学病院薬剤部

22-M3-MO33-3 社会人基礎力評価における課題と評価システム再構築の試み(第2報)

○三木　郁帆、守谷　顕人、渡邊　裕之
パナソニック健康保険組合松下記念病院薬剤部

22-M3-MO33-4 薬剤師レジデント修了者における期待-経験ギャップの実態調査：単施設アンケート調査研究

○村上　翔悟、安島　秀友、小池　博文
横浜市立大学附属病院薬剤部

22-M3-MO33-5 薬剤業務向上加算を活用した薬剤師受け入れの多角的評価 ～業務実績と意識調査から導く、受入施設の新たな連携モデル～

○吉永　裕助、早野　絢子、仲本　あゆみ
社会医療法人陽明会小波瀬病院薬剤部

22-M3-MO33-6 精神科専門病院への薬剤師出向事業を通じた臨床能力の向上と自施設への還元

○向井　一樹[1]、石津　克紘[1]、正畠　和美[1]、角井　碧[1]、清上　和也[1]、羽生　千晶[1]、中島　恵子[1]、平井　俊明[1]、阪岡　倫行[2]、伊東　麻衣子[2]、静村　知恵[2]、桑原　秀徳[2]
[1]JA広島総合病院薬剤部、[2]医療法人せのがわ瀬野川病院薬剤科

22-M3-MO33-7 60歳以上の薬剤師の働き方とキャリア形成に関する調査

○津曲　恭一[1]、横山　知美[1]、入江　健司[2]、藤本　愛理[3]、高武　嘉道[4]、大和　幹枝[5]、大橋　邦央[6]
[1]NHO西別府病院薬剤部、[2]NHO大分医療センター薬剤部、[3]NHO別府医療センター薬剤部、[4]NHO九州がんセンター薬剤部、[5]昭和薬科大学臨床薬学教育研究センター、[6]NHO熊本南病院薬剤科

22-M3-MO33-8 九州地区国立病院薬剤師会によるメーリングリストを用いた臨床研究活性化への取り組み

○高武　嘉道[1]、鶴崎　泰史[2]
[1]NHO九州がんセンター薬剤部、[2]NHO佐賀病院薬剤部

22-M3-MO33-9 昭和医科大学統括薬剤部における研究推進体制の構築と研究成果の外部公開前の点検活動の実践報告

○吉川　雅之[1,2]、島本　一志[1,2]、星　茜[1,2]、渡邊　亜矢子[1,2]、内倉　健[1,2]、柏原　由佳[1,2]、百　賢二[1,2]
[1]昭和医科大学薬学部病院薬剤学講座、[2]昭和医科大学統括薬剤部

一般演題（ミニオーラル）39　13:20～14:20

薬学教育

座長：北田　徳昭（京都薬科大学臨床薬学教育研究センター）
齋藤　佳敬（北海道科学大学薬学部薬学科）

22-M3-MO39-1 三重県における病院薬剤師確保のための支援事業：薬学生の中小病院・単科病院見学会の実施と展望

○藤田　征志[1]、岩本　卓也[1]、高井　靖[1]、中村　友喜[1]、瀬尾　和広[1]、森　美由紀[1]、三輪　高市[3]、二村　昭彦[3]、三木　惠弘[2]、松田　浩明[2]
[1]三重県病院薬剤師会、[2]三重県薬剤師会、[3]鈴鹿医療科学大学薬学部

22-M3-MO39-2 当院における薬剤師確保に向けた多面的取り組みの報告

○小野寺　一誠、阿部　桂子、小竹　美穂
日本海総合病院薬剤部

22-M3-MO39-3 地域枠入学の薬学生に対する低学年早期地域医療体験学習モデル構築の試行

○杉　富行、鈴木　俊宏、菅野　敦之、越前　宏俊
明治薬科大学

22-M3-MO39-4 薬学実習生と看護学生の合同実習が多職種連携認識に与える影響

○相澤　琴音
藤沢市民病院

22-M3-MO39-5 医療コミュニケーションスキルの醸成に対する高齢者疑似体験およびVR在宅訪問体験学習の有用性の評価

○松本　純一、和田　千菜、刀根　菜七子、稲田　紘舜、原田　果歩、栗山　侑子、渡辺　拓也、中川　慎介、三島　健一、山内　淳史
福岡大学薬学部

22-M3-MO39-6 抗がん剤誘発性末梢神経障害評価における情報階層化手法の検討：薬学教育資材開発に向けたパイロット研究

○坂井　由紀、金光　祥臣、小竹　正晃、関川　洋史、外山　聡
新潟大学医歯学総合病院薬剤部

一般演題（ミニオーラル）45　14:25～15:25

有害事象・副作用1

座長：北田　徳昭（京都薬科大学臨床薬学教育研究センター）
齋藤　佳敬（北海道科学大学薬学部薬学科）

22-M3-MO45-1 小細胞肺癌患者におけるタルラタマブ治療中に著明なCK上昇を認めた一例

○松田　優斗、山本　浩史、日野　裕子、延藤　勇
一般財団法人住友病院薬剤部

22-M3-MO45-2 心不全治療に対しSGLT2阻害薬導入後、フルニエ壊疽を発症した患者の1例

○齊藤　茉子、増田　智寛、櫻井　彩、松崎　貴志
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院薬剤部

22-M3-MO45-3 服薬コンプライアンスの改善が重篤な転帰をもたらしたジギタリス中毒の一症例

○宮本　政宗、眞壁　秀樹
埼玉医科大学病院薬剤部

22-M3-MO45-4 血管透過性亢進を示唆する皮膚所見と好酸球増多・腎障害を呈したテイコプラニン過敏反応の一例

○中谷　麻鈴、瀬岡　光、高木　昭佳、加藤　敦
富山大学附属病院薬剤部

22-M3-MO45-5 アトロピン点眼薬の誤飲によるアトロピン中毒に対してネオスチグミンメチル硫酸塩が奏功した症例

○塚原　優太[1]、松本　信彦[1]、辰己　晃造[1]、永井　聡子[1]、北　誠[2]
[1]国立病院機構京都医療センター薬剤部、[2]国立病院機構京都医療センター小児科

22-M3-MO45-6 レンボレキサント投与による多汗が疑われ薬剤師の早期介入により改善を得た一例

○小林　大典、千葉　僚、鈴木　博也、眞野　成康
東北大学病院薬剤部

一般演題（ミニオーラル）51　15:35〜16:35

有害事象・副作用2

座長：百　賢二（昭和医科大学統括薬剤部／薬学部病院薬剤学講座臨床研究部門）
　　豕瀬　諒（京都薬科大学臨床薬剤疫学分野）

22-M3-MO51-1 FAERSデータベースを用いたビタミンK同族体およびマクロライド系薬剤における乳がん関連有害事象の比較不均衡解析

○宮沢　伸介[1]、植沢　芳広[2]
[1]明治薬科大学地域医療学研究室、[2]明治薬科大学医療分子解析学研究室

22-M3-MO51-2 有害事象自発報告データベース（JADER）を用いた抗精神病薬による高血糖の有害事象プロファイルの評価

○小西　真由、山城　海渡、篠田　陽、藤原　泰之
東京薬科大学薬学部公衆衛生学教室

22-M3-MO51-3 FAERSデータベースを用いた抗精神病薬による小児のQT間隔延長リスクについての評価

○岩山　涼[1]、河原　宏之[2]、小森　浩二[3]、小西　麗子[1]、河田　興[1]、尾上　雅英[2]、向井　啓[1]
[1]摂南大学薬学部臨床薬理学研究室、[2]医学研究所北野病院薬剤部、[3]摂南大学薬学部医療薬学研究室

22-M3-MO51-4 生物学的製剤を使用した関節リウマチにおける心臓関連有害事象〜自発報告データベースを用いた不均衡分析〜

○井上　裕梨[1]、合田　光寛[2]、檜山　洋子[1,3]、吉田　雄介[4,5]、櫻下　弘志[1]、垰越　崇範[1]、松尾　裕彰[1]
[1]広島大学病院薬剤部、[2]広島大学臨床薬理学、[3]広島大学微生物医薬品開発学、[4]広島大学病院リウマチ・膠原病科、[5]JA広島総合病院リウマチ・膠原病科

22-M3-MO51-5 JADERを用いたミロガバリンおよびプレガバリン使用患者における転倒・骨折発現シグナル、発現要因、転帰の調査

○岩崎　仁志[1]、古関　竹直[1,2]、加藤　博史[3]、山田　成樹[1]
[1]藤田医科大学医学部薬物治療情報学、[2]藤田医科大学医療科学部高度医療人材育成分野、[3]藤田医科大学医学部臨床研究・開発教育学

22-M3-MO51-6 有害事象自発報告データベース（JADER）を用いたスティーブンス・ジョンソン症候群の有害事象プロファイル

○押久保　寧々、山城　海渡、篠田　陽、藤原　泰之
東京薬科大学薬学部公衆衛生学教室

一般演題（ミニオーラル）57　16:40～17:30

有害事象・副作用3

座長：百　賢二（昭和医科大学統括薬剤部／薬学部病院薬剤学講座臨床研究部門）
豕瀬　諒（京都薬科大学臨床薬剤疫学分野）

22-M3-MO57-1 演題取り消し

22-M3-MO57-2 自発報告データベースを用いた抗菌薬のPT-INRへの影響の検討

○國武　正幸[1,2]、酒井　義朗[1,2]、樋口　恭子[1,2]、福本　義弘[2,3]
[1]久留米大学病院薬剤部、[2]久留米大学大学院医学研究科社会医学系専攻臨床薬学、
[3]久留米大学内科学講座心臓・血管内科部門

22-M3-MO57-3 JADERを用いた「被疑薬」候補絞り込み要因の検討

○渚　純子、竹村　匡正
兵庫県立大学情報科学研究科

22-M3-MO57-4 日本の有害事象報告データベースを用いた同一ペイロードを有する抗体薬物複合体における有害事象の不均衡分析

○真砂　聖[1]、山岡　健太[3]、内田　まやこ[4]、植沢　芳広[5]、室井　延之[3]、権藤　直人[1]、
清水　忠[2]
[1]明石市立市民病院薬剤課、[2]兵庫医科大学大学院薬学研究科、[3]神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部、
[4]九州大学病院薬剤部、[5]明治薬科大学医療分子解析学研究室

22-M3-MO57-5 イピリムマブ関連有害事象における性差の検討：不均衡分析を用いた網羅的探索

○和泉　裕貴、伊藤　綾香、高橋　南帆、伊藤　美空、谷　奏良美、増田　陸人、野口　義紘、
吉村　知哲
岐阜薬科大学薬学部薬学科病院薬学研究室

22-M3-MO57-6 シミュレーションを用いた有害事象自発報告データベースの正・逆シグナル評価基準の検討

○植沢　芳広
明治薬科大学医療分子解析医学研究室

11月22日（日）　ミニオーラル会場4（ANAクラウンプラザホテル金沢　3F　ホワイエ）

一般演題（ミニオーラル）34　10:00～11:30

がん薬物療法（服薬指導・情報提供）

座長：菊地　正史（秋田大学医学部附属病院）
尾上　雅英（京都薬科大学臨床薬学教育研究センター）

22-M4-MO34-1 ウィルスベクター治療開始にあたっての準備～カルタヘナ法の準拠に伴う院内体制の整備と施設内施設間連携について～

○鈴木　俊一[1]、堤　雅一[2]
[1]（株）日立製作所日立総合病院薬務科、[2]（株）日立製作所日立総合病院泌尿器科

22-M4-MO34-2 分子標的薬フチバチニブ治療において薬局薬剤師が継続的に副作用評価・介入し重症化回避に寄与した一例

○武田　七海
(株)スギ薬局阪神調剤薬局神大店

22-M4-MO34-3 アベマシクリブ関連下痢に対する支持療法標準化と薬薬連携の評価

○末松　菜月[1]、櫛原　秀之[1]、浅岡　千晶[1]、佐藤　美月[1]、角田　伸行[2]、後藤　康友[2]、成瀬　徳彦[1]
[1]日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院薬剤部、
[2]日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院乳腺外科

22-M4-MO34-4 アベマシクリブ術後補助療法における医薬薬連携の有用性：単施設後ろ向き解析

○武井　大輔[1]、直井　美萌[1]、松坂　和正[1]、鈴木　貴之[1]、花井　誠[1]、中山　季昭[1]、永井　成勲[2]、大塚　公庸[1]
[1]埼玉県立がんセンター薬剤部、[2]埼玉県立がんセンター乳腺腫瘍内科

22-M4-MO34-5 複数の手法による継続的なフォローアップによりアベマシクリブ+AI術後化学療法を完遂した症例

○後藤　洋夢、稲井　健太郎、池田　芳香、橋本　優衣、宇田　雅実
有限会社コスモフィールドコスモ薬局日赤店

22-M4-MO34-6 アベマシクリブによる偽性血清クレアチニン上昇を契機に、お薬手帳を通して糖尿病治療への影響を考慮し介入した一例

○小原　将太
株式会社スギ薬局関西第二営業部兵庫圏ブロック阪神調剤薬局神大店

22-M4-MO34-7 調剤薬局と訪問看護を活用した小児ブリナツモマブ治療の在宅投与体制の構築

○青木　孝喜[1,2]、衛藤　智章[2]、前田　祐香[1]、松尾　尚美[1]、松木　奈緒子[1]、西嶋　友里乃[1]、脇岡　葵[1]、中川　武祐[1]、上田　和明[1]、松元　俊博[1]
[1]独立行政法人国立病院機構九州がんセンター薬剤部、[2]独立行政法人国立病院機構小倉医療センター薬剤部

22-M4-MO34-8 薬剤師主導の電子患者報告アウトカムによる副作用モニタリングが薬剤師の業務及び医師と薬剤師の連携に与える影響

○武井　優輝[1]、野本　敦文[1]、島　忠光[1]、手島　勲[1]、野本　奈津実[1]、川島　瑞生[1]、三宅　優子[1]、川上　有彩[1]、光永　義治[1]、渡部　多真紀[1,2]、長瀬　幸恵[1,2]、安野　伸浩[1,2]
[1]帝京大学医学部附属病院、[2]帝京大学薬学部

22-M4-MO34-9 製薬企業が作成する抗悪性腫瘍薬患者説明用パンフレットにおける心血管毒性に関する記載内容の実態調査

○伊香　慧斗、渋谷　悠真、鈴木　真也、樋口　昇大、近藤　直樹
国立がん研究センター東病院薬剤部

一般演題(ミニオーラル)40　13:20〜14:10

がん薬物療法(他の副作用対策)1

座長：三宅　知宏（伊勢赤十字病院薬剤部）
有馬　純子（鹿児島市立病院薬剤部）

22-M4-MO40-1 再発卵巣がんにおけるオラパリブ維持療法中の重篤な貧血発現と白金系抗がん薬を含む前治療歴との関連

○四戸　孝幸、田代　亮太、渡部　大介、浅野　智央、齋藤　義正、橋本　浩伸
国立がん研究センター中央病院薬剤部

22-M4-MO40-2 演題取り下げ

22-M4-MO40-3 再発小細胞肺がんに対するアムルビシン塩酸塩療法における発熱性好中球減少症発症予測因子に関する後方視的多施設共同研究

○武良　卓哉[1]、松本　拓真[2]、高田　遼[3]、荒神　一博[4]、佃　美穂[4]、濱岡　照隆[3]、仙波　靖士[2]、小川　喜通[5]、西澤　修一[4]
[1]独立行政法人国立病院機構浜田医療センター薬剤部、[2]独立行政法人国立病院機構四国がんセンター薬剤部、[3]独立行政法人国立病院機構福山医療センター薬剤部、[4]独立行政法人国立病院機構岩国医療センター薬剤部、[5]独立行政法人地域医療機能推進機構相模野病院薬剤部

22-M4-MO40-4 肺癌における白金製剤併用レジメンの発熱性好中球減少症リスク因子の探索

○稲垣　奏、大石　大祐、矢部　勝茂
聖隷浜松病院薬剤部

22-M4-MO40-5 乳癌化学療法でのペグフィルグラスチムBS皮下注3.6mgとジーラスタ®皮下注3.6mgボディーポッド使用におけるFN発症率の調査

○篠崎　千尋、柿原　圭佑、三上　忠司、浦瀬　剛嗣
JCHO久留米総合病院

22-M4-MO40-6 dose-dense EC療法中のニューモシスチス肺炎発症予測におけるPrognostic Nutritional Indexの有用性の検討

○町支　優和[1]、坂野　博紀[1]、中村　宗一郎[1]、藤井　正宏[2]
[1]豊橋市民病院薬局、[2]豊橋市民病院乳腺外科

一般演題（ミニオーラル）46　14:25～15:15

がん薬物療法（他の副作用対策）2

座長：三宅　知宏（伊勢赤十字病院薬剤部）
有馬　純子（鹿児島市立病院薬剤部）

22-M4-MO46-1 ベバシズマブ誘発性高血圧に対する降圧薬初期選択と治療成功率の関連

○田中　晃佑[1]、梅原　健吾[1]、坂下　愛奈[1]、小原　貴子[1]、佐川　保[2]、藤川　幸司[2]、川口　啓之[1]
[1]国立病院機構北海道がんセンター薬剤部、[2]国立病院機構北海道がんセンター消化器内科

22-M4-MO46-2 TAS102+bevacizumab療法中の尿蛋白既往とregorafenib投与中の尿蛋白発現との関連

○斉藤　諒[1]、梅原　健吾[1]、藤川　幸司[2]、佐川　保[2]、小原　貴子[1]、川口　啓之[1]
[1]国立病院機構北海道がんセンター薬剤部、[2]国立病院機構北海道がんセンター消化器内科

22-M4-MO46-3 ベバシズマブ誘発性蛋白尿に対するSGLT2阻害薬の予防効果に関する後方視的研究

○小林　暉英[1,2]、植野　愛美[3]、池村　健治[1,2]、奥田　真弘[1,2]
[1]大阪大学大学院医学系研究科病院薬剤学、[2]大阪大学医学部附属病院薬剤部、[3]大阪大学薬学部病院薬剤学

22-M4-MO46-4 アルブミン懸濁型パクリタキセル投与における末梢神経障害の発生予防を目的とした手術用手袋の効果の検討

○島田　泉[1]、中川　裕介[1]、外山　聡[1]、渡部　聡[2]
[1]新潟大学医歯学総合病院薬剤部、[2]新潟大学医歯学総合病院呼吸器・感染症内科

22-M4-MO46-5 乳がん患者に対する血管痛対策下におけるエピルビシン誘発性血管痛出現リスク因子の探索

○杉嶋　彩花[1]、杉野　善彦[1,3]、伊藤　弘美[1]、青井　美樹[2]、桜田　宏明[1]、築山　郁人[3]
[1]一宮市立市民病院・薬剤局、[2]一宮市立市民病院・看護局、[3]名城大学薬学部・病態解析学 2

一般演題（ミニオーラル）52　15:35〜16:25

がん薬物療法（他の副作用対策）3

座長：村田　実希郎（横浜薬科大学薬学部）
池村　健治（大阪大学医学部附属病院薬剤部）

22-M4-MO52-1　演題取り消し

22-M4-MO52-2　日常診療で得られる血液・炎症指標を用いたCapeOX療法副作用の予測可能性の検討

○岸本　真[1]、六田　晃士[1]、徳永　楓果[1]、前田　裕太[1]、上野　菜巳[1]、北園　幸大[1]、屋敷　大輔[1]、徳丸　章佳[1]、長ヶ原　琢磨[1]、荻尾　夕起子[1]、徳永　仁[2]
[1]霧島市立医師会医療センター薬剤部、[2]九州医療科学大学薬学部薬学科臨床薬学第一講座

22-M4-MO52-3　進行・再発子宮体癌に対するレンバチニブ・ペムブロリズマブ療法におけるirAE発現と炎症性バイオマーカーの関連

○宮崎　理佳、田中　早穂子、町田　梨絵子、桑崎　綾子、野中　敏治、吉田　実
国家公務員共済組合連合会浜の町病院

22-M4-MO52-4　アファチニブによる口内炎発現のリスク因子の探索

○大澤　友裕[1]、安田　昌宏[1,2]、舘　知也[1,2,3]、飯原　大稔[4]、浅野　裕紀[5]、梅田　道[1]、吉田　勉[6]、吉村　知哲[5,7]、笠原　千嗣[2,8]
[1]岐阜市民病院薬剤部、[2]岐阜薬科大学健康医療薬学研究室、[3]名古屋市立大学大学院薬学研究科臨床薬学分野、[4]岐阜大学医学部附属病院薬剤部、[5]大垣市民病院薬剤部、[6]岐阜市民病院呼吸器内科、[7]岐阜薬科大学病院薬学研究室、[8]岐阜市民病院血液内科

22-M4-MO52-5　大腸がん化学療法患者における経口鉄剤の有効性評価

○竹中　翔也、木村　美智男、岩井　美奈、伊藤　大輔、宇佐美　英績
大垣市民病院薬剤部

22-M4-MO52-6　ナノリポソーマルイリノテカンの*UGT1A16または*28と野生型アレル*1のヘテロ接合体を有する患者における安全性の検討**

○中野　敬太、石郷　友之、中村　勝之、藤居　賢、福土　将秀
札幌医科大学附属病院薬剤部

一般演題（ミニオーラル）58　16:40〜17:20

がん薬物療法（他の副作用対策）4

座長：村田　実希郎（横浜薬科大学薬学部）
池村　健治（大阪大学医学部附属病院薬剤部）

22-M4-MO58-1　消化器がん患者におけるテガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合錠（S-1）の重篤な有害事象発現と腎機能との関連

○遠藤　美央、玉木　慎也
KKR札幌医療センター薬剤科

22-M4-MO58-2　悪性リンパ腫に対する高用量メトトレキサート投与時の腎機能障害の発現状況調査とリスク因子の解析

○三好　孝法、田中　亜弥、筒井　結子、深澤　真実、藤瀬　陽子、高野　豪、山脇　一浩
NHO九州医療センター薬剤部

22-M4-MO58-3 演題取り消し

22-M4-MO58-4 パニツムマブによる低マグネシウム血症に関する実態調査　―経静脈的補正による管理の限界と安全管理への考察―

○藤本　真規子[1]、澤野　麻子[2]、鳥居　康二[3]、田中　章郎[1]
[1]名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院薬剤部、[2]名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院看護部、
[3]名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院外科

22-M4-MO58-5 抗EGFR抗体薬誘発低Mg血症に対する有機塩Mgサプリメント補充時の胃酸分泌抑制薬の影響

○土屋　直彦[1]、草間　啓[2]、町田　泰一[2]、下枝　貞彦[1]
[1]長野赤十字病院薬剤部、[2]長野赤十字病院消化器外科

11月22日(日)　　ミニオーラル会場5（ANAクラウンプラザホテル金沢　3F　ホワイエ）

一般演題(ミニオーラル)35　　**10:00～11:30**

感染制御(血流感染症)

座長：中村　任（大阪医科薬科大学薬学部）
中出　順也（金沢大学附属病院薬剤部）

22-M5-MO35-1 虫垂炎を契機とした菌血症治療に薬剤師が貢献した一例

○篠崎　陽一、南　竜海、筒井　知香華、関根　綾子、新井　由希、石井　賀津二、
加藤　潤一郎
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター薬剤部

22-M5-MO35-2 カテーテル関連血流感染症および腹腔内感染治療後も発熱・倦怠感が遷延した1症例

○沢　仁美[1]、高寺　章代[1]、上山　伸也[2]、中村　暢彦[3]
[1]川西市立総合医療センター薬剤科、[2]川西市立総合医療センター感染症科、[3]愛知学院大学薬学部実践薬学講座

22-M5-MO35-3 カテーテル関連血流感染を繰り返す在宅中心静脈栄養療法症例に対して予防的抗菌薬ロック療法が有効であった1例

○有村　菜々華[1,2,3]、本田　梨紗[1]、藤脇　孝哉[1]、合田　明博[1]、柴藤　俊彦[2]、島岡　俊治[3]
[1]南風病院薬剤部、[2]南風病院肝臓内科・感染制御室、[3]南風病院消化器内科

22-M5-MO35-4 末梢静脈栄養施行患者における末梢静脈カテーテル関連菌血症の臨床的検討

○平野　龍一[1,2,3]、井須　恭平[1,2]、菅　基次[1]
[1]医療法人札幌麻生脳神経外科病院薬局、[2]医療法人札幌麻生脳神経外科病院ICT、[3]医療法人啓生会病院薬局

22-M5-MO35-5 末梢静脈栄養輸液製剤の違いがカテーテル関連血流感染に与える影響：パレプラス®、ビーフリード®、ツインパル®の比較検討

○清水　忠洋、島田　雅彦
国家公務員共済組合連合会三宿病院薬剤科

22-M5-MO35-6 末梢静脈栄養の投与時間適正化に関する段階的介入によるBacillus cereus血流感染症の減少

○丸山　あゆみ、櫻田　穣
市立函館病院薬剤部

22-M5-MO35-7 *Klebsiella pneumoniae*菌血症患者における治療失敗関連因子の探索―String testの有用性の検討―

○永岡　大輝、吉田　雄貴、工藤　正純
国際医療福祉大学那須医療センター薬剤部

22-M5-MO35-8 黄色ブドウ球菌菌血症バンドルの遵守率に影響を与える因子の調査

○村井　陽一[1]、笠井　翼[1]、榊原　伸[1]、富田　ゆうか[2]、木全　司[1]
[1]日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院薬剤部、
[2]日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院感染制御部

22-M5-MO35-9 商業施設でのAMR(薬剤耐性)対策啓発活動におけるCOVID-19流行期前後の一般市民の意識変化

○上ノ段　友里[1,2]、是松　聖悟[3]、磯崎　慎吾[4]、辛島　正信[4]、池田　元彦[5]、林　秀樹[2]
[1]中津市立中津市民病院診療部薬剤科、[2]岐阜薬科大学地域医療実践薬学研究室、
[3]埼玉医科大学総合医療センター小児科、[4]中津市立中津市民病院看護部、[5]中津市立中津市民病院内科

一般演題(ミニオーラル)41　13:20〜14:20

ジェネリック医薬品・持参薬管理

座長：大本　暢子（神戸大学医学部附属病院薬剤部）
土屋　広行（信州大学医学部附属病院薬剤部）

22-M5-MO41-1 アダリムマブバイオ後続品の院内導入に向けた取り組みと薬剤費削減の効果

○守作　美咲、加藤　滉基、桑原　碧、加藤　さや香、山田　成樹
藤田医科大学病院薬剤部

22-M5-MO41-2 先行バイオ医薬品からバイオシミラー製剤へ切り替えた患者の医療経済的負担感と満足度の検討

○山内　祐子、神矢　佑輔、橋田　律、中村　克徳
琉球大学病院薬剤部

22-M5-MO41-3 持参薬ボノプラザン製剤の継続使用実態調査

○川高　舞子、柴田　郁弥
公益社団法人石川勤労者医療協会城北病院

22-M5-MO41-4 持参薬管理における薬剤師の「仮入力」業務の有用性と看護師満足度の評価―病棟薬剤業務実施加算算定の最適化を目指して―

○篠田　健一[1]、上坂　真依子[1]、川原　由紀子[2]
[1]医療法人社団整志会・沢田記念高岡整志会病院、[2]市立大町総合病院

22-M5-MO41-5 入院患者の常用薬確認におけるマイナ保険証薬剤情報の有用性と薬剤師による持参薬確認の意義

○嶋崎　駿将、繁田　純之介、市川　慶、八木　仁史、内田　裕之、荒井　宏人
関東労災病院薬剤部

22-M5-MO41-6 持参薬確認の実施場所が薬剤管理指導算定件数に与える影響

○木村　理恵[1]、三村　佳久[1,2]、中村　大学[1]、田代　雄祐[1]、苅田　柾人[1]、飯田　萌子[1,2]、野村　有紀[1]、浅沼　恵美[1]、服部　隆宏[1]、丹村　貴之[1]、堀田　祐志[1,2]、日比　陽子[1,2]
[1]名古屋市立大学病院薬剤部、[2]名古屋市立大学大学院医学研究科臨床薬剤学

一般演題(ミニオーラル)47　14:25〜15:25

腎疾患

座長：大本　暢子（神戸大学医学部附属病院薬剤部）
土屋　広行（信州大学医学部附属病院薬剤部）

22-M5-MO47-1 CKD教育入院患者に対する薬剤師介入体制構築と評価

○小縣　彩奈、公文代　將希、石田　裕理、水戸辺　美羽、黒澤　桂子、佐藤　祐司、前川　正充、赤坂　和俊、眞野　成康
東北大学病院薬剤部

22-M5-MO47-2 腹膜透析患者におけるカルシミメティクスのCKD-MBD管理への効果

○小岩　まの[1,2]、永野　浩之[1]、小林　正太郎[4]、宮森　彩香[5]、村松　泰地[2]、友利　浩司[3]、井上　勉[3]、岡田　浩一[3]、眞壁　秀樹[1]、櫛山　暁史[2]
[1]埼玉医科大学病院薬剤部、[2]明治薬科大学薬物治療学研究室、[3]埼玉医科大学病院腎臓内科、[4]国際医療福祉大学成田病院薬剤部、[5]独立行政法人国立病院機構東埼玉病院

22-M5-MO47-3 慢性腎臓病患者におけるダパグリフロジンのHb改善についての実態調査

○新倉　千絵、小井土　啓一、青山　大樹、池滝　晶子、秋元　朝行
独立行政法人国立病院機構横浜医療センター薬剤部

22-M5-MO47-4 糖尿病透析予防外来における糖尿病関連腎臓病治療薬「Four Pillars」の導入実態およびeGFR スロープに関連する因子の検討

○門木　哲也[1]、木原　徹也[2]、阿部　恵[3]、高橋　一栄[1]
[1]大阪府済生会野江病院薬剤科、[2]大阪府済生会野江病院管理栄養科、[3]大阪府済生会野江病院糖尿病・内分泌内科

22-M5-MO47-5 持続的血液濾過透析施行下におけるテイコプラニン血中濃度指標と膜種の関連

○西川　祐貴、吉田　李菜、田中　広大、橋田　真佐、公文　登代
高知県・高知市病院企業団立高知医療センター

22-M5-MO47-6 腎機能低下患者におけるタゾバクタム・ピペラシリンの投与量と急性腎障害発症率の関連

○早川　未紗[1,3]、後藤　拓也[4]、勝　弘毅[1]、堀沢　知世[1,3]、愛知　佑香[1,3]、田淵　克則[1]、佐野　将宏[2,3]、平野　隆司[1]
[1]国立病院機構名古屋医療センター薬剤部、[2]国立病院機構名古屋医療センター呼吸器内科、[3]国立病院機構名古屋医療センター感染制御対策室、[4]国立病院機構豊橋医療センター薬剤部

一般演題（ミニオーラル）53　15:35〜16:35

がん薬物療法（その他）1

座長：小林　正紀（北海道大学大学院薬学研究院臨床薬剤学研究室）
石井　岳夫（琉球大学病院薬剤部）

22-M5-MO53-1 CAR-T細胞療法における発熱時期とサイトカイン放出症候群の重症化の関連性について

○水岡　大策[1]、山口　佳津騎[2]、元木　貴大[1]、田中　裕章[1]、見野　靖晃[1]
[1]香川大学医学部附属病院薬剤部、[2]香川大学医学部附属病院医療安全管理室

22-M5-MO53-2 CAR-T細胞療法におけるICANS発症予測因子の検討

○中村　陽子、中山　大輔、西山　徳人、今井　玲、打谷　和記
関西医科大学附属病院薬剤部

22-M5-MO53-3 アベマシクリブの忍容性と予後栄養指数の関連についての検討

○田中　将太、礒元　啓吾、河原　香織、佐倉　小百合
兵庫県立がんセンター薬剤部

22-M5-MO53-4 非小細胞肺がん術後シスプラチン＋ビノレルビン療法における栄養指標と有害事象および治療完遂との関連

○菊池　健[1]、後藤　桂輔[2]、佐藤　秀紀[2]
[1]勤医協中央病院薬剤部、[2]札幌南三条病院薬剤部

22-M5-MO53-5 膵癌に対するゲムシタビン+nab-パクリタキセル併用療法における栄養状態が治療有効性に与える影響の検討

○井上　海容[1]、小中　健[1,2]、斉藤　辰彦[1,2]、森　剛志[1,2]、都築　大輔[1]
[1]徳島市民病院薬剤部、[2]徳島市民病院化学療法室

22-M5-MO53-6 がん悪液質に対するアナモレリン早期内服中止のリスク因子に関する検討

○佐藤　希美、石神　友介、高橋　正也、中務　ひとみ、柴野　雅仁、中村　安孝
大阪公立大学医学部附属病院薬剤部

一般演題（ミニオーラル）59　16:40〜17:40

がん薬物療法（その他）2

座長：小林　正紀（北海道大学大学院薬学研究院臨床薬剤学研究室）
石井　岳夫（琉球大学病院薬剤部）

22-M5-MO59-1 免疫チェックポイント阻害剤の標的部位別免疫関連有害事象の発現状況

○田中　喜倫、河合　祐輔、三浦　裕貴
砂川市立病院薬剤部

22-M5-MO59-2 エンホルツマブ ベドチン＋ペムブロリズマブ併用療法における皮膚障害発現状況の調査

○常田　百合、古川　卓也、久保田　豊、深沢　健一、大野　智晃、柳澤　紀香、坂上　歩、丸山　晴生
地方独立行政法人長野市民病院薬剤部

22-M5-MO59-3 オラパリブ投与患者における血清クレアチニン値変動と用量調節の実態調査

○久保　利樹、祖川　倫太郎、古野　龍也、中野　祐樹、島ノ江　千里
佐賀大学医学部附属病院薬剤部

22-M5-MO59-4 大阪国際がんセンターにおけるミロガバリンの化学療法誘発性末梢神経障害に対する使用実態調査

○田口　りか、角川　幸男、山本　友佳子、中野　寛之、長谷川　聡司、竹田　健志、高木　麻里
地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター薬局

22-M5-MO59-5 二重特異性抗体におけるCRS対応マニュアルの導入とその運用の評価

○小田切　由梨[1]、榊原　崇芳[1]、志賀　有雅[1]、間瀬　悟[1]、原田　靖彦[2]
[1]JA愛知厚生連豊田厚生病院薬剤部、[2]JA愛知厚生連豊田厚生病院血液内科

22-M5-MO59-6 二重特異性抗体製剤の実態調査

○濱武　清範、野間　敏也、奥村　有香、前　恵子、奥村　優介、小久保　佑奈、松本　弘誠、仲　忠士、美和　孝之、小島　一晃
高槻赤十字病院薬剤部

11月22日（日）　ミニオーラル会場6（ANAクラウンプラザホテル金沢　3F　ホワイエ）

一般演題（ミニオーラル）36　10:00〜11:30

糖尿病・栄養管理

座長：岡田　守弘（北陸大学薬学部）
金澤　佐知子（弘前大学医学部附属病院薬剤部）

22-M6-MO36-1 腎機能低下を有する2型糖尿病患者におけるメトホルミンからイメグリミンへの切り替え後の血糖コントロールの変化

○臼井　一将、木村　美智男、森　光輝、宇佐美　英績
大垣市民病院薬剤部

22-M6-MO36-2 ベテランから新人まで病院薬剤師に有効：ペン型インスリンデバイスを用いた体験型研修による自己評価・指導自信の向上

○小倉　弥生、下田　麻祐子、江原　可成子、柏崎　紘子、大木　孝夫
社会医療法人財団石心会埼玉石心会病院薬剤部

22-M6-MO36-3 イメグリミン起因の消化器有害事象を契機としたフレイル進行に対し、薬剤師主導の多職種連携により可逆的改善を得た一例

○米田　武司[1]、大橋　淑起[1]、狭間　研至[2]
[1]ファルメディコ株式会社ハザマ薬局伊丹店、[2]ファルメディコ株式会社

22-M6-MO36-4 2型糖尿病患者へのチルゼパチドの使用状況（第2報）

○石橋　真実[1]、向井　めぐみ[1]、矢野　遥子[1]、中井　瑞貴[1]、竹村　亜実[1]、宮下　雄博[2]、森　英樹[1]
[1]岡山赤十字病院薬剤部、[2]岡山赤十字病院総合内科

22-M6-MO36-5 後期高齢者での糖尿病薬物療法と生命予後

○伊藤　隆哉[1]、東　健太郎[1]、中曽根　泰人[2]、土屋　泰佑[2]、山下　浩[2]、相澤　徹[2]、向井　知己[3]、鬼窪　利英[1]
[1]相澤病院薬剤センター、[2]相澤病院糖尿病センター、[3]相澤病院診療情報管理課

22-M6-MO36-6 SGLT-2阻害薬併用下におけるセマグルチドからチルゼパチドへの切り替えによる体重およびHbA1cへの影響

○板倉　智史、山野　健司、川上　恭弘、則武　有美
岡山済生会総合病院薬剤部

22-M6-MO36-7 入院高齢者における低栄養と薬剤使用に関する実態調査

○廣澤　伊織[1]、福田　明依[1]、清野　晃弘[2]、春原　悠希[2]、武井　まどか[2]、成田　千津[2]、徳原　大介[2]、廣原　正宜[1]
[1]昭和薬科大学臨床薬学教育研究センター実践薬学部門、[2]東名厚木病院薬剤部

22-M6-MO36-8 脂肪乳剤の処方提案による成果と提案基準の検討

○篠原　梨沙、山寺　聡、能登　圭史、藤谷　麻里子、中川　はる奈、成田　瞳、伊東　充、石井　賀津二、加藤　潤一郎
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター薬剤部

22-M6-MO36-9 摂食嚥下支援における薬剤師介入の実態調査―摂食嚥下カンファレンスを契機としたポリファーマシー介入の課題―

○陣内　智美、吾妻　隼斗、村田　秋緒、山本　奈保、熊川　郁英
医療法人社団武蔵野会牧野リハビリテーション病院薬剤科

一般演題（ミニオーラル）42　13:20～14:20

循環器領域1

座長：奥田　泰考（自治医科大学附属病院薬剤部）
木村　円（金沢大学附属病院薬剤部）

22-M6-MO42-1 心不全の薬物治療に影響を及ぼす患者背景因子の検討

○藤田　将輝、川口　皓平、野村　実花、辰己　日向子、野口　裕介
京都第二赤十字病院薬剤部

22-M6-MO42-2 心不全治療におけるガイドラインに準拠した薬物治療導入の障壁に関する医師の主観的評価

○小倉　理夏子、宮田　祐一、上田　夏実、高橋　雪乃、中村　雅敏
医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院薬剤部

22-M6-MO42-3 心不全患者における再入院に影響する因子の薬学的検討

○藤本　和也[1,2]、山本　圭城[1]、藤井　千賀[1]、石坂　敏彦[1]、長井　紀章[2]、小竹　武[3]
[1]堺市立総合医療センター薬剤科、[2]近畿大学薬学部、[3]神戸薬科大学薬学部

22-M6-MO42-4 最大耐用量スタチン及びエゼチミブ投与下で目標LDL-C未達成の急性冠症候群患者に対するエボロクマブ追加のLDL-C低下効果

○山崎　結智、前原　健司、大原　智恵子、森光　保武、川合　恵、神原　史織
福山市民病院医療技術部薬剤科

22-M6-MO42-5 ACS患者におけるクリニカルパス改訂とエゼチミブ導入の脂質低下療法への影響

○宮下　真実、鬼窪　利英
社会医療法人財団慈泉会相澤病院薬剤センター

22-M6-MO42-6 左室駆出率の低下した心不全患者におけるベルイシグアト導入に関連する因子の検討

○高橋　雪乃、宮田　祐一、上田　夏実、小倉　理夏子、山口　明奈、中村　雅敏
医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院薬剤部

一般演題(ミニオーラル)48　14:25〜15:25

循環器領域2

座長：奥田　泰考（自治医科大学附属病院薬剤部）
木村　円（金沢大学附属病院薬剤部）

22-M6-MO48-1 心不全患者におけるサクビトリルバルサルタンの治療継続困難に影響を及ぼすリスク因子の検討

○重冨　朱里[1]、小山　勝真[1]、有近　仁美[1]、佐々木　孝彰[1]、大野　誠[2]、岡田　直人[1]、
北原　隆志[1]
[1]山口大学医学部附属病院薬剤部、[2]山口大学医学部附属病院循環器内科

22-M6-MO48-2 腎機能別の高カリウム血症発現頻度からみる心不全患者に対するサクビトリルバルサルタン新規導入時の安全な薬物療法の検討

○北島　真利子[1]、望月　英明[1]、渡部　紘三[2]、大石　大祐[3]、中村　和代[4]、嘉屋　道裕[4]、
伴　勇介[4]、増田　早紀[5]、平野　公美[6]、杉上　香織[7]、石田　紘基[8]、岸山　和樹[9]、
松下　久美[10]、清水　幹裕[11]、林　豊[2]、小田切　圭一[11]
[1]静岡市立静岡病院、[2]焼津市立総合病院、[3]聖隷浜松病院、[4]静岡県立総合病院、[5]中東遠総合医療センター、
[6]浜松医療センター、[7]静岡赤十字病院、[8]JA静岡厚生連遠州病院、[9]静岡市立清水病院、[10]菊川市立総合病院、
[11]浜松医科大学医学部附属病院

22-M2-MO48-3 心不全患者におけるSGLT2阻害薬関連ケトアシドーシスが疑われた1例

○宮岡　実穂、米屋　安佳里、福田　奈央美、安藤　寛子
茨城県厚生連総合病院土浦協同病院薬剤部

22-M6-MO48-4 アミオダロン誘発性肺障害に対するSGLT2阻害薬の影響の検討

○堀井　剛史[1,3]、田中　健一郎[2,3]、山田　茜[2,3]、安藤　航[4]、三原　潔[1,3]
[1]武蔵野大学薬学部臨床薬学センター、[2]武蔵野大学薬学部生命分析化学研究室、[3]武蔵野大学薬学部薬学研究所、
[4]北里大学薬学部薬物治療学 4

22-M6-MO48-5 後期高齢者の頻脈性心房細動に対するビソプロロール貼付剤開始後の徐脈発現関連因子の検討

○三木　彩楓、的場　麻知子、荒井　千鶴、西牟田　昇吾、村上　翔梧、佐古　守人、
黒沢　秀夫
医療法人橘会東住吉森本病院薬剤部

22-M6-MO48-6 入院中に心臓リハビリテーションを実施した循環器疾患患者におけるループ利尿薬曝露とフレイルの関連

○眞野　裕[1,2]、村田　雄二[3]、石田　茂伸[1]、多胡　友絵[1]、中埜　晴美[1]
[1]社会医療法人生長会ベルランド総合病院薬剤部、[2]京都薬科大学履修証明プログラム、
[3]社会医療法人生長会ベルランド総合病院理学療法室

一般演題（ミニオーラル）54　15:35～16:35

循環器領域3

座長：内藤　隆文（信州大学医学部附属病院薬剤部）
武隈　洋（北海道大学病院薬剤部）

22-M6-MO54-1 福岡徳洲会病院における多職種連携とSimple GDMT score導入がHFrEF標準治療に与える影響

○平田　美里、山下　大貴、古瀬　理佳、佐々木　文野、寺田　裕菜、永野　万菜香、池邉　真帆、下川　陽菜、飯田　碧、高橋　菜生、秦　晃二郎、宮津　大輔、田中　博和、渡邊　裕之
医療法人徳洲会福岡徳洲会病院薬剤部

22-M6-MO54-2 急性心不全入院患者におけるsimple GDMTスコア4点以下の患者に対する薬剤師の介入が可能な症例の検討

○松本　優馬、渡邊　崇平、杉本　智哉、桂川　健司、遠山　幸男
トヨタ自動車株式会社トヨタ記念病院薬剤科

22-M6-MO54-3 薬剤師による心不全治療薬の導入状況報告に対する医師の主観的評価

○宮田　祐一、高橋　雪乃、小倉　理夏子、上田　夏実、山口　明奈、中村　雅敏
医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院薬剤部

22-M6-MO54-4 サクビトリルバルサルタン導入早期におけるループ利尿薬使用量変化および安全性の検討

○森本　優鳥、大石　丸美、吉田　悦朗、谷　彩花、臼井　和明、長谷川　将、三宅　美有紀、田口　みどり
独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院薬剤部

22-M6-MO54-5 末期心不全患者の呼吸困難感を経口ベンゾジアゼピン系薬で緩和した1症例

○井上　駿、荒木　良介、菱沼　隆一
大和市立病院

22-M6-MO54-6 うつ病を併発した心不全患者への薬物治療介入を想定するカルベジロールとパロキセチンの生理学的薬物速度論モデル解析

○大塩　徹[1,2]、中嶋　慶太郎[3]、山岸　喜彰[3,4]、工藤　敏之[3,4]、伊藤　清美[3,4]
[1]武蔵野大学大学院薬科学研究科、[2]東京女子医科大学病院、[3]武蔵野大学薬学部、[4]武蔵野大学薬学研究所

一般演題（ミニオーラル）60　16:40～17:40

循環器領域4

座長：内藤　隆文（信州大学医学部附属病院薬剤部）
武隈　洋（北海道大学病院薬剤部）

22-M6-MO60-1 心不全患者における薬剤管理サマリーの標準化と業務負担軽減への取り組み

○黒宮　梢、伊佐治　麻里子、柳岡　祥太、鶴谷　勝実
小樽市立病院薬剤部

22-M6-MO60-2 末期心不全患者の在宅移行支援～専門医療機関へのアクセスが限られる地域で在宅移行を支えた心不全チームにおける薬剤師の役割～

○奥村　蕗子[1]、世古口　拓也[1]、高村　武志[2]、三宅　知宏[1]
[1]伊勢赤十字病院薬剤部、[2]伊勢赤十字病院循環器内科

22-M6-MO60-3 クーデック エイミー®PCAを用い在宅カテコラミン投与を可能にした末期心不全の2例

○柳澤　泰斗[1]、若林　雅人[1]、小林　有希[2]、橋詰　直人[3]、宮下　裕介[3]、下枝　貞彦[1]
[1]長野赤十字病院薬剤部、[2]長野赤十字病院看護部、[3]長野赤十字病院循環器内科

22-M6-MO60-4 保険薬局における心不全手帳の持参行動とセルフケア行動との関連の検討

○城野　弘樹[1]、菅　裕亮[1]、船木　睦末[2]、菊地　貞三[3]、菅原　淳[4]
[1]なの花薬局若草店、[2]なの花薬局苫小牧北栄店、[3]なの花薬局母恋店、[4]なの花北海道道南エリア事業部

22-M6-MO60-5 血中濃度が不安定なピルシカイノド服薬患者に対する体内動態解析を根拠とした服薬指導と一包化により血中濃度が安定化した1症例

○大久保　正[1,2,3]、田中　真理子[2]、大久保　翔[3]、大久保　七枝[3]
[1]七福薬局むつ、[2]七福薬局研究所、[3]七福薬局

22-M6-MO60-6 血圧啓発イベント「血圧測ろうぜ！」を通じた薬局の受診勧奨行動の分析

○土井　真喜[1]、磯貝　一成[2]、鈴木　正論[3]、西垣　賢[4]、芳賀　史織[1]、磯崎　弘恵[5]
[1]株式会社メディカルシステムネットワーク薬局事業本部、[2]日野市立病院薬剤部、[3]帝京平成大学薬学部、
[4]株式会社関西メディコサン薬局、[5]日本調剤株式会社

11月23日(月・祝)　　ミニオーラル会場1（ホテル金沢　2F　ダイヤモンド）

一般演題(ミニオーラル)61　　8:45～9:45

薬物動態・薬物相互作用1

座長：花田　和彦（明治薬科大学薬物動態学）
渡辺　宏晃（金沢大学医薬保健研究域薬学系）

23-M1-MO61-1　低アルブミン血症及び腎機能低下がエトポシドグルクロン酸抱合体の体内動態に及ぼす影響

○大西　芙羽佳[1]、辻本　雅之[1]、根來　寛[2]、鎌田　夏希[1]、森下　愛子[1]、藤岡　栞[1]、前田　明日香[1]、茂木　啓佑[1]、津田　真弘[2]、西口　工司[1]
[1]京都薬科大学薬学部臨床薬学分野、[2]福井大学医学部附属病院薬剤部

23-M1-MO61-2　Polymethyl methacrylate膜hemofilterによるdaptomycinの吸着の影響

○稲野　祥宗、土屋　香代子、仲佐　啓詳
東千葉メディカルセンター薬剤部

23-M1-MO61-3　アミオダロン及びデスエチルアミオダロンと脂質系臨床検査値との相関

○仙石　歩夢、向井　優太朗、細田　敦規、新名主　カオリ、永田　理香子、廣瀬　優冴、林　薫子、阿部　正樹、小原　直紘、山西　香織、畝　佳子
国立研究開発法人国立循環器病研究センター薬剤部

23-M1-MO61-4　臨床応用を指向した高カリウム血症治療薬による金属イオン吸着能の評価および予測因子の探索

○水野　友理[1]、竹谷　奏[2]、緒方　文彦[1,2]、植松　勇伍[2]、川崎　直人[1,2]
[1]近畿大学大学院薬学研究科公衆衛生学研究室、[2]近畿大学薬学部公衆衛生学研究室

23-M1-MO61-5　CYP3A5*3/*3遺伝子多型に加えトフィソパムを併用しタクロリムスの血中濃度が中毒域まで上昇した腎移植患者の1例

○高多　瞭治[1]、清水　善仁[1]、平野　あすか[1]、古市　賢吾[2]、政氏　藤玄[1]
[1]金沢医科大学病院薬剤部、[2]金沢医科大学腎臓内科学

23-M1-MO61-6　造血幹細胞移植を要する小児悪性リンパ腫患者におけるボリコナゾール血中濃度管理に難渋した1例

○小平　詩織[1]、檜山　洋子[1,2]、里　章平[1]、冨田　隆志[1]、松尾　裕彰[1]
[1]広島大学病院薬剤部、[2]広島大学大学院医系科学研究科微生物医薬品開発学

一般演題(ミニオーラル)67　　9:50～10:50

薬物動態・薬物相互作用2

座長：花田　和彦（明治薬科大学薬物動態学）
渡辺　宏晃（金沢大学医薬保健研究域薬学系）

23-M1-MO67-1　クエチアピンのカルボン酸体生成に関与するnon-CYP酵素の同定に向けた基礎的・薬剤疫学的検討

○鳴海　克哉[1]、淺野　秀峰[1]、上田　一奈太[1]、石原　孔明[1]、石川　修平[2]、岡本　敬介[1]、小林　正紀[1]
[1]北海道大学大学院薬学研究院、[2]北海道大学病院精神科神経科

23-M1-MO67-2　CR-IR法を活用した薬物相互作用データベースの作成とAUC変化率予測値自動表示を可能とするシステムの構築

○大野　悠[1]、出雲　貴文[1]、柴田　由佳[1]、魚住　春歌[1]、金矢　竜紀[1]、佐藤　洋美[2]、小茂田　昌代[1]
[1]医療法人徳洲会千葉西総合病院薬剤部、[2]京都薬科大学薬学部

23-M1-MO67-3 CYP3A阻害薬の臨床用量範囲における阻害率(IR)の用量依存性の解析

○藤崎　舞友子[1]、土谷　聡耀[1]、大野　能之[2]、樋坂　章博[3]、野口　幸希[1]、登美　斉俊[1]
[1]慶應義塾大学薬学部、[2]東京大学医学部附属病院薬剤部、[3]千葉大学大学院薬学研究院

23-M1-MO67-4 クラリスロマイシンの不適正または不必要使用がもたらすCYP3A4関連薬物間相互作用リスクの実態調査

○東原　雄也、坂本　拓也、小西　裕二
独立行政法人労働者健康安全機構東京労災病院

23-M1-MO67-5 柑橘類に含有されるフラノクマリン類の定量分析

○渡邉　真一[1]、上松　莉子[1]、森　夏実[1]、天倉　吉章[2]、山口　巧[1]
[1]松山大学薬学部医療薬学研究室、[2]松山大学薬学部生薬学研究室

23-M1-MO67-6 サクビトリルバルサルタンによるCペプチド偽性高値が疑われた1例と症例群における検討

○松本　淳志[1]、村上　浩一[1]、野上　友希[1]、宮崎　晃臣[1]、二川原　健[2]、新岡　琢也[1]
[1]つがる総合病院薬剤部、[2]つがる総合病院内分泌・糖尿病・代謝内科

一般演題(ミニオーラル)73　11:00〜11:50

TDM・投与設計1

座長：田口　雅登（富山大学薬学・和漢系）
赤下　学（金沢大学附属病院薬剤部）

23-M1-MO73-1 アルブミン補正テイコプラニン血中濃度と副作用発現に関する検討

○及川　雄太[1]、金子　ひかる[1]、齋藤　雅俊[1]、小林　義和[1,2]、平山　武司[1,3]
[1]北里大学北里研究所病院薬剤部、[2]北里大学薬学部生体制御学、[3]北里大学薬学部臨床薬学研究・教育センター

23-M1-MO73-2 持続的血液濾過透析施行患者におけるバンコマイシン維持投与量の検討

○中澤　りさ[1]、板垣　夢姫[1]、眞邊　章輔[2]、三浦　雅典[1]
[1]幡多けんみん病院薬剤科、[2]幡多けんみん病院臨床工学技士

23-M1-MO73-3 バンコマイシンの2回目TDMにおける1点採血の有用性とAUC予測値への影響

○大久保　絢子、田沼　道也、入口　慎史、高山　智行、田中　昌代
NTT東日本関東病院薬剤部

23-M1-MO73-4 バンコマイシンの血中濃度-時間曲線下面積(AUC)の変動に及ぼす要因の探索

○中川　優美[1]、前田　里奈[2]、牧田　亮[2]、井上　壽江[2]、平下　智之[2]、林　高弘[1]
[1]金城学院大学薬学部、[2]岐阜県総合医療センター薬剤部

23-M1-MO73-5 PATに組み込まれた2つの母集団モデルでの小児におけるバンコマイシンのAUC予測乖離の実臨床データによる評価

○山浦　美咲[1]、花井　雄貴[2]、横尾　卓也[1]、磯田　凌[1]、大谷　真理子[1]、安田　寛[1]、大谷　隼斗[1]、伊藤　優紀[1]、坂本　真紀[1]、松本　高広[1]
[1]東邦大学医療センター大森病院薬剤部、[2]明治薬科大学臨床感染症学研究室

一般演題（ミニオーラル）78　14:00～15:00

TDM・投与設計2

座長：田口　雅登（富山大学薬学・和漢系）
赤下　学（金沢大学附属病院薬剤部）

23-M1-MO78-1　非侵襲的曝露評価に資するヒト唾液中ベネトクラクス定量系の構築

○佐藤　千夏[1]、水野　智詞[1]、井出　春佳[1]、田澤　裕太[1]、神原　悠輔[2]、佐藤　勉[2]、田口　雅登[1]
[1]富山大学薬学部実践薬学研究室、[2]富山大学附属病院血液内科

23-M1-MO78-2　ボリコナゾール注射製剤における初回維持用量の妥当性評価について

○牧田　亮
岐阜県総合医療センター

23-M1-MO78-3　非結核性抗酸菌症患者におけるアミカシン投与時の血中濃度の実態調査と抗菌薬TDMソフトウェアPAT proへの応用検討

○鳥羽　英理子[1]、林　朋恵[2]、市川　由加里[3]、中野　智尋[1]、今井　富紀子[1]、高桑　浩[1,4]
[1]金沢市立病院薬剤室、[2]金沢市立病院血液内科、[3]金沢市立病院呼吸器内科、[4]金沢市立病院腎臓・リウマチ科

23-M1-MO78-4　タクロリムスの腎移植患者母集団解析モデルを用いた共変量の変動を考慮したベイズ推定に関するシミュレーション

○前原　陸哉[1]、影山　明[2]、原田　大[2]、川久保　孝[2]
[1]東京慈恵会医科大学附属柏病院薬剤部、[2]東京慈恵会医科大学附属病院

23-M1-MO78-5　免疫抑制強化下のABO不適合生体肝移植後に発症したタクロリムス関連脳症疑いの1例

○田川　佳於里[1]、加藤　秀雄[1]、太田　絵梨花[1]、世古口　典子[1]、種村　彰洋[2]、水野　修吾[2]、向原　里佳[1]、岩本　卓也[1]
[1]三重大学医学部附属病院薬剤部、[2]三重大学医学部附属病院肝胆膵・移植外科

23-M1-MO78-6　インターロイキン- 6阻害薬開始後にタクロリムスの血中濃度が低下した症例：難治性全身性エリテマトーデス患者の1例

○宮田　優希[1]、河野　正憲[2]、宮田　大資[1]、山本　武人[1]、藤尾　圭志[2]、高田　龍平[1]
[1]東京大学医学部附属病院薬剤部、[2]東京大学医学部附属病院アレルギー・リウマチ内科

11月23日（月・祝）　ミニオーラル会場2（ホテル金沢　2F　ダイヤモンド）

一般演題（ミニオーラル）62　8:45～9:45

医療安全・患者安全・医薬品安全1

座長：伊東　弘樹（大分大学医学部附属病院薬剤部）
賀川　義之（静岡県立大学薬学部）

23-M2-MO62-1　地域病院への薬剤師出向は医療安全に貢献するか－薬剤業務関連データを用いた検討－

○榎南　祥太[1]、栗栖　章紘[1]、林　真千子[1]、居藤　亜弥[1]、延山　明理[1]、西田　有美子[3]、山本　紗葵[3]、石川　麻子[3]、宮　綾子[3]、中林　由加[3]、高垣　美有紀[3]、草野　美穂[3]、中倉　兵庫[2]、西原　雅美[1]、芦田　明[1]
[1]大阪医科薬科大学病院薬剤部、[2]天の川病院、[3]天の川病院薬剤科

23-M2-MO62-2　入院処方箋に腎機能を印字することによるセントラル業務と病棟業務への影響

○野口　華[1]、宮本　聖子[1]、近藤　譲[1]、山脇　一浩[2]、福石　和久[1]
[1]福岡東医療センター、[2]九州医療センター

23-M2-MO62-3 病棟定数配置の睡眠薬変更に伴うオレキシン受容体拮抗薬の処方動向および転倒発生率の変化

○豊島　佳那子、原　康晃
独立行政法人労働者健康安全機構山陰労災病院薬剤部

23-M2-MO62-4 インシデント事例学習アプリの継続運用に向けた取り組み

○木村　郁哉[1]、菊岡　亮[2]、小沼　利光[1]、槇田　崇志[1]、座間味　義人[1]
[1]岡山大学病院薬剤部、[2]岡山大学学術研究院医療開発領域遠隔地域薬学講座

23-M2-MO62-5 新報告様式を応用した薬剤師関連医療事故情報の発生発端場面＆失敗モード分類と自動ラベリングの検討

○大須賀　一美[1]、皿海　聖人[1]、大神　駿斗[1]、國平　サク[1]、佐々木　ひなた[1]、名倉　京介[2]、生野　由佳[3]、相良　英憲[1,3]
[1]山口東京理科大学薬学部医療安全学分野、[2]岡山大学病院薬剤部、
[3]山口東京理科大学院薬学研究科医療安全学分野

23-M2-MO62-6 HFACSを用いた薬剤師関連医療事故情報の人的要因分類と自動ラベリングの検討

○大神　駿人[1]、皿海　聖人[1]、大須賀　一美[1]、國平　サク[1]、佐々木　ひなた[1]、名倉　京佑[2]、生野　由佳[3]、相良　英憲[1,3]
[1]山口東京理科大学薬学部医療安全学分野、[2]岡山大学病院薬剤部、
[3]山口東京理科大学院薬学研究科医療安全学分野

一般演題（ミニオーラル）68　9:50〜10:50

医療安全・患者安全・医薬品安全2

座長：伊東　弘樹（大分大学医学部附属病院薬剤部）
賀川　義之（静岡県立大学薬学部）

23-M2-MO68-1 保険薬局と連携した、手術患者の入院前服薬状況確認及び術前休薬支援の運用報告

○畑山　昂大[1]、照井　一史[1,2]、大徳　和之[2]、新岡　丈典[1]
[1]弘前大学医学部附属病院薬剤部、[2]弘前大学医学部附属病院医療安全推進室

23-M2-MO68-2 NDBオープンデータを用いた小児適応医薬品の乳糖含有状況の経時的解析

○渡邊　徹、田口　珠愛
横浜薬科大学薬学部医療薬学科臨床薬剤学研究室

23-M2-MO68-3 病棟での不適切な錠剤粉砕回避に向けた運用作成とその成果について

○横山　正人、梶山　学、大石　勝康
静岡済生会総合病院薬剤部

23-M2-MO68-4 中小病院における簡易懸濁法の導入と院内運用システム構築の評価

○山本　彩賀
医療法人厚生会福井厚生病院薬剤課

23-M2-MO68-5 注射薬混注鑑査システムAddDisにおける少量調製時の採取精度評価

○桑原　清人[1]、石和田　遼[1]、村杉　智裕[1]、福原　麻后[2]、綿引　一成[2]、高橋　一高[1]
[1]千葉県こども病院薬剤部、[2]千葉県こども病院検査部検査科

23-M2-MO68-6 OTC医薬品の包装単位がオーバードーズリスクに与える影響 ―ハザード指数を用いた中毒・致死リスク評価―

○田代　夢嘉、野村　彩衣、新海　良祐、藤原　裕美、富田　隆
国際医療福祉大学成田キャンパス薬学部

一般演題（ミニオーラル）74　11:00～11:50

医療安全・患者安全・医薬品安全3・災害医療

座長：西原　雅美（大阪医科薬科大学病院薬剤部）
長瀬　克彦（金沢大学附属病院先端医療開発センター）

23-M2-MO74-1　リフィル処方箋における医薬品安全使用と薬局薬剤師の継続的関与

○高橋　光、吉田　灯、浅見　友一
望星薬局

23-M2-MO74-2　当院における調剤室・注射薬調剤室の疑義照会に関する実態調査

○小山内　大雅、大内　芙美香、梅庭　大地、藤田　大智、篠原　亜沙美、小島　雅和、塚野　千尋、天間　雅美
手稲渓仁会病院薬剤部

23-M2-MO74-3　OODAループを活用した継続的服薬フォローアップが薬学的介入につながった喘息患者の一例

○小林　奈津子[1]、加部　久美子[1]、山口　史成[1]、水口　涼子[1]、太田　愛子[2]
[1]株式会社ファーマみらい共創未来鎌倉大船モール薬局、[2]ファーマクラスター株式会社人材開発部

23-M2-MO74-4　地域薬学ケア専門薬剤師による災害時医薬品提供体制構築の実践

○安井　好次郎
一般社団法人池田市薬剤師会

23-M2-MO74-5　災害支援薬剤師受援経験を踏まえた受援体制標準化への取り組み

○台蔵　剛士、西川　達也、南　憲一、米澤　美和
石川県立中央病院薬剤部

一般演題（ミニオーラル）79　14:00～15:00

医療情報システム・データベース

座長：西原　雅美（大阪医科薬科大学病院薬剤部）
長瀬　克彦（金沢大学附属病院先端医療開発センター）

23-M2-MO79-1　米国FDAの有害事象自発報告データベースを用いたALK阻害薬とケモブレインとの関連性評価

○伊藤　美空、谷　奏良美、増田　陸人、伊藤　綾香、高橋　南帆、和泉　裕貴、野口　義紘、吉村　知哲
岐阜薬科大学病院薬学研究室

23-M2-MO79-2　有害事象の自発報告に基づく利尿薬誘発性脱水症の季節変動解析

○中尾　智史[1]、塩田　浩平[2]、後藤　史哉[2]、宮坂　香海[2]、広藤　咲子[2]、松本　清香[2]、山下　萌[2]、市原　奈々加[2]、野倉　優華[2]、杉下　香菜[2]、山崎　智文[2]、田中　秀幸[3]、玉木　啓文[4]、川尻　雄大[1]、内田　まやこ[1]、井口　和弘[4]、中村　光浩[2]
[1]九州大学病院薬剤部、[2]岐阜薬科大学医薬品情報学研究室、[3]中部薬品株式会社V・drug岐阜大学病院前薬局、[4]岐阜薬科大学薬局薬学研究室

23-M2-MO79-3　有害事象自発報告データベースを用いたセフトリアキソンとプロトンポンプ阻害薬併用によるQT延長への影響

○奥村　俊一、廣井　順子
東京都立小児総合医療センター薬剤科

23-M2-MO79-4 免疫チェックポイント阻害薬の副作用監視ドメイン再構成とIF掲載臨床試験・JADERの対比

○向井　淳治、坂本　竜平、小竹　優希、堀口　涼子、近江矢　佳菜子、奥田　広志
和泉市立総合医療センター薬剤部

23-M2-MO79-5 医療ビッグデータを用いたジギタリス製剤の新規開始患者におけるTDM実施状況の評価

○越塚　宏美[1,2]、田中　章久[2]、岩崎　恵里佳[1,2]、喜田　昌記[1,2]、伊藤　朱里[1,2]、松崎　あい理[1,2]、樫村　彩英子[1,2]、阿部　久瑠美[1,2]、柏原　由佳[1,2]、百　賢二[1,3]
[1]昭和医科大学薬学部病院薬剤学講座、[2]江東豊洲病院薬剤部、[3]統括薬剤部

23-M2-MO79-6 大規模保険請求情報を用いたカンジダ血症患者における眼内炎発症の関連因子の探索および精密眼底検査実施状況の調査

○水野　香菜子、豕瀬　諒、柳澤　里奈、村木　優一
京都薬科大学臨床薬剤疫学分野

11月23日(月・祝)　　ミニオーラル会場3（ホテル金沢　2F　ダイヤモンド）

一般演題(ミニオーラル)63　　8:45〜9:45

有害事象・副作用4

座長：永田　将司（東京科学大学病院薬剤部）
勝浦　正人（地方独立行政法人市立吹田市民病院薬剤部）

23-M3-MO63-1 日本版抗コリン薬リスクスケールと誤嚥性肺炎入院の関連性の検討

○西牟田　昇吾、村上　翔梧、林　春乃、西口　芽生、山本　侑弥、佐古　守人、黒沢　秀夫
東住吉森本病院薬剤部

23-M3-MO63-2 リネゾリド投与患者における血小板減少症発現のリスク因子について

○吉川　知宏、太田　涼介、平田　敦士
近畿大学奈良病院薬剤部

23-M3-MO63-3 ドキサプラム関連低カリウム血症の検討

○黒河　広樹、上條　早奈美、鈴木　英二
長野県立こども病院薬剤部

23-M3-MO63-4 フィネレノン投与におけるinitial dipの発現がカリウム値に与える影響

○石野　清亮、山本　麻里子、中山　貴美子
中東遠総合医療センター薬剤部

23-M3-MO63-5 くも膜下出血術後患者におけるクラゾセンタン投与後の体液貯留発症リスク因子の解析

○鈴木　桃佳、渡辺　圭、近藤　匡慶、源平　麻衣、菅谷　量俊、林　太祐
日本医科大学多摩永山病院薬剤部

23-M3-MO63-6 DKA患者におけるSGLT2阻害薬使用の有無による臨床検査所見の比較：単施設後方視的研究

○佐藤　優衣、米内　洸
川崎幸病院薬剤部

一般演題（ミニオーラル）69　9:50～10:50

有害事象・副作用5

座長：永田　将司（東京科学大学病院薬剤部）
勝浦　正人（地方独立行政法人市立吹田市民病院薬剤部）

23-M3-MO69-1　緊急入院患者における副作用判定率を指標とした薬剤師介入の有用性評価

○工藤　夕加、今浦　将治、菅野　浩
済生会横浜市東部病院薬剤部

23-M3-MO69-2　薬学的管理の観点からみた薬剤関連顎骨壊死に関する実態調査

○川口　聖也、横山　智士、中川　潤一、新岡　丈典
弘前大学医学部附属病院薬剤部

23-M3-MO69-3　悪性腫瘍による高カルシウム血症に対するゾレドロン酸の使用による急性腎障害の発現状況調査

○吉見　ふみ、奥苑　朱加、田口　真緒、桂川　健司、遠山　幸男
トヨタ記念病院

23-M3-MO69-4　高齢肺がん患者と非高齢患者のカルボプラチンとペメトレキセド併用療法における副作用の発現調査

○長谷　萌花、松井　頌明、森光　保武、川合　恵
福山市民病院医療技術部薬剤科

23-M3-MO69-5　HER2陽性乳癌患者におけるペルツズマブ・トラスツズマブの配合皮下注と併用点滴静注による下痢発現頻度の比較検討

○川名　虎次郎、田中　爽乃、山本　龍世、小澤　有輝、草野　淳一、須田　成海、吉田　理
一般財団法人神奈川県警友会けいゆう病院

23-M3-MO69-6　注射抗がん剤使用患者における入院継続期間と転倒リスク予測モデルの関係

○天笠　雄太[1]、荒木　拓也[2]、八島　秀明[2]、山本　康次郎[1,2]
[1]群馬大学医学部附属病院薬剤部、[2]群馬大学大学院医学系研究科臨床薬理分野

一般演題（ミニオーラル）75　11:00～12:00

高齢者領域・褥そう対策

座長：佐野　正毅（福井県済生会病院薬剤部）
増江　俊子（金沢大学附属病院薬剤部）

23-M3-MO75-1　退院後30日以内の高齢患者の処方変化からみた継続的薬学管理の必要性

○南郷　大輔、芳賀　光平、中谷　美夏、山口　潔
ふくろうクリニック等々力

23-M3-MO75-2　大腿骨骨折術後高齢患者の急性期ADL回復に対する抗コリン作用薬の影響

○松崎　貴志[1,2]、飯沼　雅央[3]、高崎　桃子[4]、柴田　みち[5]、小山　なつの[1]、早乙女　由樹[1]、勝田　雄太[1]、新嶋　茂正[1]、小澤　美波[1]、植草　秀介[2]、松尾　和廣[2]
[1]聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院薬剤部、[2]東邦大学薬学部臨床薬学教室、
[3]聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院整形外科、
[4]聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院リハビリテーション部、[5]聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院栄養部

23-M3-MO75-3　アトルバスタチン使用に関連するフレイル：その中間因子、修飾因子および交互作用因子

○内手　昇[1]、北本　彩桜[1]、西　美佐[2]、亀田　知里[2]、平栗　晴子[2]、庄源　民湖[2]、四反田　耕司[2]、安田　圭子[2]、坂井　賛瑛美[2]、西村　智美[3]、中森　慶滋[3]、橋本　昌子[2]
[1]北陸大学薬学部薬学科生物化学分野、[2]株式会社スパーテル、[3]中森全快堂額乙丸薬局

23-M3-MO75-4 がん専門病院における老年腫瘍科と薬剤部の協働によるベンゾジアゼピン系薬剤漸減支援の成果と課題

○藤田　強記[1,2]、中村　順子[1]、松尾　尚美[1]、樋口　文子[1]、上田　和明[1]、高野　豪[3]、西嶋　智洋[4]、松元　俊博[1]
[1]九州がんセンター薬剤部、[2]九州がんセンター治験・臨床試験推進室、[3]九州医療センター薬剤部、[4]九州がんセンター老年腫瘍科

23-M3-MO75-5 2型糖尿病を有する認知症患者におけるドネペジル開始後早期の継続性と制吐薬開始：病院機能・病床規模別レセプトデータ解析

○赤羽　海飛[1]、堀井　剛史[1]、見山　日菜[1]、安藤　航[2]、三原　潔[1]
[1]武蔵野大学薬学部臨床薬学センター、[2]北里大学薬学部薬物治療学 4

23-M3-MO75-6 高齢化社会における地質学的要因と褥瘡医療資源消費との関連

○塚瀬　成、新海　良祐、西澤　侑祐、篠原　紘希、富田　隆
国際医療福祉大学成田キャンパス薬学部薬学科

一般演題（ミニオーラル）80　14:00〜15:00

製剤・品質管理

座長：佐野　正毅（福井県済生会病院薬剤部）
増江　俊子（金沢大学附属病院薬剤部）

23-M3-MO80-1 メトヘモグロビン血症に対して院内製剤の1％メチレンブルー内用液を提案した症例

○鈴木　祐太[1]、山田　政典[1]、笹尾　駿介[2]、渋沢　崇行[2]、櫻井　聖大[2]、勝目　泰槙[1]、岡　辰也[1]、木村　修徳[1]、齋藤　巨樹[1]、小園　亜希[1]、三角　紳博[1]
[1]国立病院機構熊本医療センター薬剤部、[2]国立病院機構熊本医療センター救急救命部

23-M3-MO80-2 患者に優しい製剤の開発ー患者の服用性向上を目的としたキシログルカンキセロゲル製剤の調製と評価ー

○花輪　剛久[1]、廣瀬　香織[1]、西原　優里[1]、間井田　成美[1]、鈴木　夢生[2]、田渕　彰[2]、大和谷　和彦[2]、石井　文由[3]、和田　侑子[3]、小田　馨[4]
[1]東京理科大学薬学部医療デザイン学／臨床製剤設計学、[2]MP五協フード＆ケミカル株式会社、[3]明治薬科大学薬学部、[4]住友ファーマインターナショナル（株）

23-M3-MO80-3 成人心臓開心術におけるdel Nido cardioplegia導入の有用性の検討

○大林　万利子、坪田　吉宏、古屋　順一、菊池　真美、栗山　武宜、鳥越　正恵、山本　董、田中　拓也、小暮　尚、石丸　博雅
公益財団法人榊原記念財団附属榊原記念病院薬剤科

23-M3-MO80-4 病院における院内製剤の調製実態と実施上の課題に関する全国調査

○百　賢二[1,2]、内田　淳[2,3]、河野　弥生[2,4]、柏倉　康治[2,5]、米持　悦生[2,6]、間井田　成美[2,7]、花輪　剛久[2,7]
[1]昭和医科大学薬学部、[2]日本薬剤学会臨床製剤FG、[3]山梨大学医学部附属病院薬剤部、[4]名古屋市立大学大学院薬学研究科、[5]帝京大学薬学部、[6]国際医療福祉大学成田薬学部、[7]東京理科大学薬学部

23-M3-MO80-5 ニコペリック™腹膜透析液に混合した際のセフトリアキソンの残存率の検討

○工藤　香澄[1,2]、鈴木　裕之[2,3]、松本　玲於奈[1]、村井　ユリ子[2,3]、我妻　恭行[1,2]
[1]東北医科薬科大学薬学部薬剤学教室、[2]東北医科薬科大学病院薬剤部、[3]東北医科薬科大学薬学部臨床薬剤学教室

23-M3-MO80-6 新生児集中治療室におけるカテーテル閉塞予防のためのヘパリンとステロイドおよび抗菌薬の配合変化試験

○前川　麻央[1]、前川　正充[1]、佐藤　裕[2]、渡邊　真平[3]、齋藤　昌利[3]、眞野　成康[1]
[1]東北大学病院薬剤部、[2]東北医科薬科大学薬学部、[3]東北大学病院周産母子センター

11月23日(月・祝)　ミニオーラル会場4（ANAクラウンプラザホテル金沢　3F　ホワイエ）

一般演題(ミニオーラル)64　8:45～9:35

がん薬物療法(制吐支持療法)

座長：川上　和宜（東京女子医科大学病院薬剤部）
林　稔展（福岡大学薬学部）

23-M4-MO64-1　アプレピタントからホスネツピタントへの変更による効果の検討

○桂川　健司、高取　裕司、高岡　龍蔵、鈴木　喬也、遠山　幸男
トヨタ記念病院薬剤科

23-M4-MO64-2　大腸がんCapeOX療法に対するホスネツピタントの有効性・安全性に関する調査

○糸井　直樹[1]、西澤　広介[1]、杉野　歩美[1]、中島　萌[1]、仲岡　佑季[1]、池田　貴之[1]、平井　成和[1]、佐藤　直子[1]、佐藤　雄[2]、土井　啓員[1]
[1]東邦大学医療センター佐倉病院薬剤部、[2]東邦大学医療センター佐倉病院消化器外科

23-M4-MO64-3　ゾルベツキシマブ初回投与中における悪心の発現状況に基づいた投与法の妥当性検証

○秋元　知也[1]、三村　一平[1]、鍋島　一仁[2]、林　政和[1]、丸谷　善紀[1]
[1]東海大学医学部付属八王子病院薬剤部、[2]東海大学医学部付属八王子病院消化器外科

23-M4-MO64-4　当院におけるゾルベツキシマブ投与時の低速開始プロトコルの有用性に関する後ろ向き観察研究

○坂野　博紀、町支　優和、原田　哲彦
豊橋市民病院薬局

23-M4-MO64-5　非小細胞肺がんにおけるCBDCA+PEM+PembroとCBDCA+nab-PTX+Pembroの比較調査

○津郷　佑規、松本　拓真、藤井　朋保、長谷部　匡史、水口　敦子、延平　早美、仙波　靖士
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター

一般演題(ミニオーラル)70　9:50～10:40

がん薬物療法(その他)3

座長：川上　和宜（東京女子医科大学病院薬剤部）
林　稔展（福岡大学薬学部）

23-M4-MO70-1　肝細胞癌一次療法におけるアテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法とトレメリムマブ＋デュルバルマブ併用療法の比較

○北村　朱理[1]、綾野　武司[1]、國方　梨乃[1]、岸下　敬汰[1]、住吉　健太[1]、山口　佳津騎[2]、元木　貴大[1]、田中　裕章[1]、小坂　信二[1,3]、見野　靖晃[1]
[1]香川大学医学部附属病院薬剤部、[2]香川大学医学部附属病院医療安全管理部、[3]香川県薬剤師会薬事情報センター

23-M4-MO70-2　局所進行NSCLCに対するDurvalumab治療期間と予後：単施設後ろ向き研究

○牧　賢利[1]、白羽　慶祐[2]、渡邉　洋美[2]、中村　孝佑[1]、田頭　尚士[1]、大倉　祐佑[1]
[1]独立行政法人国立病院機構岡山医療センター薬剤部、[2]独立行政法人国立病院機構岡山医療センター呼吸器内科

23-M4-MO70-3　オシメルチニブ治療における処方データ由来RDIと実服薬状況の乖離および服薬遵守を支える要因の検討

○郷　真貴子、木村　美智男、山田　志緒里、西村　充礼、村瀬　寛美、松山　卓矢、松山　里奈、宇佐美　英績
大垣市民病院薬剤部

23-M4-MO70-4 プロテアソーム阻害薬による心不全発症が治療に与える影響についての検討：メタ解析

○西崎　真希、渋谷　悠真
国立がん研究センター東病院薬剤部

23-M4-MO70-5 前立腺癌におけるがん遺伝子変化と薬物療法の有効性に関する後方視的検討

○渡辺　敦貴[1]、宮本　義浩[1,3]、水谷　晃輔[2,3]、前田　恭佑[1]、塩川　亜弥乃[1]、亀山　紘司[2]、亀井　信吾[2]、横井　繁明[2]、中島　純子[1]、平出　耕石[1,3]
[1]中部国際医療センター薬剤部、[2]中部国際医療センター泌尿器科、
[3]中部国際医療センターがんゲノム診断・診療センター

一般演題（ミニオーラル）76　11:00〜12:00

がん薬物療法（その他）4

座長：久保　杏奈（石川県立中央病院薬剤部）
髙林　真貴子（金沢大学附属病院薬剤部）

23-M4-MO76-1 包括的がん遺伝子パネル検査を受けた高齢がん患者の臨床薬理学的背景に関する研究

○鹿糠　珠生[1,2]、満間　綾子[1]、近藤　千晶[1]、池田　義明[2]、安藤　雄一[1]
[1]名古屋大学医学部附属病院化学療法部、[2]金城学院大学薬学部薬学科

23-M4-MO76-2 外来がん薬物療法患者における医療用アプリの有用性の検討

○大神　正宏[1]、田山　薫[1]、佐々木　摩利[1]、茅場　愛里[1]、萩原　彩子[1]、坂入　めぐみ[1]、安藤　伸衛[1]、菅谷　明徳[2]、小島　寛[2]
[1]茨城県立中央病院薬剤局薬剤科、[2]茨城県立中央病院腫瘍内科

23-M4-MO76-3 進行・再発大腸がん患者に対するパニツムマブ投与時間短縮法の安全性調査

○樋口　純一[1]、吉開　晶一[2]、小林　芽依[1]、溝部　裕介[1]、宮下　佳大[1]、石原　泰子[1]、森谷　康志[1]、森脇　俊和[3]、徳田　衡紀[1]
[1]公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院薬剤部、
[2]株式会社スリーピースたから薬局さざなみプラザ店、
[3]公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院消化器内科

23-M4-MO76-4 dose-dense EC療法（Epirubisin plus Cycrophospamid）を施行した乳癌患者の就労状況

○篠原　義剛[1]、井上　譲[2]、田嶋　裕子[3]、原田　有理沙[4]、細田　悦子[5]、横山　雄一[1]、植木　哲也[1]、永田　昌子[4]、立石　清一郎[6]、平田　敬治[2]、田中　文啓[3]
[1]産業医科大学病院薬剤部、[2]産業医科大学病院第一外科、[3]産業医科大学病院第二外科、
[4]産業医科大学医学部両立支援科学、[5]産業医科大学病院両立支援科、[6]産業医科大学産業生態科学研究所

23-M4-MO76-5 抗がん剤の過量充填による薬剤廃棄削減に関する取り組み

○河村　茉衣、松本　和也、池本　菜月、中井　瑞貴、本荘　真央、岡本　さつき、松岡　梨奈、岡崎　英子、諏訪　耕三、森　英樹
岡山赤十字病院薬剤部

23-M4-MO76-6 病棟薬剤師による医療用麻薬勉強会が医療スタッフの知識・認識に与える効果

○畑中　真理[1,2]、長友　隆雄[1]、保田　和哉[1]、谷之木　佑歌[1]、長友　朋美[1]、山田　優奈[1]、三輪　明子[1]、椎木　ありさ[1]、佐藤　佳孝[1]、是枝　秀彦[1]、森山　徳文[1]、福原　智子[1]、原口　裕美[1]、矢野　翔太[1]、安藤　早織[1]、前野　萌[1]、佐伯　幸菜[1]、松坂　幸太朗[1]、荒木　公平[1]、平原　康寿[1]、久保田　智美[3]、末田　光恵[2]、柳田　俊彦[4]、池田　龍二[1]
[1]宮崎大学医学部附属病院薬剤部、[2]宮崎大学医学部附属病院緩和ケアチーム、[3]宮崎大学医学部附属病院看護部、
[4]宮崎大学医学部看護学科臨床薬理学

一般演題（ミニオーラル）81　14:00～14:50

緩和ケア

座長：久保　杏奈（石川県立中央病院薬剤部）
髙林　真貴子（金沢大学附属病院薬剤部）

23-M4-MO81-1　アセトアミノフェン静注液皮下投与の効果

○伊藤　慎二、磯貝　潤一、石川　敬祐
津島市民病院薬剤室

23-M4-MO81-2　ヒドロモルフォン持続皮下注における投与流量の変化により疼痛改善を認めた1例

○宇野　崇之、荒木　良介、菱沼　隆一
大和市立病院薬剤科

23-M4-MO81-3　在宅緩和医療におけるミダゾラム耐性を示した癌終末期患者への対応：フェノバルビタールを用いた鎮静に保険薬剤師が関与した一例

○中村　薫
北陸クオール株式会社木田らいふ薬局

23-M4-MO81-4　緩和ケア病棟における不眠に対する薬物療法の実態と入眠状況および有害事象の発生状況

○伏見　久美子[1]、畠山　陽平[1]、大林　巧志[1]、小森　桂子[1]、苅田　明子[1]、高橋　佳孝[1]、富井　真一[1]、藤澤　なすか[2]、中部　奈美[2]、藤原　恵[2]、土谷　有美[1]
[1]京都第一赤十字病院薬剤部、[2]京都第一赤十字病院緩和ケア内科

23-M4-MO81-5　安城更生病院緩和ケア病棟に入院した終末期がん患者における循環器関連薬の中止理由と薬剤師介入に関する調査

○平野　貴大[1]、渡辺　裕之[1]、平野　陽子[1]、小島　礼菜[1]、野本　歩未[1]、植松　夏子[2]、藤井　友和[3]、羽田　勝彦[1]
[1]JA愛知厚生連安城更生病院薬剤部、[2]JA愛知厚生連足助病院薬剤部、[3]JA愛知厚生連渥美病院薬剤部

11月23日（月・祝）　ミニオーラル会場5（ANAクラウンプラザホテル金沢　3F　ホワイエ）

一般演題（ミニオーラル）65　8:45～9:45

病棟薬剤業務1

座長：久米　学（神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部）
見野　靖晃（香川大学医学部附属病院薬剤部）

23-M5-MO65-1　病棟横断的な薬剤師相互支援体制導入による効果

○小澤　紘子、安達　明央、安芸　万梨子、木城　美保、内山　英里、後藤　一美
聖路加国際病院薬剤部

23-M5-MO65-2　薬剤業務向上加算に基づいた薬剤師出向による病棟薬剤業務の質的向上

○山本　将太[1]、津田　真弘[1,2]、足立　圭司[3]、足垣　亮介[3]、吉田　優子[1]、池見　泰明[1]、平　大樹[1,4]、寺田　智祐[1]
[1]京都大学医学部附属病院薬剤部、[2]福井大学医学部附属病院薬剤部、[3]市立福知山市民病院薬剤部、[4]京都大学大学院薬学研究科

23-M5-MO65-3　病棟薬剤業務実施加算1取得に向けた業務再編と質向上への取り組み

○大岡　千寿子、安田　将樹、中村　俊之、古山　英孝、河北　和馬、西井　優太、野洌　孝二
市立長浜病院薬剤局

23-M5-MO65-4 地域連携の質向上を目指した退院時薬剤情報提供体制の構築とその効果

○石丸　葵、佐藤　浩太郎、高橋　希、三藤　麻衣子、男全　昭紀、梶野　哲、井口　恵美子
横浜市立みなと赤十字病院薬剤部

23-M5-MO65-5 入院時初回面談の中央化による薬剤師業務効率化の検討

○大嶋　舞、吉田　孝、河原　陽介、小岩　正二、黒岩　幹也、葉梨　美和、羽田野　翔太、関口　友太、鈴木　藍、堀合　拓貴、増渕　愛美、善本　亜由美、加藤　良治
JR東京総合病院薬剤部

23-M5-MO65-6 病棟薬剤師チーム制導入が薬剤管理指導業務に与える影響評価

○町田　聖治、岸川　春樹、富田　敏章、清水　誉志、安藝　敬生
一般財団法人平成紫川会小倉記念病院薬剤部

一般演題(ミニオーラル)71　9:50～10:40

病棟薬剤業務2

座長：久米　学（神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部）
見野　靖晃（香川大学医学部附属病院薬剤部）

23-M5-MO71-1 化膿性脊椎炎に対して病棟薬剤師とAST薬剤師が連携しカルテ回診をした初年度としての実績

○黒子　裕貴[1]、並木　真貴子[1,2]、朝倉　美加[1,2]、夏目　紗恵[1]、染谷　幸男[3]、清水　俊勝[1]、大竹　満博[1]
[1]船橋市立医療センター薬剤局、[2]船橋市立医療センター感染制御室、[3]船橋市立医療センター整形外科

23-M5-MO71-2 肺Mycobacterium avium complex症におけるALIS継続に関する薬剤師介入の有用性に関する検討

○岩田　あやみ[1]、中尾　友紀[1]、間瀬　広樹[1]、大西　涼子[2]、加藤　達雄[2]
[1]NHO長良医療センター薬剤部、[2]NHO長良医療センター呼吸器内科

23-M5-MO71-3 ガイドライン推奨心不全薬物治療達成における薬剤師によるGDMT score アラートシステムの有用性

○渡嘉敷　俊介[1]、中村　志歩[1]、福川　玲那[1]、篠原　美紀[1]、長江　美帆[1]、宮島　佳祐[2]、若林　康[2]、中道　秀徳[1]
[1]聖隷三方原病院薬剤部、[2]聖隷三方原病院循環器科

23-M5-MO71-4 大腿骨転子部・頚部骨折術後の外来における二次性骨折予防薬の導入への介入

○高野　瑶子、坂井　真、宮崎　俊明、筒井　由佳
社会医療法人近森会近森病院薬剤部

23-M5-MO71-5 慢性便秘症患者に対する薬物治療フローチャートの作成と有用性の検討

○森園　安未、柏原　道志、佐藤　千恵、船津　妃杜美、高橋　和花、矢部　勝茂
社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院

一般演題(ミニオーラル)77　11:00～11:50

病棟薬剤業務3

座長：磯田　和也（金沢大学附属病院薬剤部）
東　昂翔（金沢大学附属病院薬剤部）

23-M5-MO77-1 病棟薬剤師の術後貧血への介入によりHIF-PH阻害薬導入と鉄補充中止に至った一例

○鈴木　紗也加[1]、和知野　千春[1,2]、柴田　愛実[1]、西出　景子[2]、近藤　勝弘[1,2]
[1]名古屋市立大学医学部附属東部医療センター薬剤部、[2]名古屋市立大学大学院医学研究科臨床薬剤学分野

23-M5-MO77-2 内服困難な難治性がん疼痛患者に対しメマンチン経腸投与が疼痛緩和に寄与した1例

○岩永　崇志[1]、浦野　真一[2]、岡崎　正典[2]、川合　恵[1]
[1]福山市民病院薬剤科、[2]福山市民病院緩和ケア科

23-M5-MO77-3 病院薬剤師における口腔内崩壊錠の認識および服薬指導実態調査

○福田　友暉[1,2]、大久保　利成[2]、大木　稔也[2]、新堀　千香[1]、小田　慎[1]
[1]IMS（イムス）グループ板橋中央総合病院薬剤部、[2]IMS（イムス）グループ薬剤部学術研究委員会

23-M5-MO77-4 大腿部骨折患者の入院時持参薬と骨折リスクに関する実態調査

○畠山　敬寿、後藤　悠、須藤　大雄、嘉屋　則子、加藤　梢、水谷　彰史、岩見　絵梨、佐々木　稜太、植杉　綾乃、田畑　裕和、今井　隆人
JA北海道厚生連旭川厚生病院薬剤部

23-M5-MO77-5 5-アミノレブリン酸20 mg/kg超過投与と術中低血圧の関連を検討したTURBT症例における後ろ向き研究

○川地　雄基、森　光輝、木村　美智男、宇佐美　英績
大垣市民病院薬剤部

一般演題（ミニオーラル）82　14:00～15:00

ハイケアユニット

座長：磯田　和也（金沢大学附属病院薬剤部）
東　昂翔（金沢大学附属病院薬剤部）

23-M5-MO82-1 救急外来における薬剤師早期介入の有用性

○空田　洋祐、蔵重　瑞恵、加藤　洋美、佐藤　正諮、岡　智之
宇部中央病院薬剤部

23-M5-MO82-2 アンデキサネット投与への薬剤師の関わりと使用状況調査

○北條　文啓
一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院

23-M5-MO82-3 頸椎損傷術後に非典型的プロポフォール注入症候群が疑われ、早期薬剤師介入を契機に鎮静戦略を変更した1例

○大森　俊和[1]、米内　洸[1]、臼田　昌弘[1]、磯部　賢樹[1]、寺林　晃輝[1]、佐藤　優衣[1]、石川　怜[2]
[1]川崎幸病院薬剤部、[2]川崎幸病院脳神経外科

23-M5-MO82-4 心停止蘇生後の小児におけるバンコマイシン初期投与方法の検討

○小野　達昌、富島　喜朗、渡邊　瑛理、合澤　啓二、陣上　祥子
熊本赤十字病院薬剤部

23-M5-MO82-5 ICU・HCU入院患者におけるTazobactam/Piperacillin関連低カリウム血症の発症率およびリスク因子に関する後方視的研究

○赤岩　愛記、小川　千晶、茂野　絢子、上田　真也、軍司　剛宏
国立病院機構東京医療センター薬剤部

23-M5-MO82-6 LPS誘発ラット敗血症DICモデルに対する抗凝固療法とtPA併用の有効性評価

○竹中　リナ[1,2]、渡辺　宏晃[2]、有原　大貴[2]、石田　奈津子[2]、嶋田　努[2]、石崎　純子[2]、山田　真也[3]、森下　英理子[3]、朝倉　英策[4]、菅　幸生[2]
[1]金沢大学大学院医薬保健学総合研究科薬学専攻、[2]金沢大学医薬保健研究域薬学系、[3]金沢大学附属病院血液内科、[4]恵寿金沢病院血栓・止血・血管病センター

11月23日(月・祝)　　ミニオーラル会場6（ANAクラウンプラザホテル金沢　3F　ホワイエ）

一般演題(ミニオーラル)66　　8:45〜9:45

医薬品情報

座長：五十嵐　敏明（東北大学病院薬剤部）
今川　静代（金沢医科大学病院薬剤部）

23-M6-MO66-1　帯状疱疹治療薬アカデミック・ディテーリング研修プログラム開発〜患者の薬物治療最適化トレーニングの実施〜

○森崎　隆博[1]、杉山　奈津子[2]、平川　聡史[3]、出雲　貴文[1]、宗像　千恵[4]、頓宮　美樹[5]、長澤　宏之[6]、鈴木　邦彦[7]、木村　聡子[8]、永井　尚美[9]、紺野　奇重[2]、中谷　喜彦[2]、辻　稔[2]、岸　達生[10]、小茂田　昌代[1]
[1]医療法人徳洲会千葉西総合病院薬剤部、[2]国際医療福祉大学薬学部、[3]聖隷浜松病院支持医療課、[4]国際医療福祉大学福岡薬学部、[5]株式会社la vita、[6]セコム医療システム株式会社運営管理部、[7]つなぐ薬局、[8]東庄町国民健康保険東庄病院、[9]武蔵野大学薬学研究所、[10]公益財団法人日本薬剤師研修センター

23-M6-MO66-2　当院整形外科外来におけるミロガバリンの適正使用評価：腎機能および用量設定の実態調査

○西山　由真、安島　秀友、若杉　正、小池　博文
横浜市立大学附属病院薬剤部

23-M6-MO66-3　当院における抗菌薬使用状況と耐性動態の検討ーDASCと耐性リスク指標を用いた解析ー

○犬飼　風真[1,2]、大貫　敏明[1,2]、小関　崇文[1,2]、篠田　莉奈[1,2]、松川　妃奈[1,2]、土井　尚[2]、奥村　正樹[2]、足立　智子[2]、居倉　宏樹[2]
[1]AMG船橋総合病院薬剤科、[2]AMG船橋総合病院AST

23-M6-MO66-4　医療機関における薬審資料とインタビューフォームの項目合致状況

○山梨　暢子、中村　真美、成瀬　正和、豊島　康治、奥村　嘉仁、平田　薫、嶋　大輔
ファイザー株式会社メディカル部門

23-M6-MO66-5　NDBオープンデータを用いたアセチルシステイン液の使用量に関する記述的研究

○土川　拓也、田中　佳子、井上　寿江、平下　智之
岐阜県総合医療センター薬剤部

23-M6-MO66-6　FAERS及びJADERを用いた抗てんかん薬による認知機能障害・記憶障害に関する解析

○逸見　万里[1]、中井　剛[1]、古関　竹直[2]、前田　利樹[3]、水谷　泰彰[3]、渡辺　宏久[3]、山田　成樹[1]
[1]藤田医科大学医学部薬物治療情報学、[2]藤田医科大学医療科学部高度医療人材育成分野、[3]藤田医科大学脳神経内科学

一般演題(ミニオーラル)72　　9:50〜10:50

医薬品管理

座長：五十嵐　敏明（東北大学病院薬剤部）
今川　静代（金沢医科大学病院薬剤部）

23-M6-MO72-1　院内薬剤ロスの分析と廃棄費用の視覚化

○齊藤　澪、林　将吾、新海　良祐、野村　彩衣、藤原　裕未、富田　隆
国際医療福祉大学成田キャンパス薬学部薬学科

23-M6-MO72-2　薬品定数管理システムおよびABC管理導入による医薬品廃棄削減と廃棄構造の変化

○樋口　寛康、木村　美智男、岡田　和智、篠田　梨恵、地道　大賀、田中　万喜幸、村瀬　寛美、郷　真貴子、森　卓之、宇佐美　英績
大垣市民病院

23-M6-MO72-3 NOVUMN連携による保冷医薬品の投与スケジュール管理自動化と薬品管理業務の効率化の検証

○田中　宏尚、平田　力
社会医療法人恵佑会札幌病院薬剤科

23-M6-MO72-4 がん専門病院における医薬品トレーサビリティシステム導入による効果の検討

○田島　英、吉澤　朝枝、関戸　駿、塩月　智子、櫻澤　有紀
地方独立行政法人栃木県立がんセンター

23-M6-MO72-5 自動薬剤ピッキング装置を用いた内服治験薬運用の構築

○齋藤　圭佑、山永　雄介、新本　小百合、西野　美沙、福田　真弓、西崎　百合恵、丸田　愛美、戸津　舞衣子、櫻井　学
神奈川県立がんセンター薬剤科

23-M6-MO72-6 内容液の漏出リスクが低いデュタステリド軟カプセル製剤の選定に関する調査

○土生　康司、西嶋　晴輝、猪野　彩、畑中　由香子
神戸薬科大学薬効解析学研究室